

平成 20 年度
美濃加茂市市民満足度調査

報告書

平成 21 年 5 月

美濃加茂市

目次

I 調査の概要

1	調査目的	1
2	調査方法	1
3	調査項目	1
4	地域別回収状況	1
5	集計方法	2
6	報告書の見方	2

II 調査分析のまとめ

1	基本属性	3
2	重要度・満足度調査	6
1.	重要度・満足度の得点化	6
2.	ポートフォリオ分析による事業の重要度・満足度評価	11
2-1.	“安心安全に暮らせる「健康福祉・環境」のまちづくり”における 事業の重要度・満足度評価	14
2-2.	“時代を拓く「教育文化」のまちづくり”における 事業の重要度・満足度評価	22
2-3.	“交流のさかんな「産業経済」のまちづくり”における 事業の重要度・満足度評価	29
2-4.	“住んで誇れる「環境都市」のまちづくり”における 事業の重要度・満足度評価	32
2-5.	“みんなでつくる「市民参加」のまちづくり”における 事業の重要度・満足度評価	40

参考資料

美濃加茂市市民満足度調査 アンケート調査票

I 調査の概要

1 調査目的

美濃加茂市の施策における市民の評価を重要度・満足度について質問することにより、市民の施策に対するニーズを把握し、その結果を今後の市政運営に反映させるための基礎資料として活用することを目的としています。

2 調査方法

①調査地域	美濃加茂市全域
②調査対象	美濃加茂市に在住する満 18 歳以上の人
③抽出方法	住民基本台帳からの層化二段無作為抽出法
④配布数	1,500 票
⑤配布方法	郵送配布、郵送回収
⑥実施期間	平成 21 年 3 月 17 日～3 月 30 日
⑦有効回収数（率）	644 標本（42.9%）

3 調査項目

①基本属性	回答者の性別、年代、居住地域、家族構成、同居している子どもの状況、居住年数、住まいの状況、職業について 8 項目。
②重要度・満足度調査	平成 20 年度に実施した事業のなかで、総合計画における 5 つの基本構想のなかから市民の評価を求めたい事業について 29 項目。

4 地域別回収状況

地区	配布数	回収数	回収率	有効回収数※	有効回収率
太田	322 票	120 票	37.3%	120 票	37.3%
古井	461 票	199 票	43.2%	199 票	43.2%
山之上	72 票	36 票	50.0%	36 票	50.0%
蜂屋	183 票	59 票	32.2%	59 票	32.2%
加茂野	239 票	102 票	42.7%	102 票	42.7%
伊深	37 票	22 票	59.5%	22 票	59.5%
三和	25 票	8 票	32.0%	8 票	32.0%
下米田・牧野	161 票	81 票	50.3%	81 票	50.3%
不明・無回答	-	20 票	-	17 票	-
全体	1,500 票	647 票	43.1%	644 票	42.9%

※有効回収数とは、回収されたが記入のない調査票を除いて集計した数です。

5 集計方法

単純集計に加え、基本属性によるクロス集計を行いました。クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。なお、クロス集計については、質問ごとに特徴的な項目のみ本報告書に掲載しました。

6 報告書の見方

- ・グラフに表示されているn値とは、標本数のことを示しています。また、()内の数字は回答数の内訳を示しています。
- ・集計結果の%表示は、小数点以下第2位を四捨五入してありますので、内訳の合計がちょうど100.0%にならない場合があります。また、複数回答が可能な設問の場合、すべての比率の合計がちょうど100.0%にならない場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の回答数の合計と単純集計(全体)の回答数が合致しないことがあります。
- ・標本誤差については、下記算出式より算出します。

$$\sigma = \kappa \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

σ : 標本誤差
 N : 母集団
 n : 標本数
 p : 回答比率
 κ : 信頼率による変数

信頼率による変数 κ は、信頼率95%では1.96、信頼率99%では2.58と定義されています。今回のアンケート調査における信頼率を95%とすると、各回答比率別の標本誤差は以下のとおりとなります。

標本数	回答比率(%)				
	10% or 90%	20% or 80%	30% or 70%	40% or 60%	50%
644	±2.30	±3.06	±3.51	±3.75	±3.83

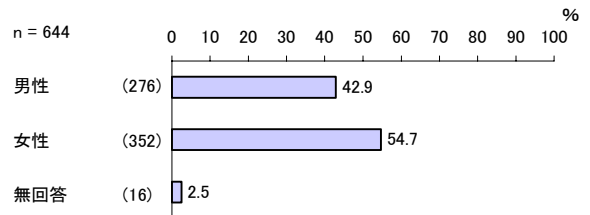
これは、ある設問において「A」という回答の割合が50%であれば、18歳以上の美濃加茂市民に同じ質問をしても、統計学的には「A」という回答の割合は、95%の確率で±3.83%の範囲内(46.17%~53.83%)にあることを示しています。

II 調査分析のまとめ

1 基本属性

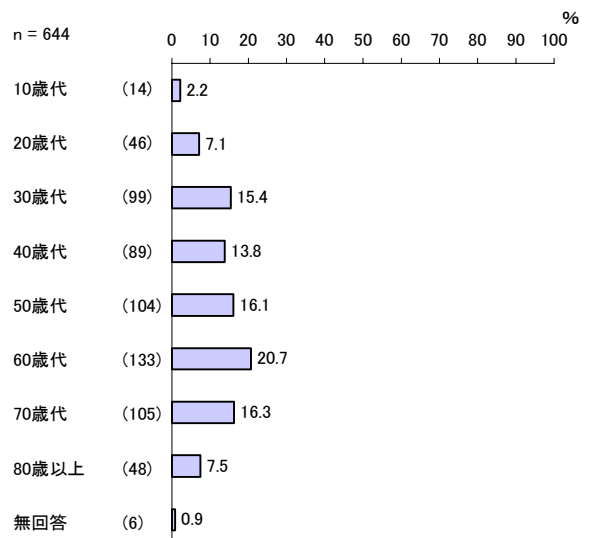
(1) 性別

「男性」の割合が 42.9%、「女性」の割合が 54.7%となっています。



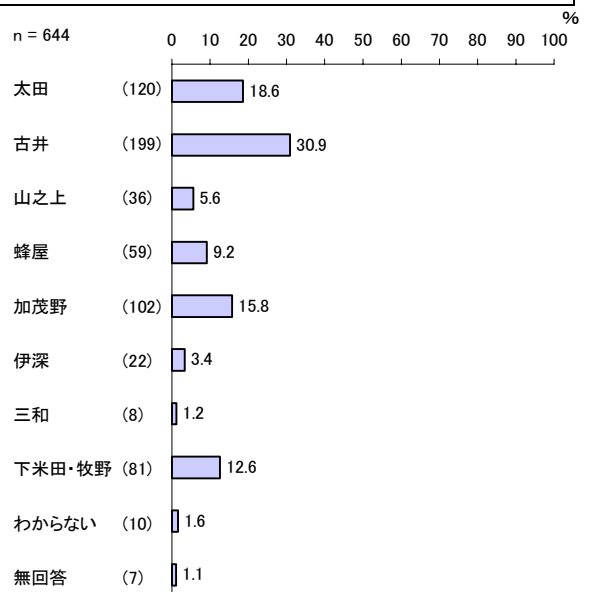
(2) 年代

「60 歳代」の割合が 20.7%と最も高く、次いで「70 歳代」の割合が 16.3%、「50 歳代」の割合が 16.1%となっています。



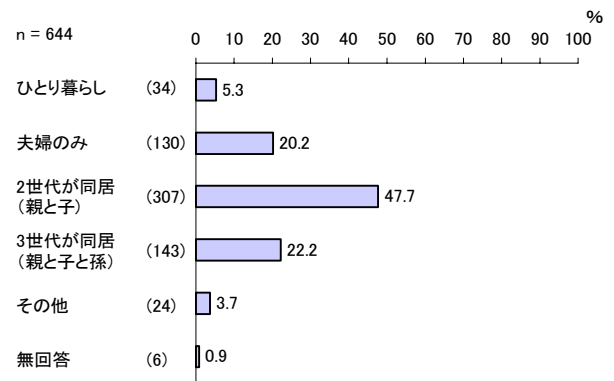
(3) 居住地域

「古井」の割合が 30.9%と最も高く、次いで「太田」の割合が 18.6%、「加茂野」の割合が 15.8%となっています。



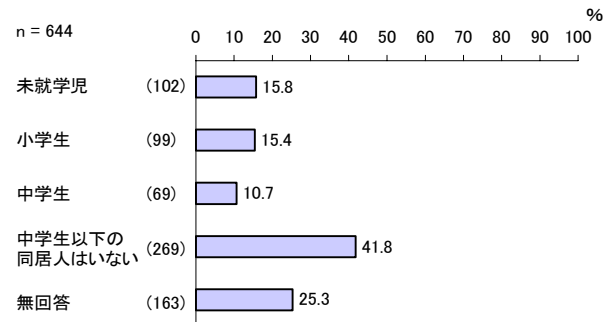
(4) 家族構成

「2世代が同居（親と子）」の割合が47.7%と最も高く、次いで「3世代が同居（親と子と孫）」の割合が22.2%、「夫婦のみ」の割合が20.2%となっています。



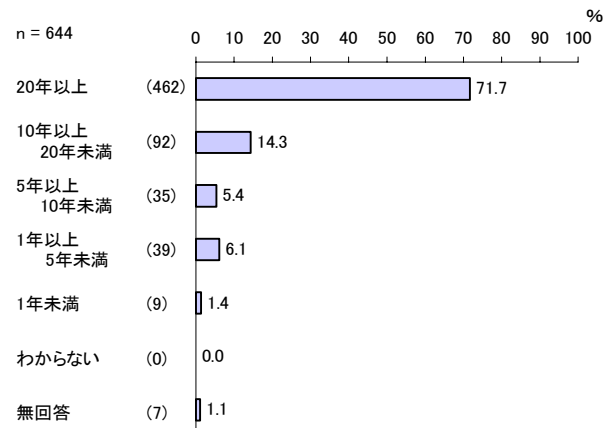
(5) 同居している子どもの状況

「中学生以下の同居人はいない」の割合が41.8%と最も高く、次いで「未就学児」の割合が15.8%、「小学生」の割合が15.4%となっています。



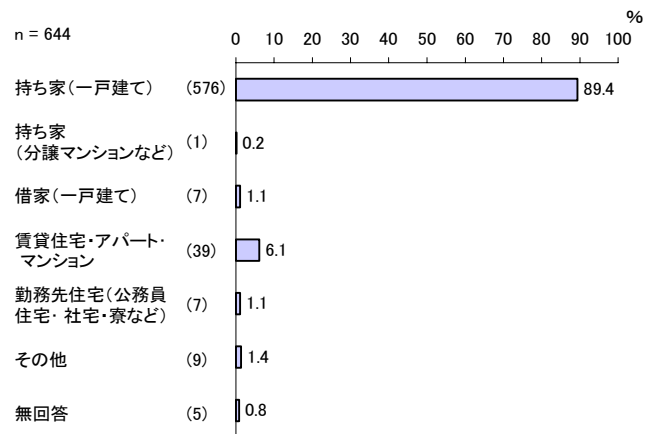
(6) 居住年数

「20年以上」の割合が71.7%と最も高く、次いで「10年以上20年未満」の割合が14.3%、「1年以上5年未満」の割合が6.1%となっています。



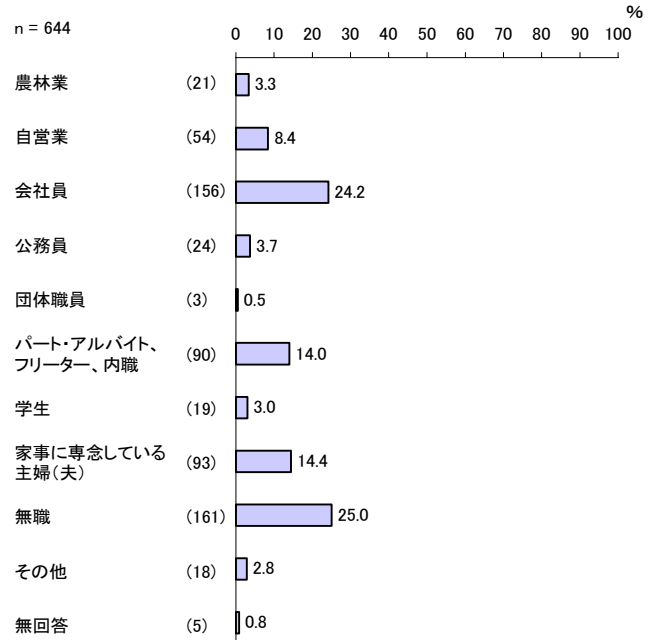
(7) 住まいの状況

「持ち家（一戸建て）」の割合が 89.4%と最も高く、次いで「賃貸住宅・アパート・マンション」の割合が 6.1%となっています。



(8) 職業

「無職」の割合が 25.0%と最も高く、次いで「会社員」の割合が 24.2%、「家事に専念している主婦(夫)」の割合が 14.4%となっています。



2 重要度・満足度調査

1. 重要度・満足度の得点化

29 項目の質問項目について、「重要度」と「満足度」を 3 つの選択肢の中から回答してもらい、下記の手順で得点化し、分析を行いました。

■重要度・満足度の得点化の手順■

重要度		得点		満足度		得点
重要	→	5 点		満足	→	5 点
どちらともいえない	→	3 点		どちらともいえない	→	3 点
重要ではない	→	0 点		満足ではない	→	0 点
無回答	→	計算対象外		無回答	→	計算対象外

■得点の算出式■

$\begin{aligned} &5 \text{ 点} \times \text{「重要(満足)」の回答数} \\ &+ 3 \text{ 点} \times \text{「どちらともいえない」の回答数} \\ &+ 0 \text{ 点} \times \text{「重要(満足)ではない」の回答数} \\ \hline &\text{無回答を除いた設問の回答総数} \end{aligned}$

例えば、仮に全員が「重要」を選んだ場合、その重要度の得点は 5 点になります。
得点については、小数点以下第 3 位を四捨五入して表示しています。

算出された重要度・満足度得点をもとに、各事業の重要度・満足度別に順位付けを行いました。

『小中学校の耐震対策の実施』については、重要度・満足度ともに上位 3 位以内に順位付けられています。

一方で『敬老会事業への助成』については、重要度・満足度ともに下位 3 位以内に順位付けられています。

■重要度・満足度のベスト 3 とワースト 3■

重要度		順位	満足度	
事業名	得点		得点	事業名
(21)防犯灯の設置	4.88	第 1 位	4.35	(10)ごみ袋料金に対する市負担
(17)下水道の整備	4.78	第 2 位	4.31	(2)中学校卒業までの医療費無料化
(6)小中学校の耐震対策の実施	4.76	第 3 位	4.12	(6)小中学校の耐震対策の実施
(1)敬老会事業への助成	3.63	第 27 位	3.17	(20)市長と語ろう「タウンミーティング」・「お出かけトーク」の実施
(7)中央公民館での生涯学習講座	3.62	第 28 位	3.16	(24)あい愛バスの運行
(23)男女共同参画事業の推進	3.50	最下位	3.07	(1)敬老会事業への助成

重要度の上位 3 位以内に位置付けられた理由としては、「山間地域はもちろん、中心市街地でもまだ暗いところがあり、防犯上必要である」「生活排水の垂れ流しによる側溝や河川の汚れが目立つ」「小中学校の安全対策は重要である」「小中学校は災害発生時の避難場所になるため、安全を確保する必要がある」などの意見が挙げられています。

一方で、**重要度の下位 3 位**以内に位置付けられた理由としては、3 つの項目全てについて「出席者・参加者数が少ない」「どのような内容でいつ開催されているかわからない」などの意見が挙げられています。

満足度の上位 3 位以内に位置付けられた理由としては、「ごみ袋料金への家庭の負担が軽減されるように配慮されていてありがたい」「小さな子どもは病気になる回数が多いためありがたい」「小中学生はクラブ活動などでケガをすることもあり助かる」「耐震工事をしてもらって安心した」などの意見が挙げられています。

一方で、**満足度の下位 3 位**以内に位置付けられた理由としては、「直接市長に意見を伝えるのは抵抗がある」「あい愛バスの路線が日によって異なるので毎日利用できない」「敬老会行事の内容が形式化しており、高齢者の生きがいにつながっていない」などの意見が挙げられています。

■ 事業別にみた重要度・満足度得点と順位 ■

	重要度		満足度	
	得点	順位	得点	順位
(1) 敬老会事業への助成	3.63	27	3.07	29
(2) 中学校卒業までの医療費無料化	4.46	11	4.31	2
(3) 学童保育事業	4.39	13	3.77	11
(4) 妊婦の健康診査に対する助成	4.53	9	3.99	6
(5) 「ふれあい安全サポーター」の配置による児童生徒の安全安心の確保	4.62	7	4.00	5
(6) 小中学校の耐震対策の実施	4.76	3	4.12	3
(7) 中央公民館での生涯学習講座	3.62	28	3.35	22
(8) 文化の森でのボランティアによる市民の文化活動支援	4.01	19	3.72	13
(9) 前平市民プールの改修工事	4.07	18	3.65	15
(10) ごみ袋料金に対する市負担	4.64	6	4.35	1
(11) “おん祭みのかも”への補助金の支出	3.74	24	3.60	18
(12) 美濃加茂ブランドの構築・育成	4.10	17	3.29	24
(13) 市民参加による景観計画および景観条例の策定	3.97	21	3.33	23
(14) 西畑正理線・神明森山線の整備	3.80	22	3.52	20
(15) 生活道路の利便性の向上と交通安全対策	4.19	15	3.47	21
(16) 事故発生割合の高い太田地区での歩道の段差解消や路肩の着色	4.61	8	3.78	10
(17) 下水道の整備	4.78	2	4.03	4
(18) 50年計画による水道管の取り替え	4.72	4	3.96	7
(19) 市バス「ふるさと号」の活用	3.99	20	3.65	15
(20) 市長と語ろう「タウンミーティング」・「お出かけトーク」の実施	3.74	24	3.17	27
(21) 防犯灯の設置	4.88	1	3.55	19
(22) 窓口業務の時間延長と休日業務	4.44	12	3.96	7
(23) 男女共同参画事業の推進	3.50	29	3.21	25
(24) あい愛バスの運行	3.78	23	3.16	28
(25) 「多文化共生推進座談会」の開催	3.71	26	3.21	25
(26) 広報紙や市ホームページで予算・決算・財政見通しを公表	4.28	14	3.77	11
(27) 市ホームページで市長の考え・うごき・交際費を公表	4.11	16	3.65	15
(28) 市ホームページで監査結果を公開	4.52	10	3.83	9
(29) 事業選択による借金残高の削減	4.68	5	3.71	14
平均値	4.22		3.66	

■ 順位別にみた事業の重要度評価 ■

	回答者の割合 (%)			重要度	
	重要	どちらともいえない	重要ではない	得点	順位
(21) 防犯灯の設置	89.6	4.3	0.6	4.88	1
(17) 下水道の整備	84.8	8.9	0.6	4.78	2
(6) 小中学校の耐震対策の実施	84.8	8.5	1.1	4.76	3
(18) 50年計画による水道管の取り替え	82.0	11.3	0.8	4.72	4
(29) 事業選択による借金残高の削減	80.9	12.1	1.1	4.68	5
(10) ごみ袋料金に対する市負担	79.8	12.3	1.9	4.64	6
(5) 「ふれあい安全サポーター」の配置による児童生徒の安全安心の確保	80.3	14.6	1.6	4.62	7
(16) 事故発生割合の高い太田地区での歩道の段差解消や路肩の着色	77.3	14.4	1.6	4.61	8
(4) 妊婦の健康診査に対する助成	76.7	16.6	2.3	4.53	9
(28) 市ホームページで監査結果を公開	72.8	18.6	1.4	4.52	10
(2) 中学校卒業までの医療費無料化	75.9	15.2	4.2	4.46	11
(22) 窓口業務の時間延長と休日業務	69.7	21.1	2.0	4.44	12
(3) 学童保育事業	72.7	18.2	4.3	4.39	13
(26) 広報紙や市ホームページで予算・決算・財政見通しを公表	62.6	29.5	1.7	4.28	14
(15) 生活道路の利便性の向上と交通安全対策	64.3	24.1	5.6	4.19	15
(27) 市ホームページで市長の考え・うごき・交際費を公表	59.0	30.0	4.7	4.11	16
(12) 美濃加茂ブランドの構築・育成	56.1	34.8	3.0	4.10	17
(9) 前平市民プールの改修工事	56.4	33.4	4.0	4.07	18
(8) 文化の森でのボランティアによる市民の文化活動支援	50.9	39.4	2.6	4.01	19
(19) 市バス「ふるさと号」の活用	54.5	31.7	5.9	3.99	20
(13) 市民参加による景観計画および景観条例の策定	51.7	37.7	4.2	3.97	21
(14) 西畑正理線・神明森山線の整備	50.6	33.1	9.0	3.80	22
(24) あい愛バスの運行	47.8	35.4	8.2	3.78	23
(11) “おん祭みのかも”への補助金の支出	46.9	39.9	7.9	3.74	24
(20) 市長と語ろう「タウンミーティング」・「お出かけトーク」の実施	44.3	42.1	6.5	3.74	24
(25) 「多文化共生推進座談会」の開催	44.3	39.6	7.8	3.71	26
(1) 敬老会事業への助成	43.2	42.5	9.0	3.63	27
(7) 中央公民館での生涯学習講座	40.1	46.0	7.5	3.62	28
(23) 男女共同参画事業の推進	34.9	48.0	8.2	3.50	29
				平均値	4.22

平均値以上
↑

↓
平均値以下

■順位別にみた事業の満足度評価■

	回答者の割合(%)			満足度	
	満足	どちらともいえない	満足ではない	得点	順位
(10)ごみ袋料金に対する市負担	68.3	18.0	4.7	4.35	1
(2)中学校卒業までの医療費無料化	67.1	21.9	4.2	4.31	2
(6)小中学校の耐震対策の実施	56.1	30.3	3.7	4.12	3
(17)下水道の整備	55.9	28.0	6.4	4.03	4
(5)「ふれあい安全サポーター」の配置による児童生徒の安全安心の確保	54.8	32.6	5.6	4.00	5
(4)妊婦の健康診査に対する助成	55.1	30.7	6.2	3.99	6
(18)50年計画による水道管の取り替え	49.1	34.2	4.5	3.96	7
(22)窓口業務の時間延長と休日業務	50.9	32.1	5.6	3.96	7
(28)市ホームページで監査結果を公開	45.2	39.0	5.4	3.83	9
(16)事故発生割合の高い太田地区での歩道の段差解消や路肩の着色	46.7	35.9	7.8	3.78	10
(3)学童保育事業	46.1	37.6	7.3	3.77	11
(26)広報紙や市ホームページで予算・決算・財政見通しを公表	42.4	44.4	4.7	3.77	11
(8)文化の森でのボランティアによる市民の文化活動支援	37.4	50.2	3.1	3.72	13
(29)事業選択による借金残高の削減	43.9	36.6	8.4	3.71	14
(9)前平市民プールの改修工事	37.3	48.3	5.3	3.65	15
(19)市バス「ふるさと号」の活用	38.5	43.3	6.5	3.65	15
(27)市ホームページで市長の考え・うごき・交際費を公表	38.4	46.3	6.1	3.65	15
(11)“おん祭みのかも”への補助金の支出	39.1	46.0	7.6	3.60	18
(21)防犯灯の設置	45.5	30.0	14.0	3.55	19
(14)西畑正理線・神明森山線の整備	37.6	43.5	9.3	3.52	20
(15)生活道路の利便性の向上と交通安全対策	39.1	40.5	11.6	3.47	21
(7)中央公民館での生涯学習講座	26.9	57.1	7.3	3.35	22
(13)市民参加による景観計画および景観条例の策定	28.3	52.5	9.0	3.33	23
(12)美濃加茂ブランドの構築・育成	29.0	51.4	10.6	3.29	24
(23)男女共同参画事業の推進	21.3	59.0	7.9	3.21	25
(25)「多文化共生推進座談会」の開催	23.3	54.5	9.5	3.21	25
(20)市長と語ろう「タウンミーティング」・「お出かけトーク」の実施	24.2	53.7	11.0	3.17	27
(24)あい愛バスの運行	27.5	47.2	13.7	3.16	28
(1)敬老会事業への助成	19.4	62.9	10.9	3.07	29
				3.66	

↑
平均値以上

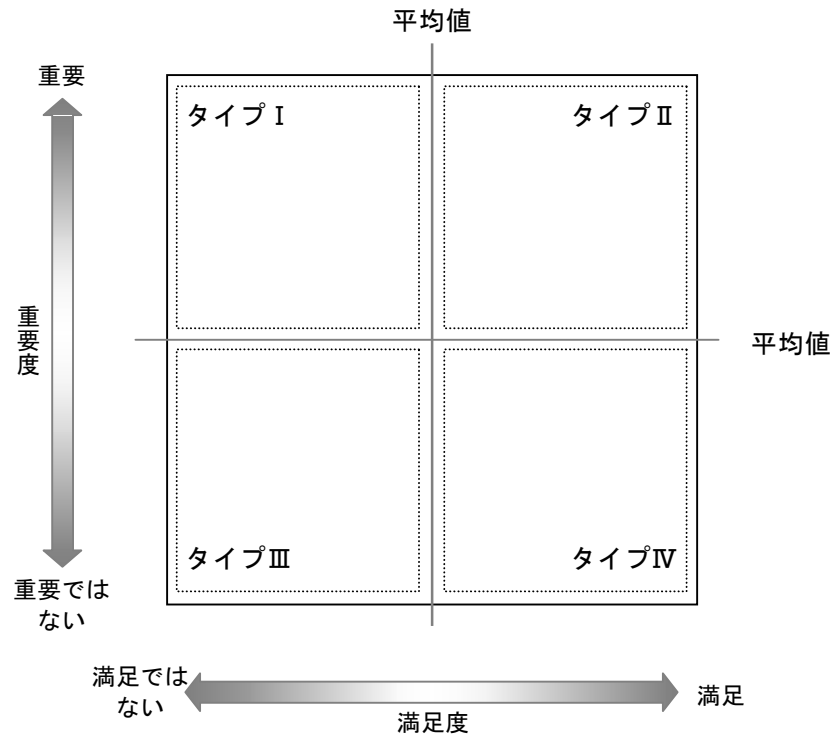
↓
平均値以下

平均値

3.66

2. ポートフォリオ分析による事業の重要度・満足度評価

各項目の重要度・満足度得点の関係について、重要度と満足度をそれぞれ縦軸と横軸にとり、重要度・満足度得点の平均値を境界として、4つの領域に区分したプロット図を作成し、今後の事業の方向性について分析しました。



◆タイプⅠ

満足度は低いが、重要度は高い

→ 今後の重点課題として検討が必要なタイプ。

◆タイプⅡ

満足度は高く、重要度も高い

→ 事業の継続実施、もしくは施策展開について検討が必要なタイプ。

◆タイプⅢ

満足度は低く、重要度も低い

→ 全体に比べ、満足度および重要度が低い理由についての検証が必要なタイプ。

◆タイプⅣ

満足度は高いが、重要度は低い

→ これまでの施策が充実した結果、満足度が高くなったものが含まれていると考えられるタイプ。ただし、施策が過剰になっていないか検討が必要。

事業全体における重要度・満足度の個別評価を行うと同時に、総合計画の基本構想に基づいた目標分野ごとについても重要度・満足度の評価を行いました。

事業の多くは事業の継続実施、もしくは施策展開について検討が必要なタイプⅡと重要度および満足度が低い理由についての検証が必要なタイプⅢに分布しています。

事業の分野別にみると、『安心安全に暮らせる「健康福祉・環境」のまちづくり』の各事業については、タイプⅡに集中して分布していますが、今後の重点課題として検討が必要なタイプⅠにも分布しています。

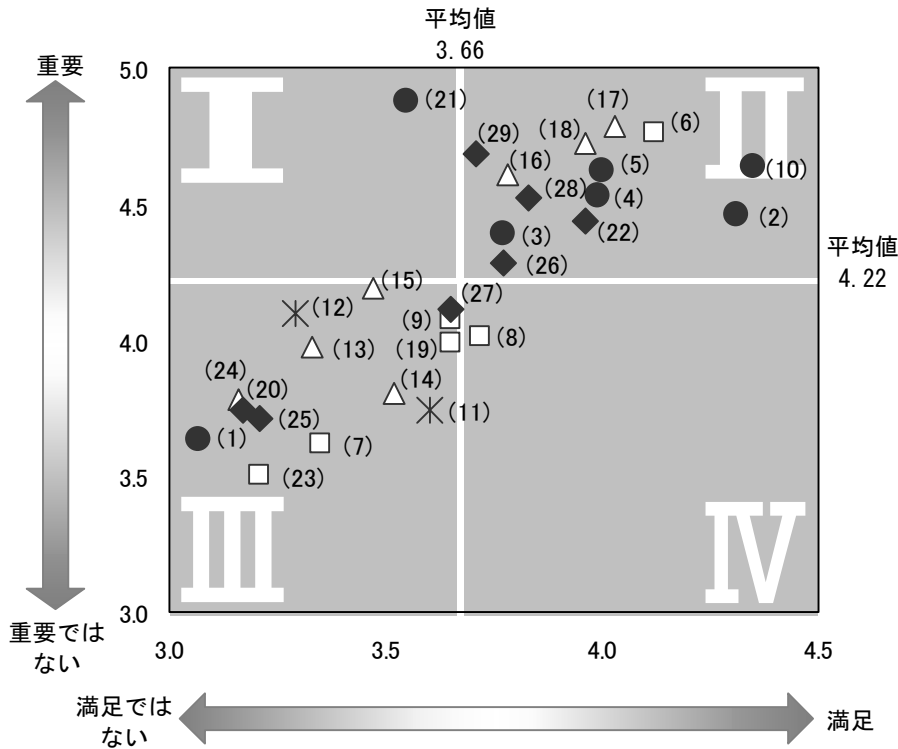
『時代を拓く「教育文化」のまちづくり』の各事業については、タイプⅢに集中して分布していますが、施策が過剰になっていないか検討が必要なタイプⅣにも分布しています。

『交流のさかんな「産業経済」のまちづくり』の各事業については、タイプⅢに分布しています。

『住んで誇れる「環境都市」のまちづくり』『みんなでつくる「市民参加」のまちづくり』の各事業については、タイプⅡとタイプⅢに分布しています。

■ ポートフォリオの凡例 ■

● 安心安全に暮らせる「健康福祉・環境」のまちづくり ●		
(1) 敬老会事業への助成	(2) 中学校卒業までの医療費無料化	(3) 学童保育事業
(4) 妊婦の健康診査に対する助成	(5) 「ふれあい安全サポーター」の配置による児童生徒の安全安心の確保	
(10) ごみ袋料金に対する市負担	(21) 防犯灯の設置	
<input type="checkbox"/> 時代を拓く「教育文化」のまちづくり <input type="checkbox"/>		
(6) 小中学校の耐震対策の実施		(7) 中央公民館での生涯学習講座
(8) 文化の森でのボランティアによる市民の文化活動支援		(9) 前平市民プールの改修工事
(19) 市バス「ふるさと号」の活用		(23) 男女共同参画事業の推進
* 交流のさかんな「産業経済」のまちづくり *		
(11) “おん祭みのかも”への補助金の支出		(12) 美濃加茂ブランドの構築・育成
△ 住んで誇れる「環境都市」のまちづくり △		
(13) 市民参加による景観計画および景観条例の策定		(14) 西畑正理線・神明森山線の整備
(15) 生活道路の利便性の向上と交通安全対策		
(16) 事故発生割合の高い太田地区での歩道の段差解消や路肩の着色		(17) 下水道の整備
(18) 50年計画による水道管の取り替え		(24) あい愛バスの運行
◆ みんなでつくる「市民参加」のまちづくり ◆		
(20) 市長と語ろう「タウンミーティング」・「お出かけトーク」の実施		(22) 窓口業務の時間延長と休日業務
(25) 「多文化共生推進座談会」の開催	(26) 広報紙や市ホームページで予算・決算・財政見通しを公表	
(27) 市ホームページで市長の考え・うごき・交際費を公表		(28) 市ホームページで監査結果を公開
(29) 事業選択による借金残高の削減		



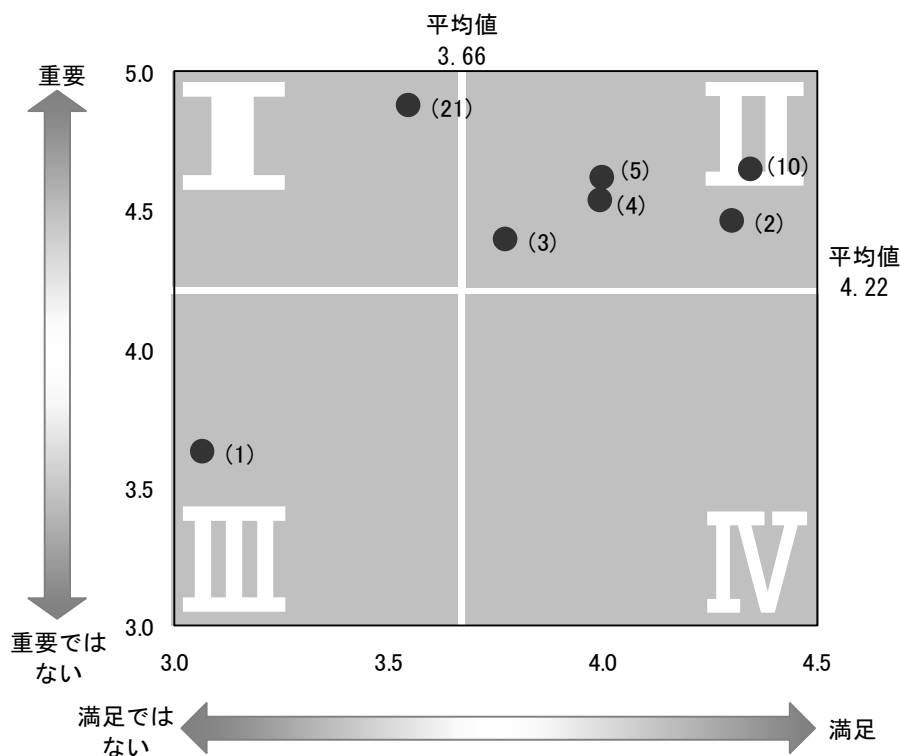
タイプ I	タイプ II
(21) 防犯灯の設置	(2) 中学校卒業までの医療費無料化 (3) 学童保育事業 (4) 妊婦の健康診査に対する助成 (5) 「ふれあい安全サポーター」の配置による児童生徒の安全安心の確保 (6) 小中学校の耐震対策の実施 (10) ごみ袋料金に対する市負担 (16) 事故発生割合の高い太田地区での歩道の段差解消や路肩の着色 (17) 下水道の整備 (18) 50年計画による水道管の取り替え (22) 窓口業務の時間延長と休日業務 (26) 広報紙や市ホームページで予算・決算・財政見通しを公表 (28) 市ホームページで監査結果を公開 (29) 事業選択による借金残高の削減
タイプ III	タイプ IV
(1) 敬老会事業への助成 (7) 中央公民館での生涯学習講座 (9) 前平市民プールの改修工事 (11) “おん祭みのかも”への補助金の支出 (12) 美濃加茂ブランドの構築・育成 (13) 市民参加による景観計画および景観条例の策定 (14) 西畑正理線・神明森山線の整備 (15) 生活道路の利便性の向上と交通安全対策 (19) 市バス「ふるさと号」の活用 (20) 市長と語ろう「タウンミーティング」・「お出かけトーク」の実施 (23) 男女共同参画事業の推進 (24) あい愛バスの運行 (25) 「多文化共生推進座談会」の開催 (27) 市ホームページで市長の考え・うごき・交際費を公表	(8) 文化の森でのボランティアによる市民の文化活動支援

2-1. “安心安全に暮らせる「健康福祉・環境」のまちづくり”における事業の重要度・満足度評価

『(21)防犯灯の設置』については、重要度では平均値を上回り、満足度では平均値を下回る結果になっており、今後の重点課題として検討が必要なタイプⅠに分布しています。

『(2)中学校卒業までの医療費無料化』『(3)学童保育事業』『(4)妊婦の健康診査に対する助成』『(5)「ふれあい安全サポーター」の配置による児童生徒の安全安心の確保』『(10)ごみ袋料金に対する市負担』については、重要度・満足度ともに平均値を上回る結果となっており、事業の継続実施、もしくは施策展開について検討が必要なタイプⅡに分布しています。

『(1)敬老会事業への助成』については、重要度・満足度ともに平均値を下回る結果となっており、満足度および重要度が低い理由についての検証が必要なタイプⅢに分布しています。



■ポートフォリオの凡例■

● 安心安全に暮らせる「健康福祉・環境」のまちづくり ●		
(1)敬老会事業への助成	(2)中学校卒業までの医療費無料化	(3)学童保育事業
(4)妊婦の健康診査に対する助成	(5)「ふれあい安全サポーター」の配置による児童生徒の安全安心の確保	
(10)ごみ袋料金に対する市負担	(21)防犯灯の設置	

(1) 敬老会事業への助成

調査項目：高齢者の生きがいづくりのため、75歳以上の方を対象に行う敬老会事業に、毎年一人当たり1,440円を助成しています。

重要度については、「重要」の割合が43.2%、「どちらともいえない」の割合が42.5%、「重要ではない」の割合が9.0%となっています。

満足度については、「満足」の割合が19.4%、「どちらともいえない」の割合が62.9%、「満足ではない」の割合が10.9%となっています。

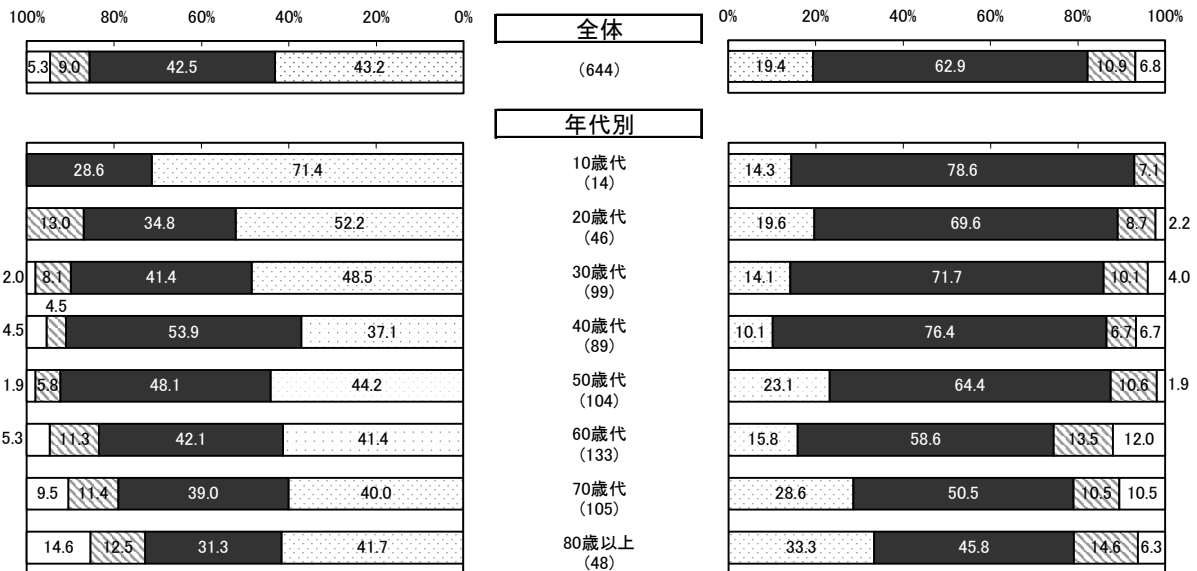
年代別にみると、年代が高くなるにつれ、「重要」の割合が低くなる傾向にあります。また、70歳代以上で「満足」の割合が約3割となっており、他に比べて高くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない ▩ 重要

□ 満足 ■ どちらともいえない ▨ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「高齢者に喜んでいただくために重要である」「高齢者の閉じこもり防止に効果がある」など事業を評価している意見が11件、「参加者が少なく、形式的である」「活動内容がわからない」など事業を評価していない意見が19件となっています。

また、「高齢者の能力を發揮できる場をつくるべき」「足などが不自由で出席できない高齢者に対する対応を考える必要がある」など今後の事業の課題についての意見が23件となっています。

(2) 中学校卒業までの医療費無料化

調査項目：少子化対策として、乳幼児の医療費を無料にしています。20年度から対象を小学校卒業までから、中学校卒業までに広げました。

重要度については、「重要」の割合が75.9%、「どちらともいえない」の割合が15.2%、「重要ではない」の割合が4.2%となっています。

満足度については、「満足」の割合が67.1%、「どちらともいえない」の割合が21.9%、「満足ではない」の割合が4.2%となっています。

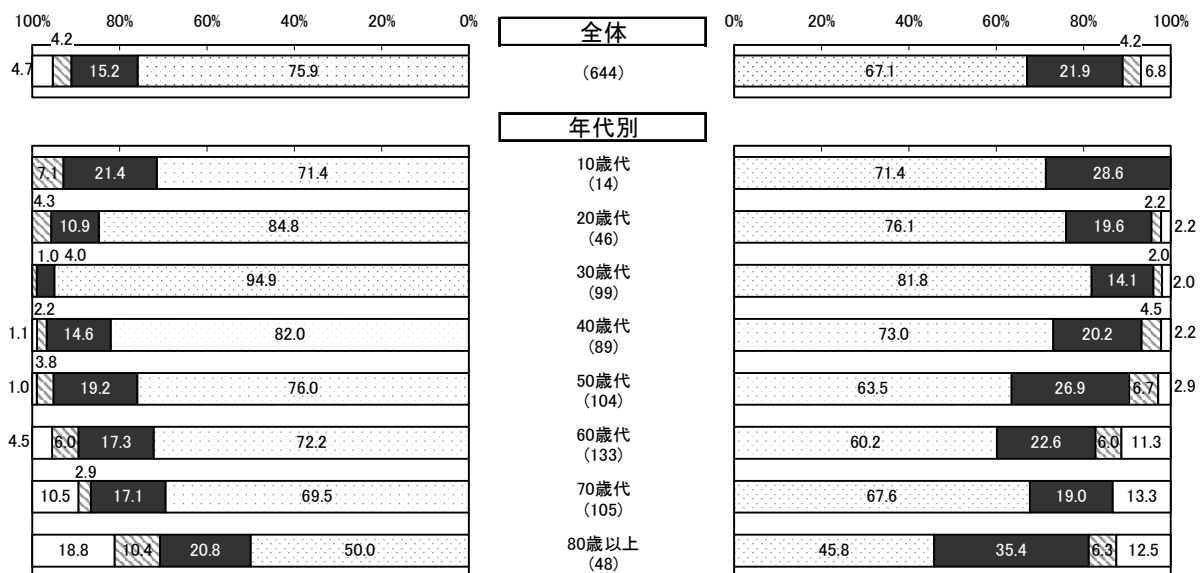
年代別にみると、20歳代、30歳代、40歳代で「重要」の割合が8割を超えており、他に比べて高くなっています。また、10歳代、20歳代、30歳代、40歳代で「満足」の割合が7割を超えており、他に比べて高くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 □ 重要ではない ■ どちらともいえない □ 重要

□ 満足 ■ どちらともいえない □ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「安心して病院にかかれる」「子どもが小さなうちは親の収入が少ないので助かる」など事業を評価している意見が49件、「助成するのは小学生まででよい」「病院に行く必要のない病気やケガでも病院に行く人が増えてしまう」など事業を評価していない意見が19件となっています。

また、「所得制限を設けるべきである」など今後の事業の課題についての意見が7件となっています。

(3) 学童保育事業

調査項目：保護者が仕事などで家庭にいない小学 1～3 年生の児童に対し、放課後や長期休暇中、保護者に代わって保育を行っています。

重要度については、「重要」の割合が 72.7%、「どちらともいえない」の割合が 18.2%、「重要ではない」の割合が 4.3%となっています。

満足度については、「満足」の割合が 46.1%、「どちらともいえない」の割合が 37.6%、「満足ではない」の割合が 7.3%となっています。

家族構成別にみると、夫婦のみで「重要」の割合が 8 割以上、「満足」の割合が 5 割以上と、他に比べて高くなっています。

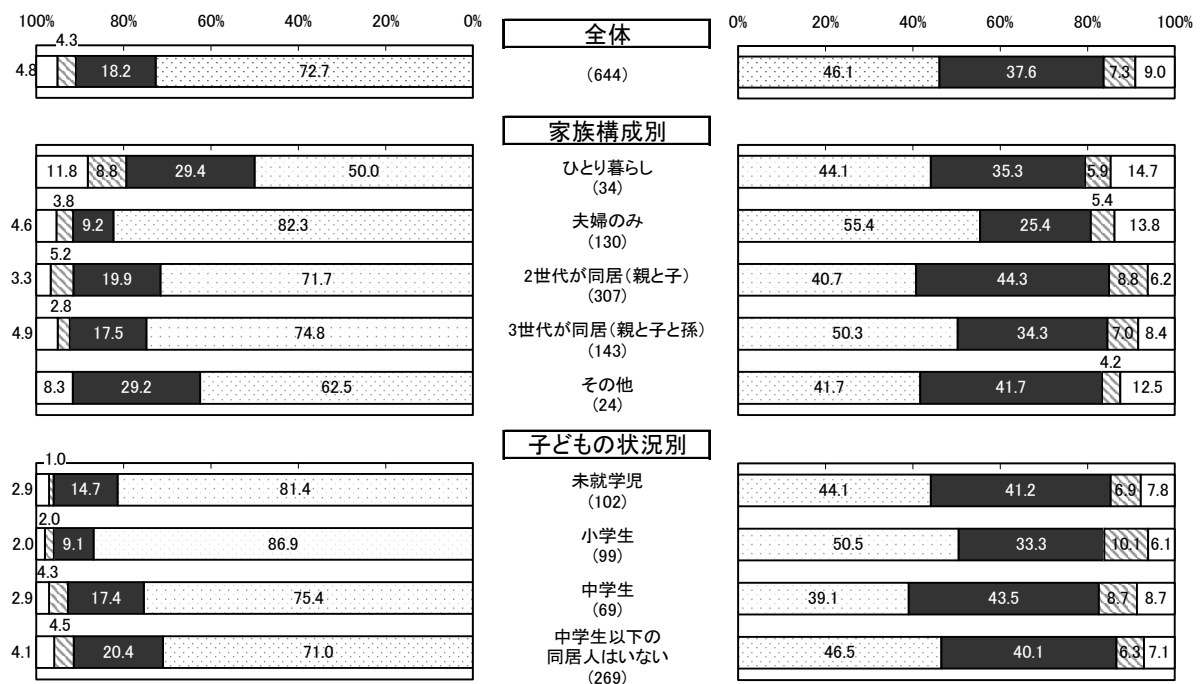
子どもの状況別にみると、未就学児、小学生で「重要」の割合が 8 割を超えており、他に比べて高くなっています。また、小学生で「満足」の割合が 5 割を超えており、他に比べて高くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 □ 重要ではない ■ どちらともいえない □ 重要

□ 満足 ■ どちらともいえない □ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「親が安心して働くことができる」「子どもができたときは預けたい」など事業を評価している意見が 25 件、「親が責任をもって面倒を見るべき」「環境や指導員の質に問題がある」など事業を評価していない意見が 23 件となっています。

また、「対象学年を拡大してほしい」「自己負担金を増やすべき」「ファミリー・サポート・センターやボランティアと連携をとるほうがよい」など今後の事業の課題についての意見が 30 件となっています。

(4) 妊婦の健康診査に対する助成

調査項目：妊婦の健康管理や健全な妊娠、出産をしてもらい、少子化対策を進めるため、妊婦の健康診査に対する助成（1回につき平均5,135円）を3回から6回に増やしました。

重要度については、「重要」の割合が76.7%、「どちらともいえない」の割合が16.6%、「重要ではない」の割合が2.3%となっています。

満足度については、「満足」の割合が55.1%、「どちらともいえない」の割合が30.7%、「満足ではない」の割合が6.2%となっています。

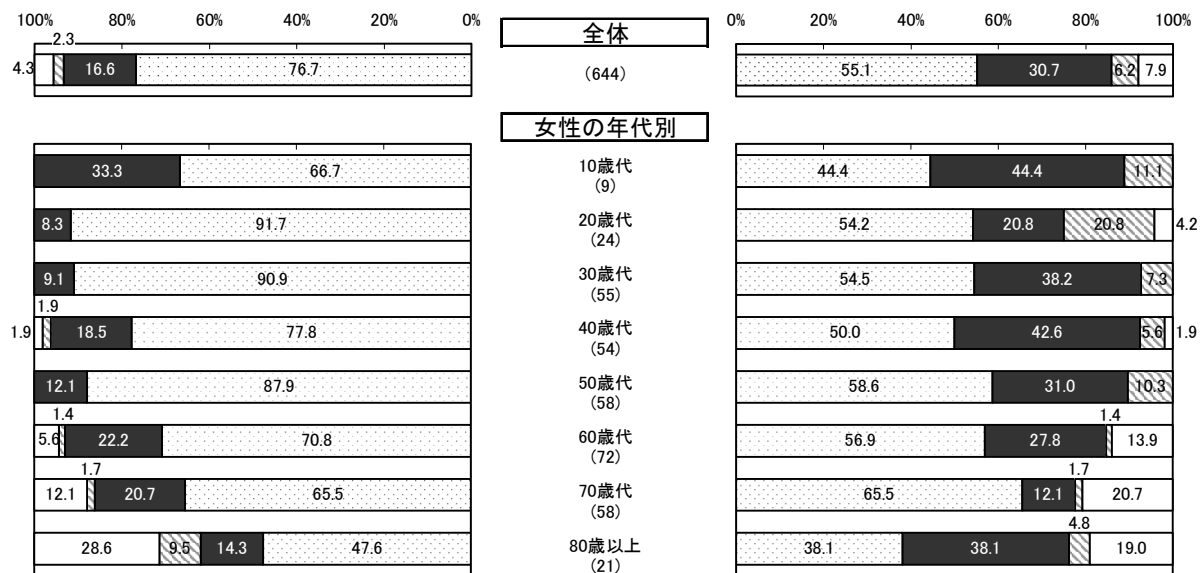
女性の年代別にみると、20歳代、30歳代、50歳代で「重要」の割合が約9割となっており、他に比べて高くなっています。また、80歳以上で「満足」の割合が約4割となっており、他に比べて低くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 □ 重要ではない ■ どちらともいえない □ 重要

□ 満足 ■ どちらともいえない □ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「検診費用は高額なので助成はありがたい」「少子化防止には必要である」など事業を評価している意見が24件、「妊娠、出産は病気ではないため助成は必要ない」「助成が無くても検診に行っていた時期もあるので必要ない」など事業を評価していない意見が4件となっています。

また、「助成金を出すだけでなく、医療機関の整備にも力をいれる必要がある」「妊娠できない人もいるため、不妊治療のほうにも力を入れるべき」など今後の事業の課題などについての意見が25件となっています。

（５）「ふれあい安全サポーター」の配置による児童生徒の安全安心の確保

調査項目：市では、小中学校に「ふれあい安全サポーター」を配置し、見回りなどにより、不審者の進入防止や登下校時の交通安全・不審者対策など、児童生徒の安全安心の確保に努めています。

重要度については、「重要」の割合が 80.3%、「どちらともいえない」の割合が 14.6%、「重要ではない」の割合が 1.6%となっています。

満足度については、「満足」の割合が 54.8%、「どちらともいえない」の割合が 32.6%、「満足ではない」の割合が 5.6%となっています。

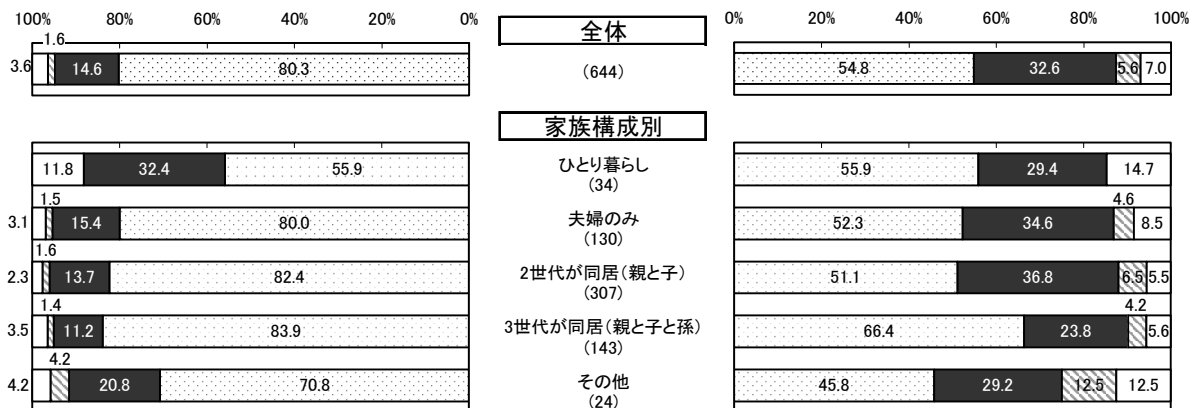
家族構成別にみると、夫婦のみ、2 世代が同居（親と子）、3 世代が同居（親と子と孫）で「重要」の割合が 8 割を超えており、他に比べて高くなっています。また、3 世代が同居（親と子と孫）で「満足」の割合が 6 割を超えており、他に比べて高くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない ▩ 重要

□ 満足 ■ どちらともいえない ▨ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「サポーターの人たちを見るだけで親としても安心感がある」「子どもたちに安心感を与えるためにも重要」など事業を評価している意見が 17 件、「事業費は不要」「高齢者の方が 13 名だけで子どもたちを守れるのかは疑問」など事業を評価していない意見が 6 件となっています。

また、「配置人数が適正かどうか検証する必要がある」「ボランティアを増やすなどして、増員と経費の削減を工夫する必要がある」など今後の事業の課題などについての意見が 26 件となっています。

(10) ごみ袋料金に対する市負担

調査項目：家庭から出るごみを処理するため、毎年多くの費用がかかっています。その 9 割以上を市が負担することで、ごみ袋一袋の料金を 30 円にしてご家庭の負担が軽減されています。

重要度については、「重要」の割合が 79.8%、「どちらともいえない」の割合が 12.3%、「重要ではない」の割合が 1.9%となっています。

満足度については、「満足」の割合が 68.3%、「どちらともいえない」の割合が 18.0%、「満足ではない」の割合が 4.7%となっています。

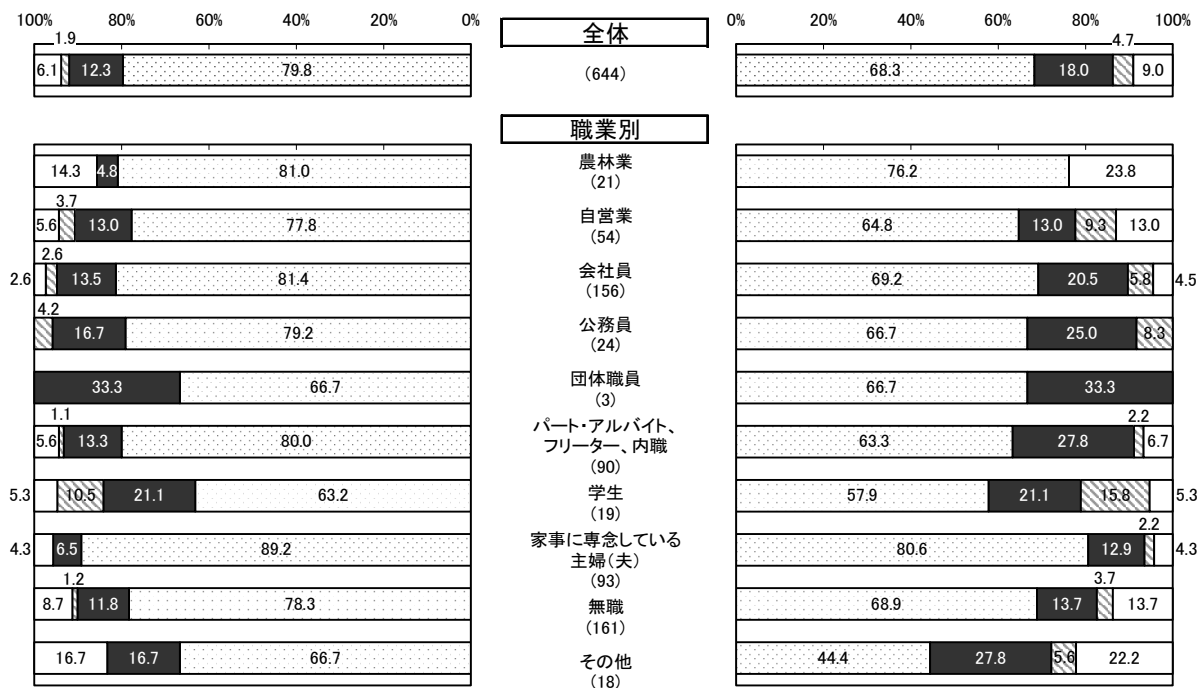
職業別にみると、家事に専念している主婦（夫）で「重要」の割合が約 9 割、「満足」の割合が約 8 割となっており、他に比べて高くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない □ 重要

□ 満足 ■ どちらともいえない ▨ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「家庭の負担が軽減されてありがたい」など事業を評価している意見が 14 件、「負担を軽くしてもらいたい、もっと受益者負担を求めるべき」など事業を評価していない意見が 25 件となっています。

また、「各家庭でゴミの減量に努力する必要がある」「市負担分を少しでも少なくするために、ゴミ処理に対する市民の意識を高める必要がある」など今後の事業の課題などについての意見が 47 件となっています。

(21) 防犯灯の設置

調査項目：犯罪防止や交通事故防止のため、夜間特に暗い場所に防犯灯を設置しています。

(20年度設置基数=72基、市内の防犯灯総基数=3,388基)

重要度については、「重要」の割合が89.6%、「どちらともいえない」の割合が4.3%、「重要ではない」の割合が0.6%となっています。

満足度については、「満足」の割合が45.5%、「どちらともいえない」の割合が30.0%、「満足ではない」の割合が14.0%となっています。

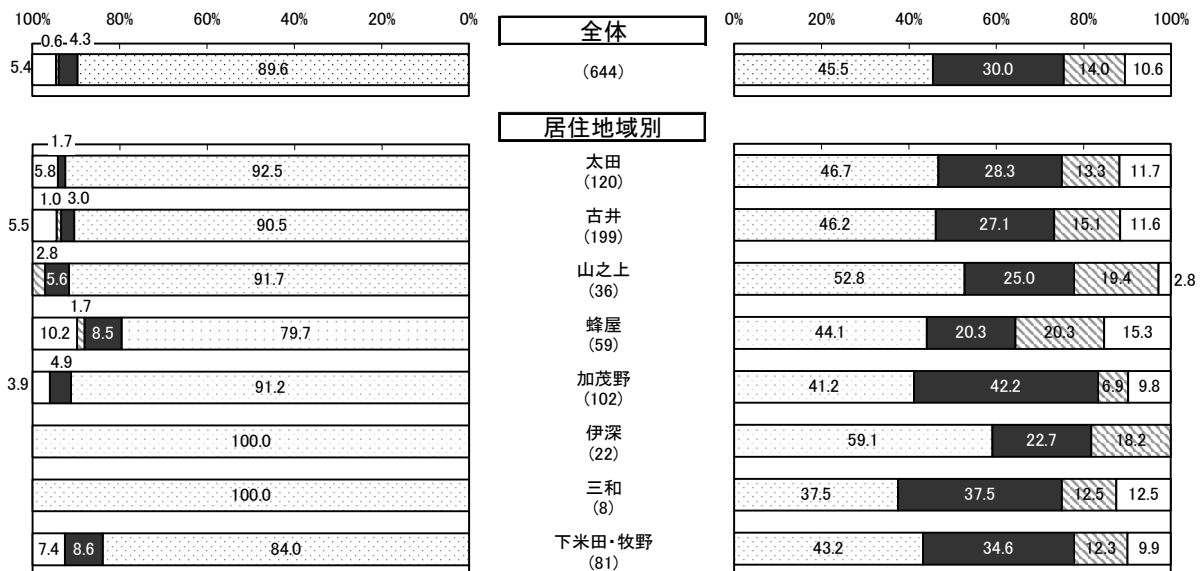
居住地域別にみると、蜂屋、下米田・牧野で「重要」の割合が約8割となっており、他に比べて低くなっています。また、山之上、伊深で「満足」の割合が5割を超えており、他に比べて高くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 □ 重要ではない ■ どちらともいえない □ 重要

□ 満足 ■ どちらともいえない □ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「治安維持から重要であり、今後更なる充実が必要」「防犯対策として重要」など事業を評価している意見が24件、「防犯灯は犯罪防止や交通事故防止に直接つなげるものではない」「もっと効果的なものを設置する必要がある」など事業を評価していない意見が2件となっています。

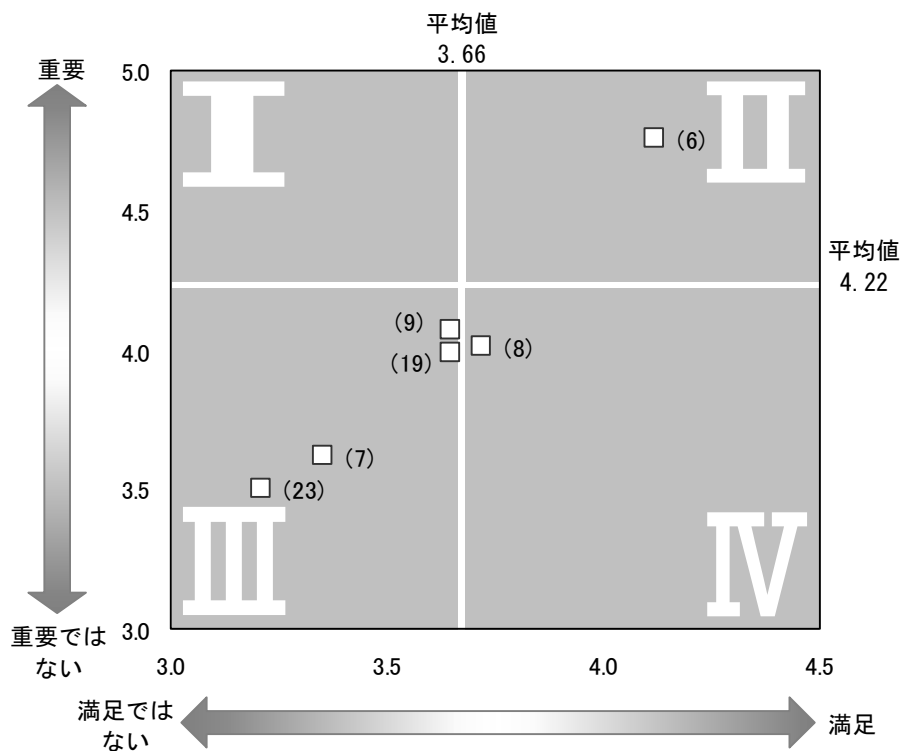
また、「山間地域だけでなく、中心市街地でも実施してほしい」「自治会の負担が大きいため、市から補助をしていただきたい」など今後の事業の課題などについての意見が20件となっています。

2-2. “時代を拓く「教育文化」のまちづくり”における事業の重要度・満足度評価

『(6)小中学校の耐震対策の実施』については、重要度・満足度ともに平均値を上回る結果となっており、事業の継続実施、もしくは施策展開について検討が必要なタイプⅡに分布しています。

『(7)中央公民館での生涯学習講座』『(9)前平市民プールの改修工事』『(19)市バス「ふるさと号」の活用』『(23)男女共同参画事業の推進』については、重要度・満足度ともに平均値を下回る結果となっており、満足度および重要度が低い理由についての検証が必要なタイプⅢに分布しています。

『(8)文化の森でのボランティアによる市民の文化活動支援』については、重要度では平均値を下回り、満足度では平均値を上回る結果となっており、施策が過剰になっていないか検討が必要なタイプⅣに分布しています。



■ポートフォリオの凡例■

□ 時代を拓く「教育文化」のまちづくり □	
(6)小中学校の耐震対策の実施	(7)中央公民館での生涯学習講座
(8)文化の森でのボランティアによる市民の文化活動支援	(9)前平市民プールの改修工事
(19)市バス「ふるさと号」の活用	(23)男女共同参画事業の推進

(6) 小中学校の耐震対策の実施

調査項目：小中学校の耐震対策を順次実施しています。20年度は、下米田小学校体育館、山手小学校体育館および西中学校格技場の耐震補強工事を行いました。

重要度については、「重要」の割合が84.8%、「どちらともいえない」の割合が8.5%、「重要ではない」の割合が1.1%となっています。

満足度については、「満足」の割合が56.1%、「どちらともいえない」の割合が30.3%、「満足ではない」の割合が3.7%となっています。

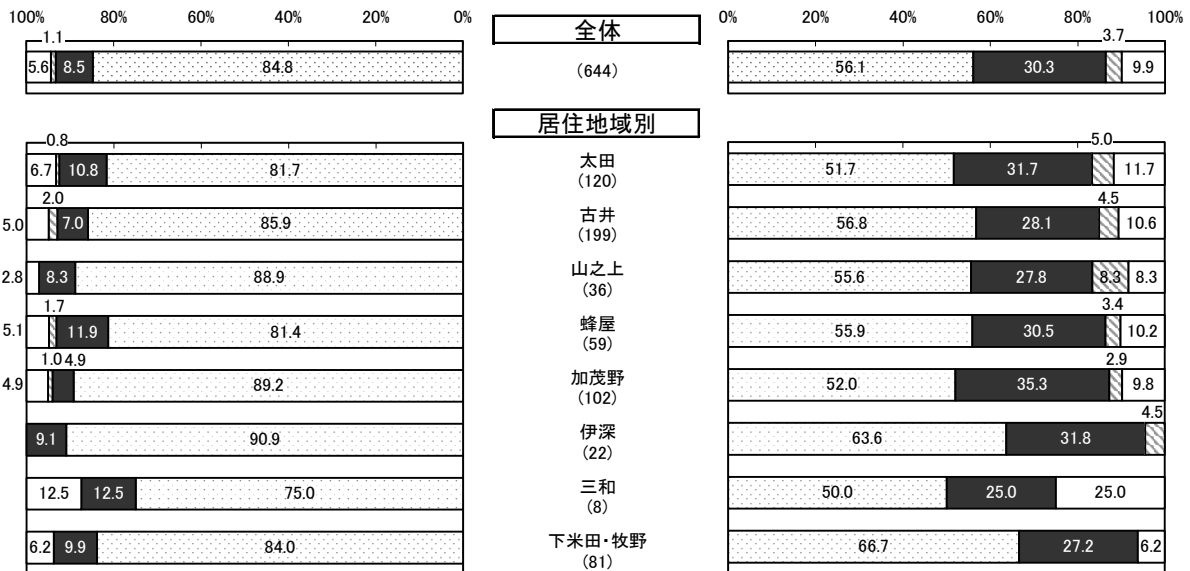
居住地域別にみると、重要度では大きな差異はみられないものの、満足度では伊深、下米田・牧野で「満足」の割合が6割を超えており、他に比べて高くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない □ 重要

□ 満足 ■ どちらともいえない ▨ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「子どもの安全のために重要」「他の小中学校でも早急に対策を実施してほしい」など事業を評価している意見が28件、「耐震対策を要する施設の公表がなされていない」「耐震工事を実施することにより改築がおくれるのではないか」など事業を評価していない意見が8件となっています。

また、「小学校は統廃合し、コスト削減につとめるべき」「幼稚園や保育園についての対策はどうするのか」など今後の事業の課題などについての意見が5件となっています。

(7) 中央公民館での生涯学習講座

調査項目：中央公民館では、みなさんに生きがいを持って生活していただくため、いろいろな趣味の講座（年間4～5講座程度）を開きました。

重要度については、「重要」の割合が40.1%、「どちらともいえない」の割合が46.0%、「重要ではない」の割合が7.5%となっています。

満足度については、「満足」の割合が26.9%、「どちらともいえない」の割合が57.1%、「満足ではない」の割合が7.3%となっています。

性別でみると、「重要」「満足」の割合がともに男性に比べて女性で高くなっています。

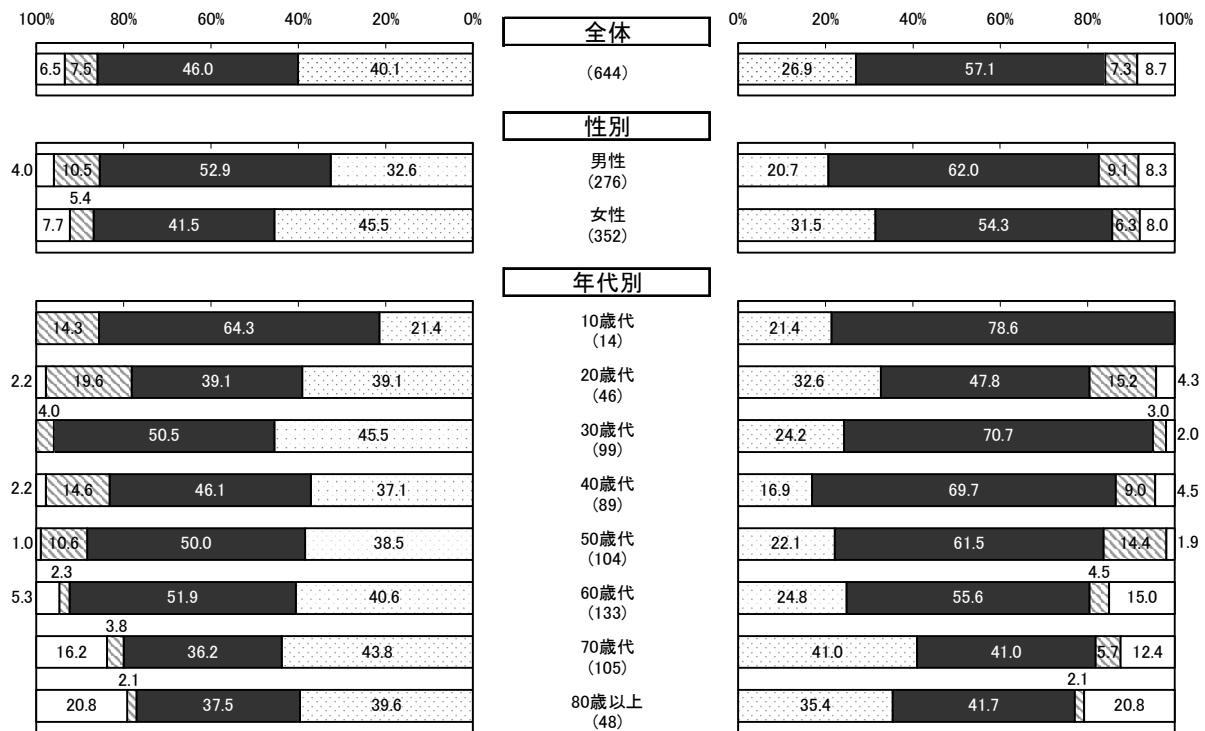
年代別でみると、10歳代で「重要」の割合が約2割となっており、他に比べて低くなっています。また、70歳代で「満足」の割合が約4割となっており、他に比べて高くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない ▩ 重要

□ 満足 ■ どちらともいえない ▨ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「生きがいを持つことは大切なこと」「多くの講座があつてよい」など事業を評価している意見が9件、「時間帯が限られているので、参加したくても不可能な場合が多い」「講座費用が高い」など事業を評価していない意見が23件となっています。

また、「子どもの託児所があると参加しやすい」「講座の内容を増やし、親子で参加できるようにしてほしい」など今後の事業の課題などについての意見が12件となっています。

(8) 文化の森でのボランティアによる市民の文化活動支援

調査項目：みのかも文化の森では、市民ボランティアや各種団体の皆さんと連携し、市民の文化活動を支援しています。

重要度については、「重要」の割合が 50.9%、「どちらともいえない」の割合が 39.4%、「重要ではない」の割合が 2.6%となっています。

満足度については、「満足」の割合が 37.4%、「どちらともいえない」の割合が 50.2%、「満足ではない」の割合が 3.1%となっています。

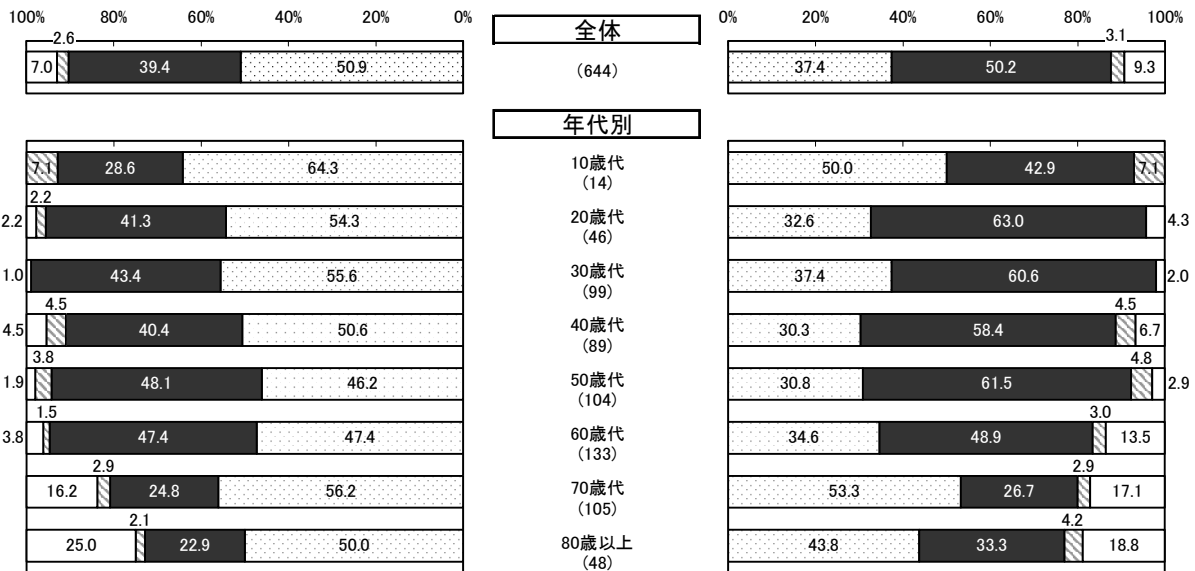
年代別でみると、10 歳代で「重要」の割合が 6 割を超えており、他に比べて高くなっています。また、70 歳代で「満足」の割合が 5 割を超えており、他に比べて高くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない ▩ 重要

□ 満足 ■ どちらともいえない ▨ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「子どもたちが実体験して学べる場として有効」「健全な心身の成長のために重要」など事業を評価している意見が 11 件、「場所が悪い」と事業を評価していない意見が 1 件となっています。

また、「移動手段が無く、公共交通機関の便数も少ないため参加しにくい」「広報などを活用し、今以上にボランティア活動の推進を PR するべきである」など今後の事業の課題などについての意見が 14 件となっています。

(9) 前平市民プールの改修工事

調査項目：夏季の 2 ヶ月間、前平市民プールを開いています。施設が古くなったため、平成 19・20 年度にかけて一部改修工事を行い、安全に利用できるようにしました。

重要度については、「重要」の割合が 56.4%、「どちらともいえない」の割合が 33.4%、「重要ではない」の割合が 4.0%となっています。

満足度については、「満足」の割合が 37.3%、「どちらともいえない」の割合が 48.3%、「満足ではない」の割合が 5.3%となっています。

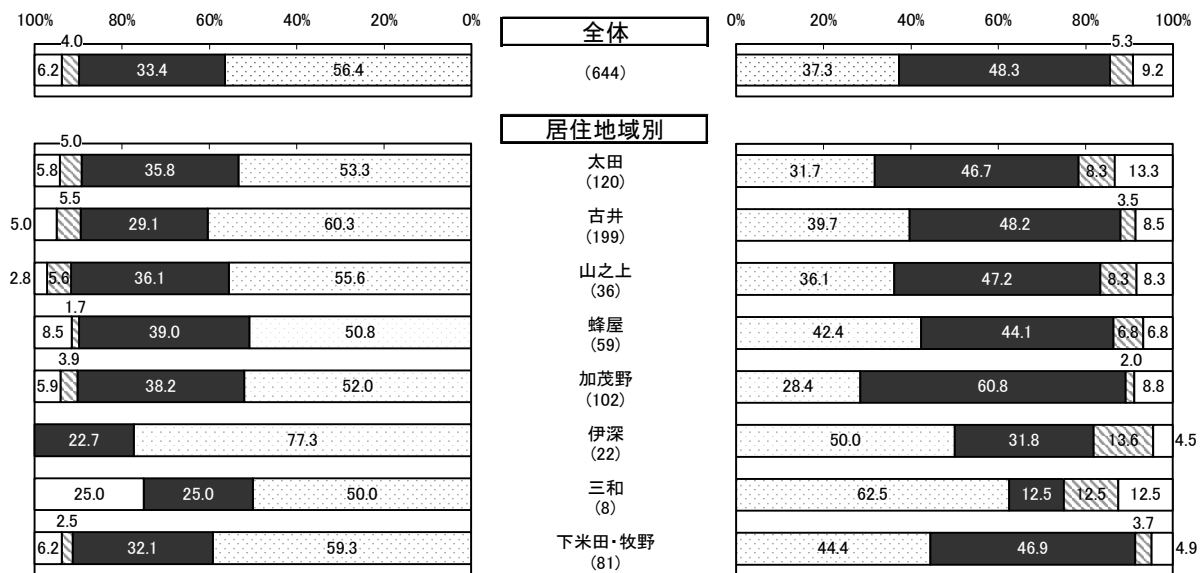
居住地域別にみると、伊深で「重要」の割合が 7 割を超えており、他に比べて高くなっています。また、太田、加茂野で「満足」の割合が約 3 割となっており、他に比べて低くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない □ 重要

□ 満足 ■ どちらともいえない ▨ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「子どもが遊ぶところはきちんと管理すべき」「事故があつてからの対策は無意味なので大事」など事業を評価している意見が 5 件、「年間 2 ヶ月しか使用しないプールに改修費用をかけすぎ」「改修内容がわからない、利用していてもわからない」など事業を評価していない意見が 11 件となっています。

また、「民間に委託したりして、利用者を増やす努力をするべき」「外国人の利用者が多く、マナーが悪い」「場所が不便で、小学校などのプールを利用している」など今後の事業の課題などについての意見が 24 件となっています。

(19) 市バス「ふるさと号」の活用

調査項目：園児・児童の学習活動や施設見学、また、関係のある団体の行事などに使用するバス（ふるさと号）を2台所有し、活用しています。

重要度については、「重要」の割合が54.5%、「どちらともいえない」の割合が31.7%、「重要ではない」の割合が5.9%となっています。

満足度については、「満足」の割合が38.5%、「どちらともいえない」の割合が43.3%、「満足ではない」の割合が6.5%となっています。

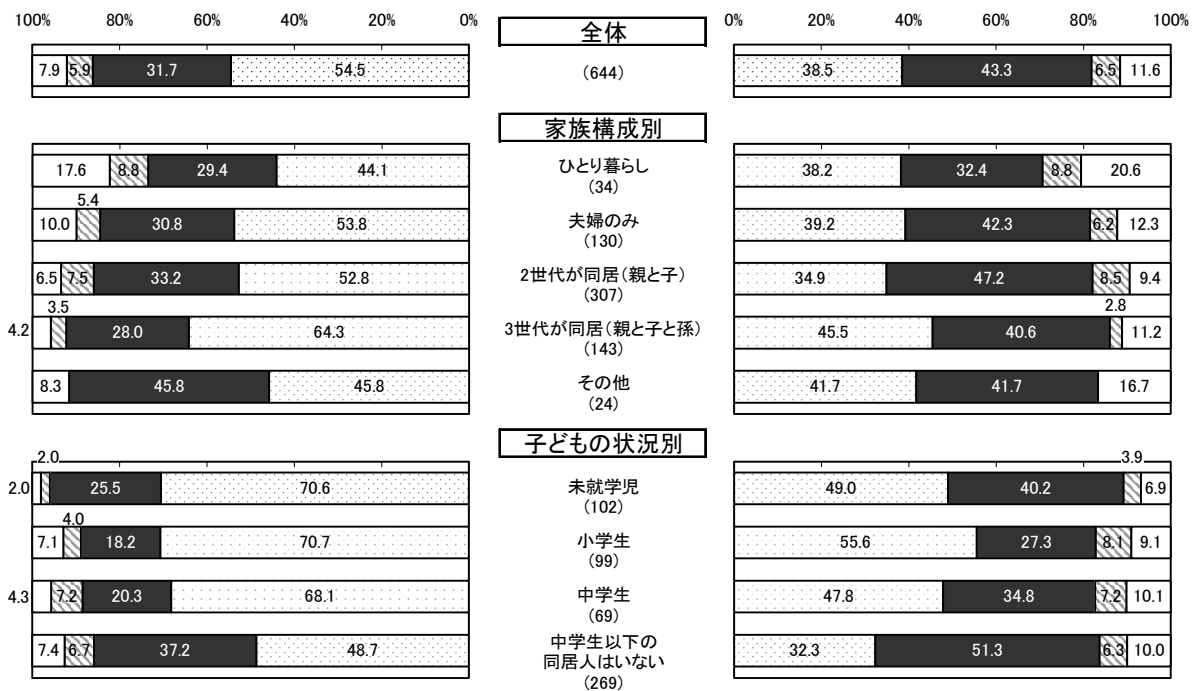
家族構成別にみると、3世代が同居（親と子と孫）で「重要」の割合が6割を、「満足」の割合が4割を超えており、他に比べて高くなっています。

子どもの状況別にみると、未就学児、小学生、中学生で「重要」の割合が約7割となっています。また、小学生で「満足」の割合が5割を超えており、他に比べて高くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない ▩ 重要 □ 満足 ■ どちらともいえない ▨ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「乳幼児学級で利用し、子どもが大変喜んだ」「机上の勉強だけが学習の場ではないので、子どもの教育面からも重要」など事業を評価している意見が12件、「利用制限があり、他市町村と比較して活用度が低い」「使用者、利用者が少ないので無駄」など事業を評価していない意見が9件となっています。

また、「常時利用しないのであれば、所有ではなく必要なときだけレンタルしたほうが良い」「自己負担があっても良いので、一般のサークルも利用できるようにしてほしい」など今後の事業の課題などについての意見が15件となっています。

(23) 男女共同参画事業の推進

調査項目：男女がお互いに人権を尊重し、性別に関わりなく個性と能力を発揮できる社会の実現を目指し、男女共同参画事業を推進しています。20年度は、懇話会による「みのかも男女共同参画基本計画」の進捗状況の審査と市への提言や懇話会を7回、講演会等を4回開催しました。

重要度については、「重要」の割合が34.9%、「どちらともいえない」の割合が48.0%、「重要ではない」の割合が8.2%となっています。

満足度については、「満足」の割合が21.3%、「どちらともいえない」の割合が59.0%、「満足ではない」の割合が7.9%となっています。

性別でみると、大きな差異はみられません。

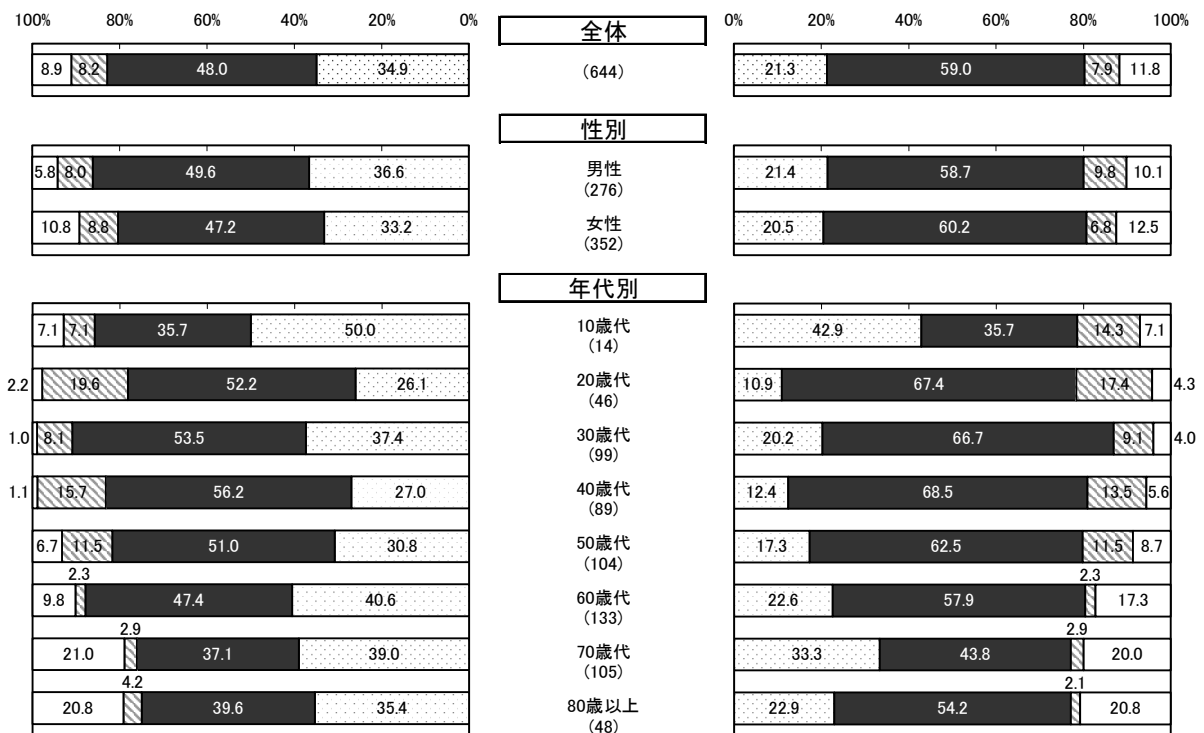
年代別でみると、10歳代で「重要」の割合が5割となっており、他に比べて高くなっています。また、10歳代と70歳代で「満足」の割合が3割を超えており、他に比べて高くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 □ 重要ではない ■ どちらともいえない □ 重要

□ 満足 ■ どちらともいえない □ 満足ではない □ 無回答

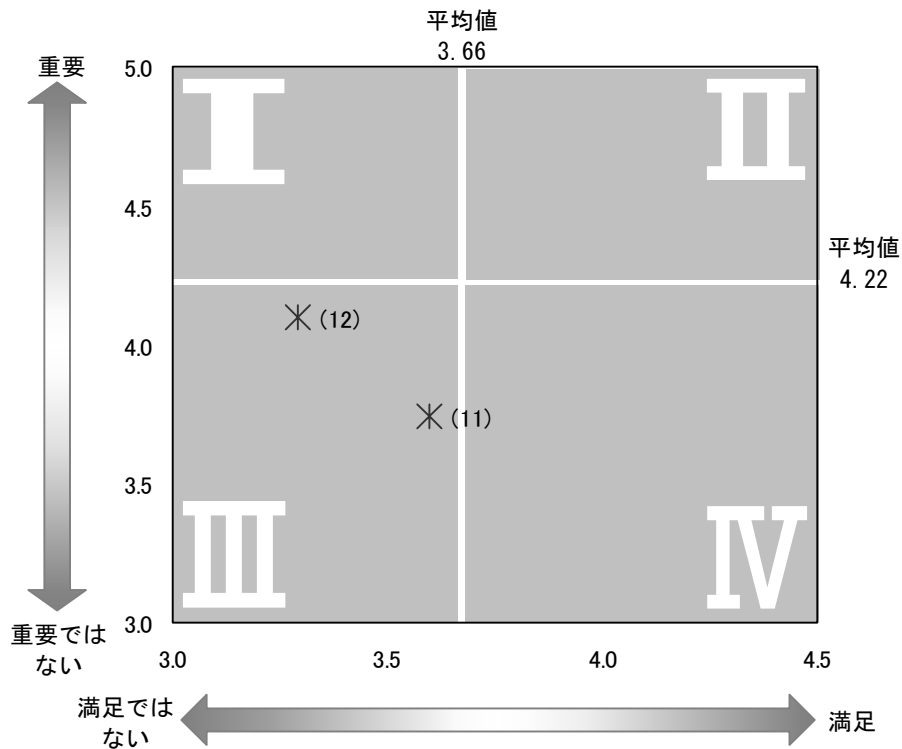


皆さんからの意見では、「懇話会をどんどん開催してほしい」など事業を評価している意見が3件、「性別による格差がある地域だとは思わない」「参加人数が少ない」など事業を評価していない意見が10件となっています。

また、「内容を知らない」「何をやっているのかわからない」など事業を知らないという意見が5件となっています。

2-3. “交流のさかんな「産業経済」のまちづくり”における事業の重要度・満足度評価

『(11) “おん祭みのかも”への補助金の支出』『(12) 美濃加茂ブランドの構築・育成』については、重要度・満足度ともに平均値を下回る結果となっており、満足度および重要度が低い理由についての検証が必要なタイプⅢに分布しています。



■ポートフォリオの凡例■

* 交流のさかんな「産業経済」のまちづくり *	
(11) “おん祭みのかも”への補助金の支出	(12) 美濃加茂ブランドの構築・育成

(11) “おん祭りのかも” への補助金の支出

調査項目：実行委員会に補助金を出して、“おん祭りのかも”（「花火大会・駅前イベント」、「中山道まつり」）を開催しています。

重要度については、「重要」の割合が 46.9%、「どちらともいえない」の割合が 39.9%、「重要ではない」の割合が 7.9%となっています。

満足度については、「満足」の割合が 39.1%、「どちらともいえない」の割合が 46.0%、「満足ではない」の割合が 7.6%となっています。

年代別にみると、若い年代ほど、「重要」「満足」の割合が高い傾向にあります。

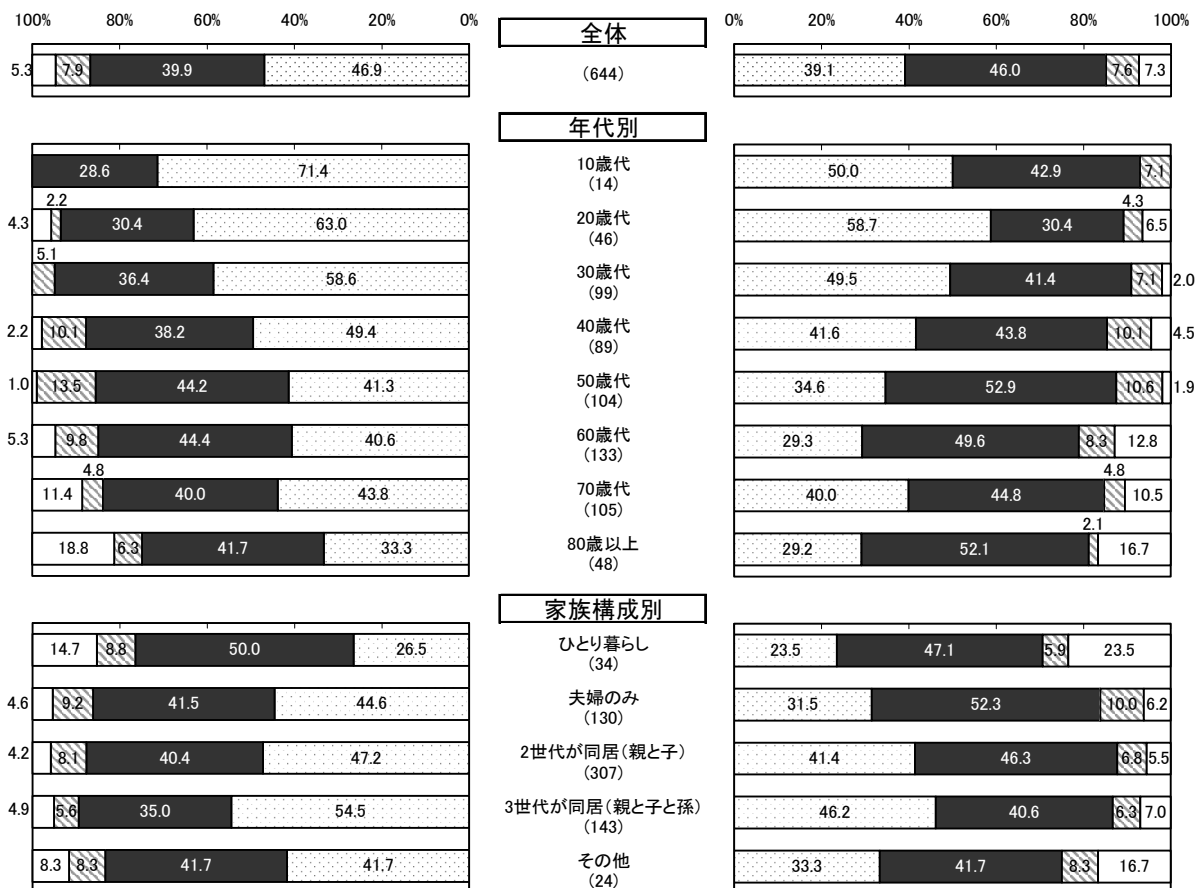
家族構成別にみると、3世代が同居（親と子と孫）で「重要」「満足」の割合が約 5割となっており、他に比べて高くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 □ 重要ではない ■ どちらともいえない □ 重要

□ 満足 ■ どちらともいえない □ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「花火は毎年、家族で楽しみにしている」「他市町村の人にも評判が良いので、大々的に行ってほしい」など事業を評価している意見が 30 件、「補助額が多い」など事業を評価していない意見が 13 件となっています。

また、「ゴミの散らかりやマナーが問題」「イベントに新しいアイデア、企画が必要」など今後の事業の課題などについての意見が 11 件となっています。

(12) 美濃加茂ブランドの構築・育成

調査項目：自然、産業、特産などの資源を活用し、美濃加茂ブランドとして、全国に発信できる特産品などをつくっています。

重要度については、「重要」の割合が 56.1%、「どちらともいえない」の割合が 34.8%、「重要ではない」の割合が 3.0%となっています。

満足度については、「満足」の割合が 29.0%、「どちらともいえない」の割合が 51.4%、「満足ではない」の割合が 10.6%となっています。

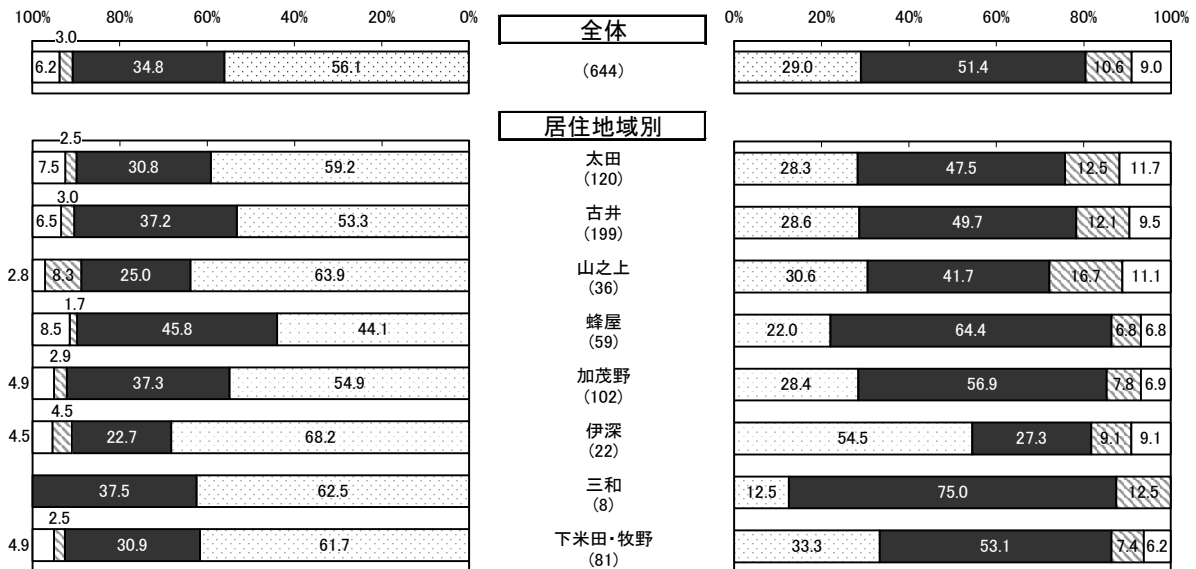
居住地域別にみると、蜂屋で「重要」の割合が約 4 割となっており、他に比べて低くなっています。また、伊深で「満足」の割合が 5 割を超えており、他に比べて高くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない ▩ 重要

□ 満足 ■ どちらともいえない ▨ 満足ではない □ 無回答



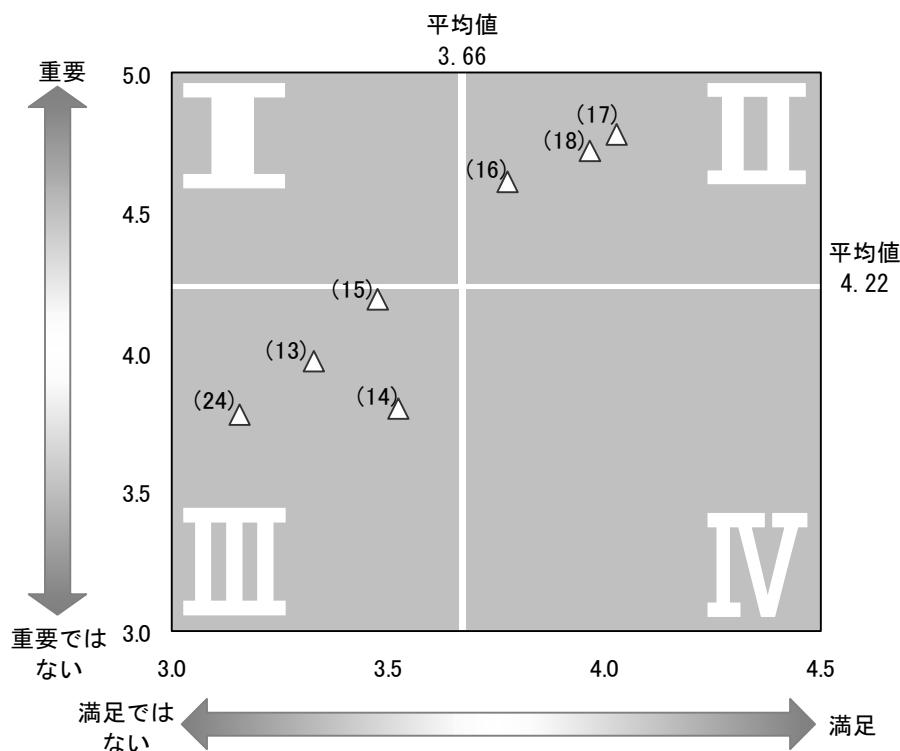
皆さんからの意見では、「まちおこしの一つとして重要」「美濃加茂市を全国に知ってもらうためにも必要」など事業を評価している意見が 18 件、「開発費は必要だが、PR 費用は必要ない」「JA や複数の機関が関わる PR 方法でないは無駄」など事業を評価していない意見が 7 件となっています。

また、「農作物以外の特産品の開発も必要」「柿一本に絞り、柿作りの都市にしてはどうか」など今後の事業の課題などについての意見が 23 件となっています。

2-4. “住んで誇れる「環境都市」のまちづくり”における事業の重要度・満足度評価

『(16) 事故発生割合の高い太田地区での歩道の段差解消や路肩の着色』『(17) 下水道の整備』『(18) 50年計画による水道管の取り替え』については、重要度・満足度ともに平均値を上回る結果となっており、事業の継続実施、もしくは施策展開について検討が必要なタイプⅡに分布しています。

『(13) 市民参加による景観計画および景観条例の策定』『(14) 西畑正理線・神明森山線の整備』『(15) 生活道路の利便性の向上と交通安全対策』『(24) あい愛バスの運行』については、重要度・満足度ともに平均値を下回る結果となっており、満足度および重要度が低い理由についての検証が必要なタイプⅢに分布しています。



■ポートフォリオの凡例■

△ 住んで誇れる「環境都市」のまちづくり △	
(13) 市民参加による景観計画および景観条例の策定	(14) 西畑正理線・神明森山線の整備
(15) 生活道路の利便性の向上と交通安全対策	(17) 下水道の整備
(16) 事故発生割合の高い太田地区での歩道の段差解消や路肩の着色	(24) あい愛バスの運行
(18) 50年計画による水道管の取り替え	

(13) 市民参加による景観計画および景観条例の策定

調査項目：今あるすばらしい景観を守り、育て、また、新しい景観をつくるために地区別に懇談会を開き、市民参加による策定委員会で、ルールや行為の制限を定める景観計画および景観条例をつくっています。

重要度については、「重要」の割合が 51.7%、「どちらともいえない」の割合が 37.7%、「重要ではない」の割合が 4.2%となっています。

満足度については、「満足」の割合が 28.3%、「どちらともいえない」の割合が 52.5%、「満足ではない」の割合が 9.0%となっています。

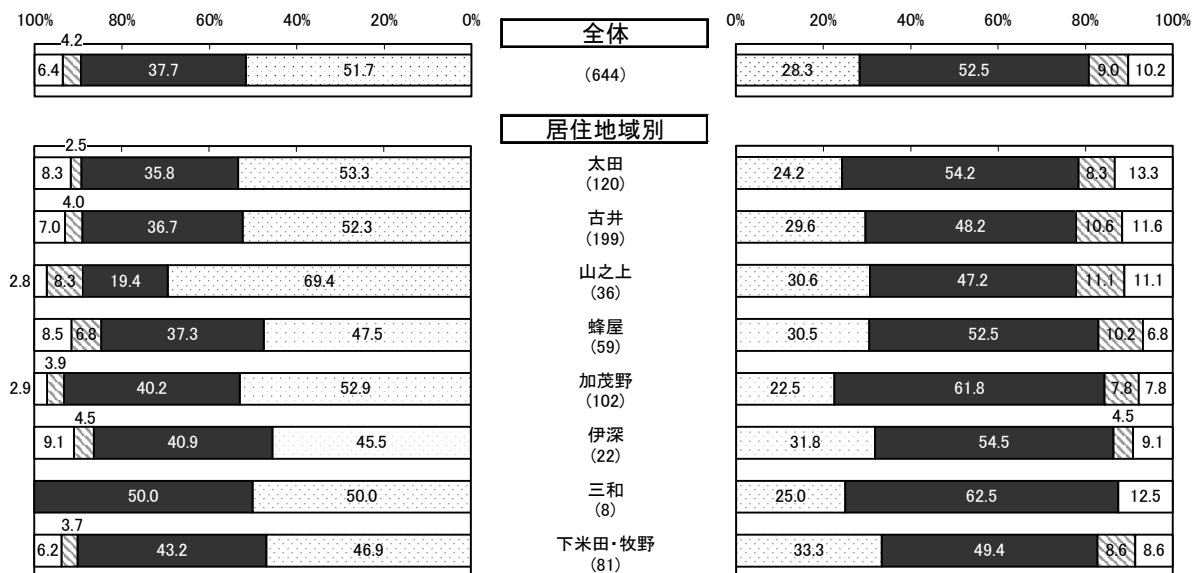
居住地域別にみると、山之上で「重要」の割合が約 7 割となっており、他に比べて高くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない □ 重要

□ 満足 ■ どちらともいえない ▨ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「未来の子どもたちのために、すばらしい景観をつくってほしい」「自然の大切さを子どもたちも学んでいける」など事業を評価している意見が 4 件、「費用の内訳が不明で、効果が感じられない」「作成にかかる費用で 783 万円も必要なのか」など事業を評価していない意見が 9 件となっています。

また、「ゴミの不法投棄や犬のフンなどに関する条例を作ったほうが良い」「歴史、文化を愛するということを小学生の時から教えると良い」など今後の事業の課題などについての意見が 17 件となっています。

(14) 西畑正理線・神明森山線の整備

調査項目：主要地点を結ぶ西畑正理線（山手線～国道 41 号）・神明森山線（東図書館～国道 248 号）の整備をし、移動時間の短縮や交通安全対策を推進しています。

重要度については、「重要」の割合が 50.6%、「どちらともいえない」の割合が 33.1%、「重要ではない」の割合が 9.0%となっています。

満足度については、「満足」の割合が 37.6%、「どちらともいえない」の割合が 43.5%、「満足ではない」の割合が 9.3%となっています。

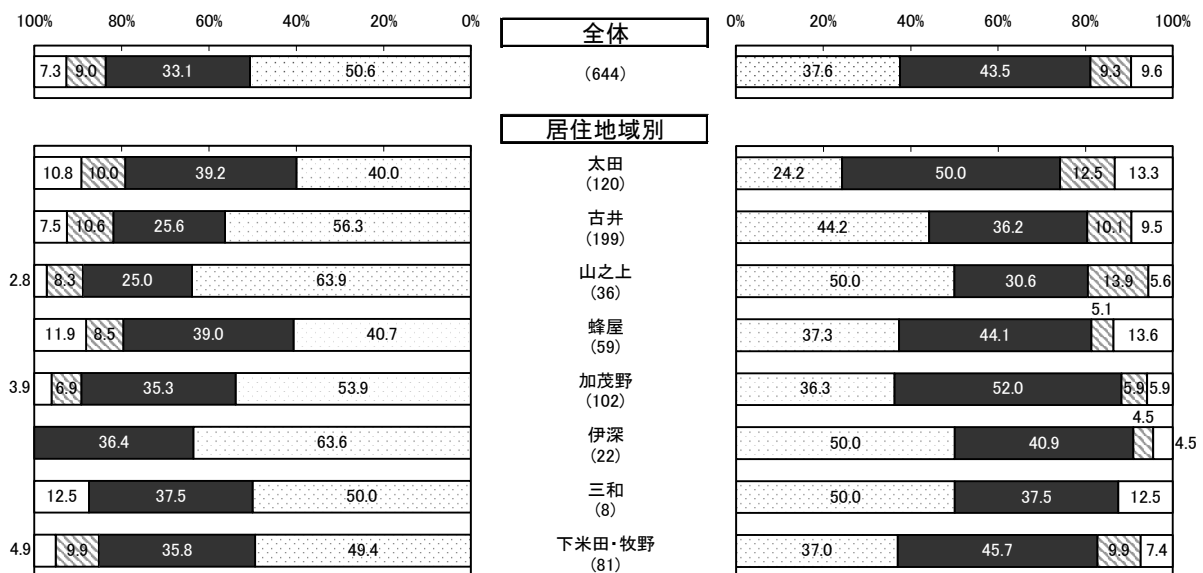
居住地域別でみると、太田、蜂屋で「重要」の割合が約 4 割となっており、他に比べて低くなっています。また、太田で「満足」の割合が約 2 割となっており、他に比べて低くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 □ 重要ではない ■ どちらともいえない □ 重要

□ 満足 ■ どちらともいえない □ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「どうしても自動車での移動が多いため、整備してもらえるとありがたい」など事業を評価している意見が 5 件、「7 分の短縮のために、61 億円も必要なのか」「もっと費用を抑える事も可能なはず」など事業を評価していない意見が 17 件となっています。

また、「新しい道路の整備ではなく、連結信号のほうが良いのではないか」「3 月に工事箇所が増えるのは困る」など今後の事業の課題などについての意見が 10 件となっています。

(15) 生活道路の利便性の向上と交通安全対策

調査項目：生活道路の新設や改良、舗装または側溝の整備を行い、地域に密着した道路の利便性の向上や交通安全対策の推進をしています。

重要度については、「重要」の割合が 64.3%、「どちらともいえない」の割合が 24.1%、「重要ではない」の割合が 5.6%となっています。

満足度については、「満足」の割合が 39.1%、「どちらともいえない」の割合が 40.5%、「満足ではない」の割合が 11.6%となっています。

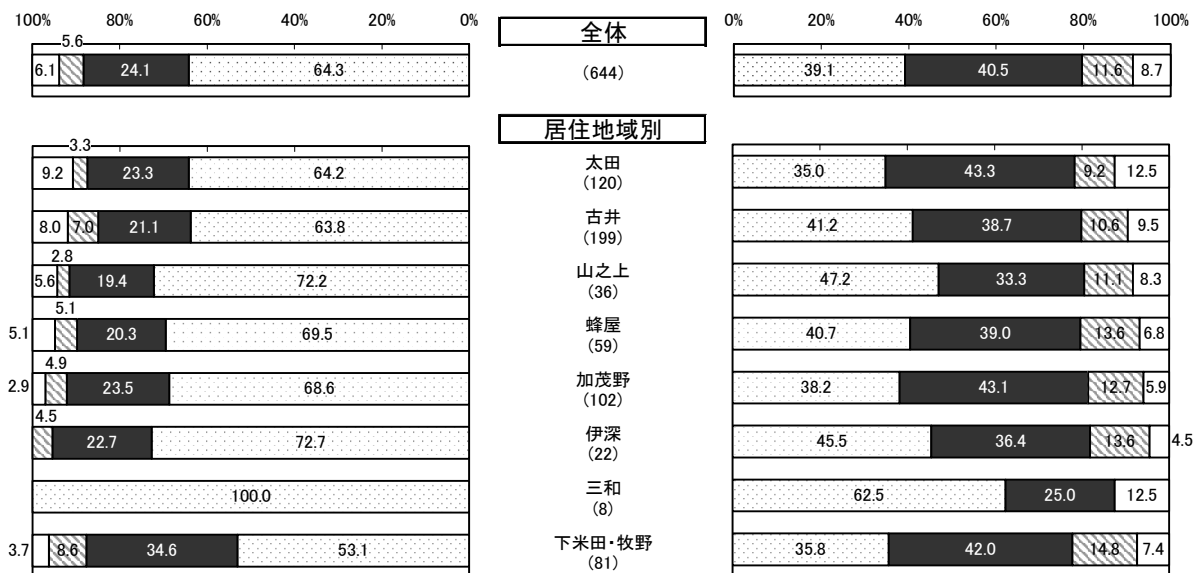
居住地域別でみると、下米田・牧野で「重要」の割合が約 5 割となっており、他に比べて低くなっています。また、太田、加茂野、下米田・牧野で「満足」の割合が 4 割未満となっており、他に比べて低くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 □ 重要ではない ■ どちらともいえない □ 重要

□ 満足 ■ どちらともいえない □ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「21号線の渋滞がなくなった」「まだまだ不便な道路や整備不十分な道路があるので、新設・改良していくことは重要」など事業を評価している意見が3件、「本当に必要な道路なのか、疑問が残る道路ができて」「予算が余ったからといって無理に使う必要はない」など事業を評価していない意見が11件となっています。

また、「これからは車道より歩道に重点をおいてほしい」「生活道路がきれいになりすぎて、大型車などが通行し、住民の日常生活が危なくなっている」など今後の事業の課題などについての意見が15件となっています。

(16) 事故発生割合の高い太田地区での歩道の段差解消や路肩の着色

調査項目：歩行者や自転車利用者の安全な通行を確保するため、事故発生割合の高い太田地区で、18年度から歩道の段差解消や路肩の着色などをして交通事故の抑制に努めました。

重要度については、「重要」の割合が77.3%、「どちらともいえない」の割合が14.4%、「重要ではない」の割合が1.6%となっています。

満足度については、「満足」の割合が46.7%、「どちらともいえない」の割合が35.9%、「満足ではない」の割合が7.8%となっています。

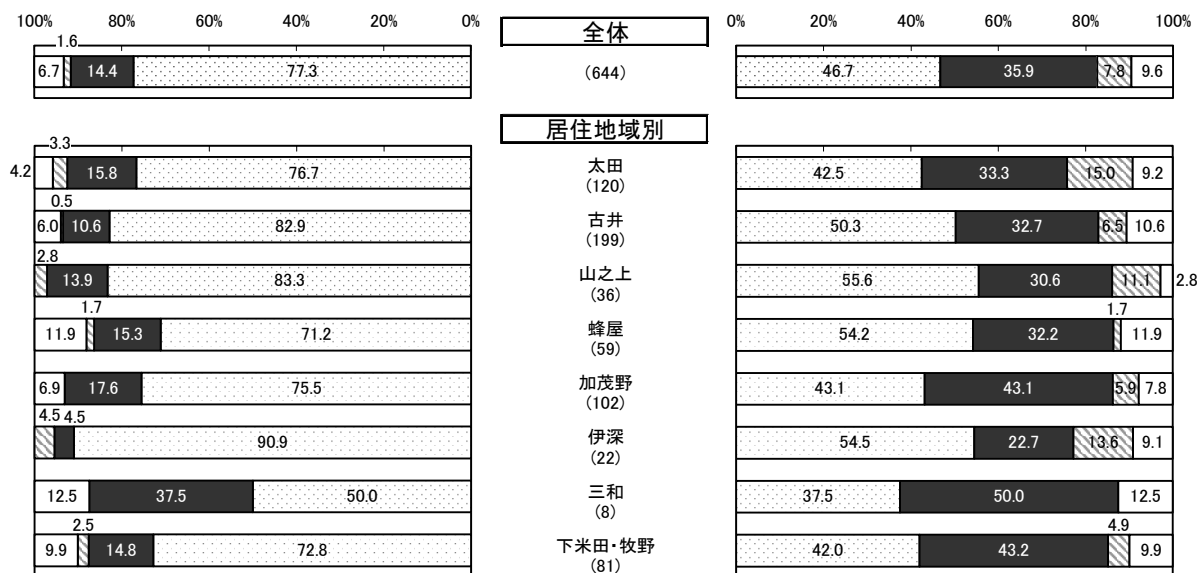
居住地域別にみると、伊深で「重要」の割合が約9割となっており、他に比べて高くなっています。また、太田、加茂野、三和、下米田・牧野で「満足」の割合が約4割となっており、他に比べて低くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 □ 重要ではない ■ どちらともいえない □ 重要

□ 満足 ■ どちらともいえない □ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「効果があるので、他の地域も順次行ってほしい」「事故防止は重要だし、効果は得られていると思う」など事業を評価している意見が15件、「整備事業費が高額」「事業費の割には効果が少ないのではないかと事業を評価していない意見が2件となっています。

また、「整備が必要なところ、不必要なところの見分けをしっかりとってほしい」「整備を行うよりも、交通マナーの指導や交通弱者対策が重要」など今後の事業の課題などについての意見が6件となっています。

(17) 下水道の整備

調査項目：家庭排水による汚れや悪臭から、河川や排水路を守り、快適に暮らせるように下水道の整備を行いました。

重要度については、「重要」の割合が 84.8%、「どちらともいえない」の割合が 8.9%、「重要ではない」の割合が 0.6%となっています。

満足度については、「満足」の割合が 55.9%、「どちらともいえない」の割合が 28.0%、「満足ではない」の割合が 6.4%となっています。

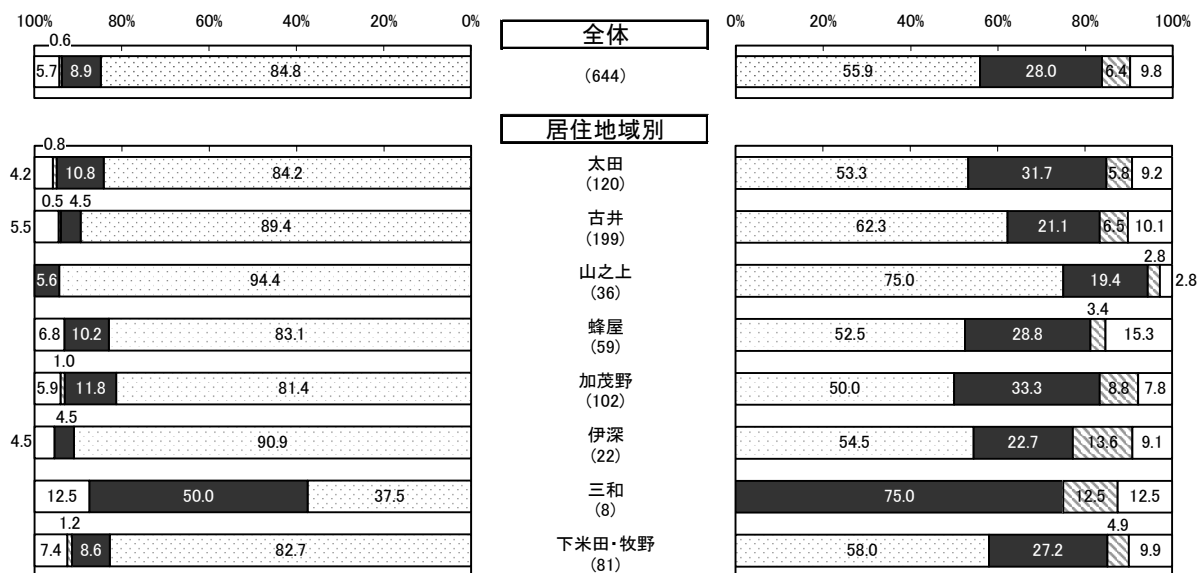
居住地域別にみると、三和で「重要」の割合が約 4 割となっており、他に比べて低くなっています。また、古井、山之上で「満足」の割合が 6 割を超えており、他に比べて高くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない □ 重要

□ 満足 ■ どちらともいえない ▨ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「市内河川の汚れがあるため、更に推進してほしい」「接続率 100%をめざしてほしい」など事業を評価している意見が 14 件、「三和地区にはなにもしてくれない」など事業を評価していない意見が 1 件となっています。

また、「整備を行う順序がどのように決められているのか伝わらない」「雨水の流れの悪いところや下水道工事を行っていない場所を調査すべき」など今後の事業の課題などについての意見が 9 件となっています。

(18) 50年計画による水道管の取り替え

調査項目：水道管の総延長は 547 キロメートルあり、老朽化の進んだ管もあります。これをすべて取り替えるには 200 億円が必要になるため、50 年計画を立てて、必要性の高い管から順次取り替えています。

重要度については、「重要」の割合が 82.0%、「どちらともいえない」の割合が 11.3%、「重要ではない」の割合が 0.8%となっています。

満足度については、「満足」の割合が 49.1%、「どちらともいえない」の割合が 34.2%、「満足ではない」の割合が 4.5%となっています。

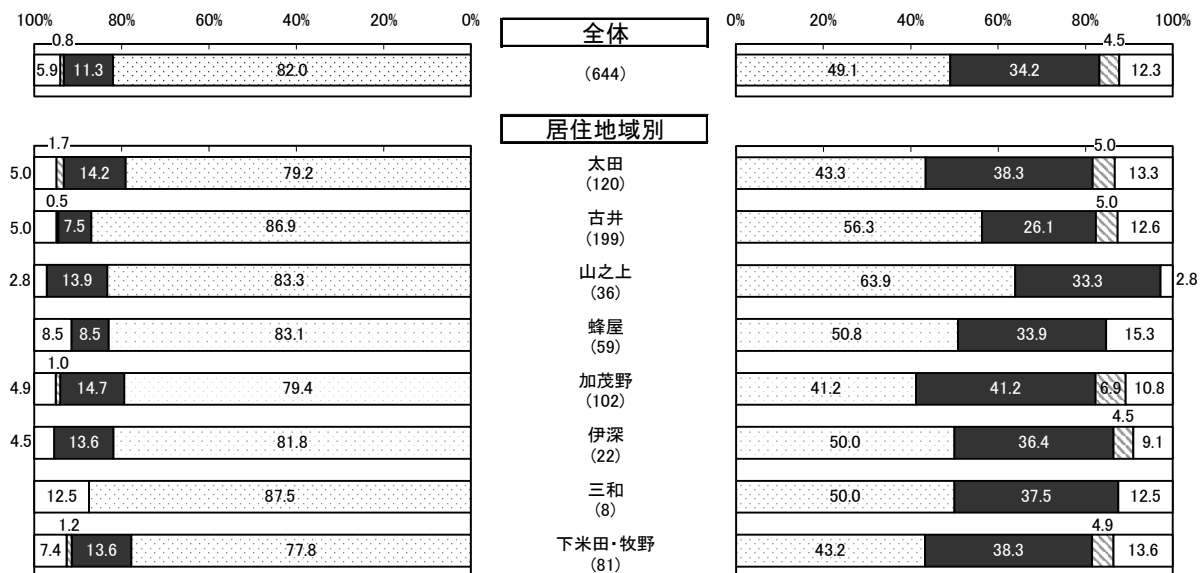
居住地域別にみると、すべての地域で「重要」の割合が 7 割を越えています。また、山之上で「満足」の割合が 6 割を超えており、他に比べて高くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない ▩ 重要

□ 満足 ■ どちらともいえない ▨ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「安全性のためにも重要」「計画的に推進してほしい」など事業を評価している意見が 9 件、「工事費用が高い」と事業を評価していない意見が 1 件となっています。

また、「計画がどのように行われているのかわかるようにしてほしい」など今後の事業の課題などについての意見が 4 件となっています。

(24) あい愛バスの運行

調査項目：2 台のあい愛バス（市が運行する路線バス）が、皆さんの足として、曜日ごとに路線（現在 10 路線）を変えて運行しています。

重要度については、「重要」の割合が 47.8%、「どちらともいえない」の割合が 35.4%、「重要ではない」の割合が 8.2%となっています。

満足度については、「満足」の割合が 27.5%、「どちらともいえない」の割合が 47.2%、「満足ではない」の割合が 13.7%となっています。

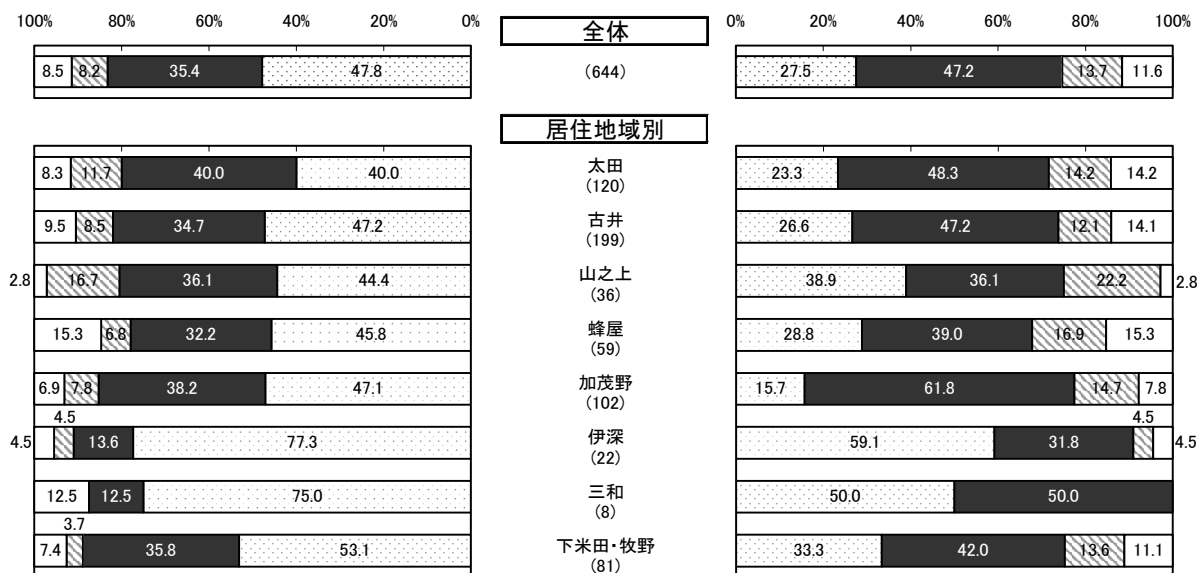
居住地域別にみると、伊深、三和で「重要」の割合が 7 割を超えており、他に比べて高くなっています。また、伊深で「満足」の割合が 5 割を超えており、他に比べて高くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 □ 重要ではない ■ どちらともいえない □ 重要

□ 満足 ■ どちらともいえない □ 満足ではない □ 無回答



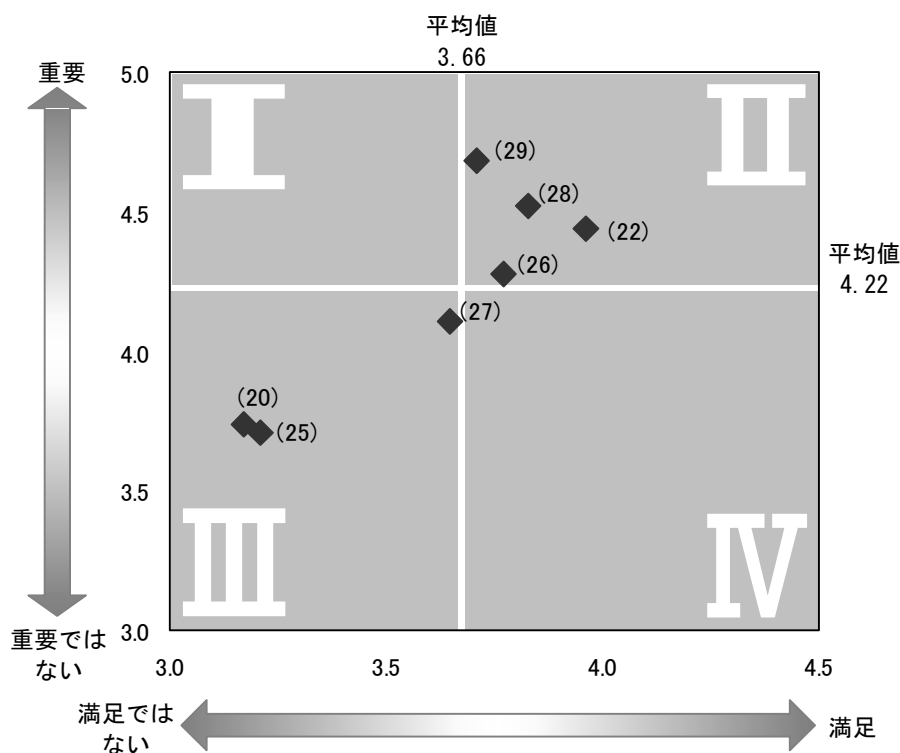
皆さんからの意見では、「車の運転のできない高齢者には必要」など事業を評価している意見が 14 件、「利用者数が少なく、利用しづらい」「日によって路線が異なり、目的地まで長時間かかることもあり不便」など事業を評価していない意見が 24 件となっています。

また、「利用者が少ないため、バスを小型化したほうがよい」「高齢者だけでなく、下校時の子どもたちのためにも使えるようにすればよい」など今後の事業の課題などについての意見が 13 件となっています。

2-5. “みんなでつくる「市民参加」のまちづくり”における事業の重要度・満足度評価

『(22) 窓口業務の時間延長と休日業務』『(26) 広報紙や市ホームページで予算・決算・財政見通しを公表』『(28) 市ホームページで監査結果を公開』『(29) 事業選択による借金残高の削減』については、重要度・満足度ともに平均値を上回る結果となっており、事業の継続実施、もしくは施策展開について検討が必要なタイプⅡに分布しています。

『(20) 市長と語ろう「タウンミーティング」・「お出かけトーク」の実施』『(25) 「多文化共生推進座談会」の開催』『(27) 市ホームページで市長の考え・うごき・交際費を公表』については、重要度・満足度ともに平均値を下回る結果となっており、満足度および重要度が低い理由についての検証が必要なタイプⅢに分布しています。



■ポートフォリオの凡例■

◆ みんなでつくる「市民参加」のまちづくり ◆	
(20) 市長と語ろう「タウンミーティング」・「お出かけトーク」の実施	(22) 窓口業務の時間延長と休日業務
(25) 「多文化共生推進座談会」の開催	(26) 広報紙や市ホームページで予算・決算・財政見通しを公表
(27) 市ホームページで市長の考え・うごき・交際費を公表	(28) 市ホームページで監査結果を公開
(29) 事業選択による借金残高の削減	

(20) 市長と語ろう「タウンミーティング」・「お出かけトーク」の実施

調査項目：市民の皆さんが自ら参加し、市役所とともに住みよいまちづくりを行うため、市長が直接皆さんの声をお聴きする、「タウンミーティング（テーマを決めて行う）」と「お出かけトーク（サークルなどの活動の場所に向いて行う）」を実施しています。

重要度については、「重要」の割合が 44.3%、「どちらともいえない」の割合が 42.1%、「重要ではない」の割合が 6.5%となっています。

満足度については、「満足」の割合が 24.2%、「どちらともいえない」の割合が 53.7%、「満足ではない」の割合が 11.0%となっています。

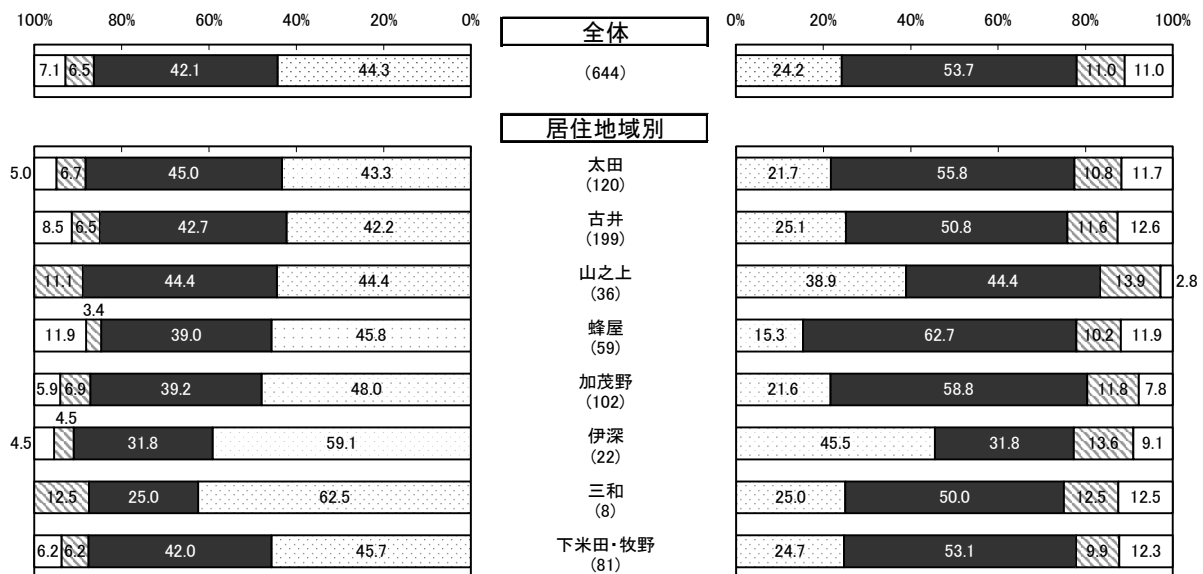
居住地域別にみると、伊深、三和で「重要」の割合が約 6 割となっており、他に比べて高くなっています。また、山之上、伊深で「満足」の割合が約 4 割となっており、他に比べて高くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない ▩ 重要

□ 満足 ■ どちらともいえない ▨ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「市民の声を直接聞いてもらえるのは素晴らしいこと」「参加してみたい」など事業を評価している意見が 10 件、「公正な意見集約になっていない」「参加者数が少ない」など事業を評価していない意見が 22 件となっています。

また、「もっと回数を増やして、いろいろな場所で行ってほしい」「インターネットを活用すべき」など今後の事業の課題などについての意見が 22 件となっています。

(22) 窓口業務の時間延長と休日業務

調査項目：3月末から4月始めの転入や転出などの手続きが多い時期に、皆さんの待ち時間の緩和や利用しやすさを考え、窓口業務の時間延長（平日）と休日（土・日）に業務を行いました。

重要度については、「重要」の割合が 69.7%、「どちらともいえない」の割合が 21.1%、「重要ではない」の割合が 2.0%となっています。

満足度については、「満足」の割合が 50.9%、「どちらともいえない」の割合が 32.1%、「満足ではない」の割合が 5.6%となっています。

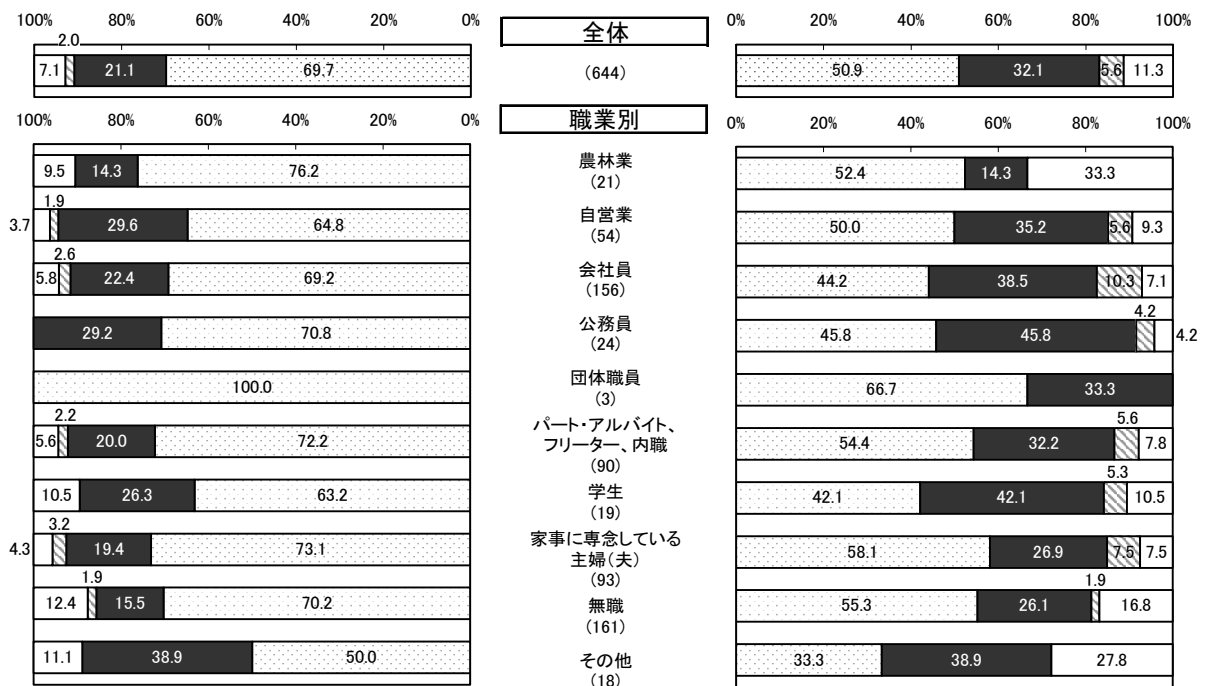
職業別にみると、自営業、会社員、学生で「重要」の割合が 7 割未満となっており、他に比べて低くなっています。また、会社員、公務員、学生で「満足」の割合が約 4 割となっており、他に比べて低くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない □ 重要

□ 満足 ■ どちらともいえない ▨ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「就労している人は平日市役所にいけないのでありがたい」「期間限定でもよいので必要」など事業を評価している意見が 15 件、「前もって対策を立てて業務を早くこなすべき」「平日・休日の区別がないので効果がわかりにくい」など事業を評価していない意見が 10 件となっています。

また、「年度末だけでなく、月に一度は休日業務を行ってほしい」「休日の振替や交代勤務などにすれば時間外手当は不要でないか」など今後の事業の課題などについての意見が 11 件となっています。

(25)「多文化共生推進座談会」の開催

調査項目：定住外国人と地域住民が参加して、お互いを理解して生活できる関係を築くため、古井地区で「多文化共生推進座談会」を開きました。今後は、定住外国人が多い地区に広げていきます。

重要度については、「重要」の割合が 44.3%、「どちらともいえない」の割合が 39.6%、「重要ではない」の割合が 7.8%となっています。

満足度については、「満足」の割合が 23.3%、「どちらともいえない」の割合が 54.5%、「満足ではない」の割合が 9.5%となっています。

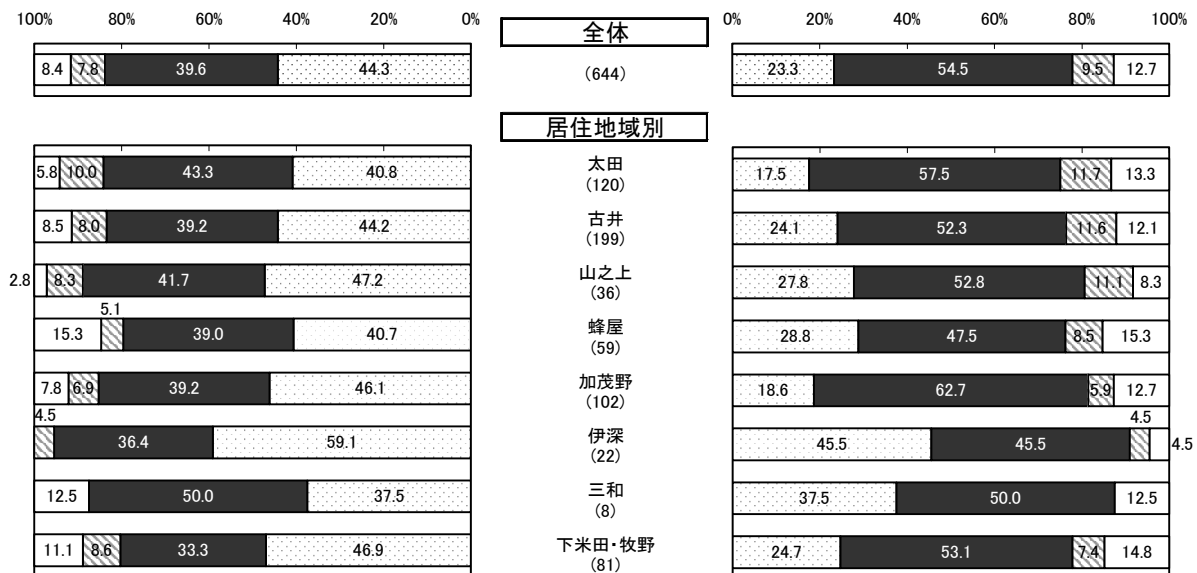
居住地域別でみると、伊深で「重要」の割合が約 6 割となっており、他に比べて高くなっています。また、伊深で「満足」の割合が 4 割を超えており、他に比べて高くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない ▩ 重要

□ 満足 ■ どちらともいえない ▨ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「日本の文化やルールを教えることは重要」「互いの文化の違いを学び、理解と共生を図ることは重要」など事業を評価している意見が 14 件、「気楽に参加しにくい」「中身がわからない」など事業を評価していない意見が 5 件となっています。

また、「外国人、地域住民ともに参加しやすい方策への転換が必要」「企業への呼びかけも必要」など今後の事業の課題などについての意見が 14 件となっています。

(26) 広報紙や市ホームページで予算・決算・財政見通しを公表

調査項目：皆さんの「幸せ」を実現するために予算をつくりその執行をしています。そのおおよその内容（予算・決算・財政見通し）を「広報紙」や「市ホームページ」でお知らせしています。

重要度については、「重要」の割合が 62.6%、「どちらともいえない」の割合が 29.5%、「重要ではない」の割合が 1.7%となっています。

満足度については、「満足」の割合が 42.4%、「どちらともいえない」の割合が 44.4%、「満足ではない」の割合が 4.7%となっています。

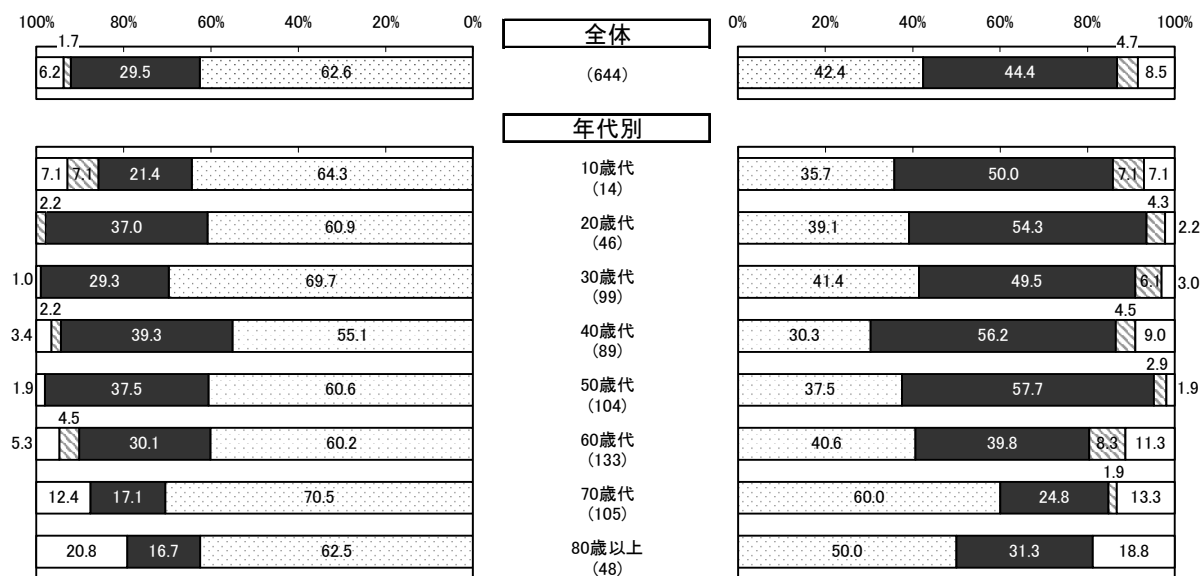
年代別でみると、30 歳代、70 歳代で「重要」の割合が約 7 割となっており、他に比べて高くなっています。また、70 歳代で「満足」の割合が 6 割となっており、他に比べて高くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない □ 重要

□ 満足 ■ どちらともいえない ▨ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「広報でみており、参考になる」「何にお金が使われているか市民に示すことは重要」など事業を評価している意見が 10 件、「無駄である」など事業を評価していない意見が 4 件となっています。

また、「10 代、20 代が見たいと思うような広報にしてほしい」「広報の発行回数を減らしたほうが良い」「ホームページが見にくく、使いづらい」など今後の事業の課題などについての意見が 13 件となっています。

(27) 市ホームページで市長の考え・うごき・交際費を公表

調査項目：市ホームページ中、『市長のページ』で、市長の考えや市長のうごきなどをお知らせしています。また、市長の交際費も公表しています。

重要度については、「重要」の割合が 59.0%、「どちらともいえない」の割合が 30.0%、「重要ではない」の割合が 4.7%となっています。

満足度については、「満足」の割合が 38.4%、「どちらともいえない」の割合が 46.3%、「満足ではない」の割合が 6.1%となっています。

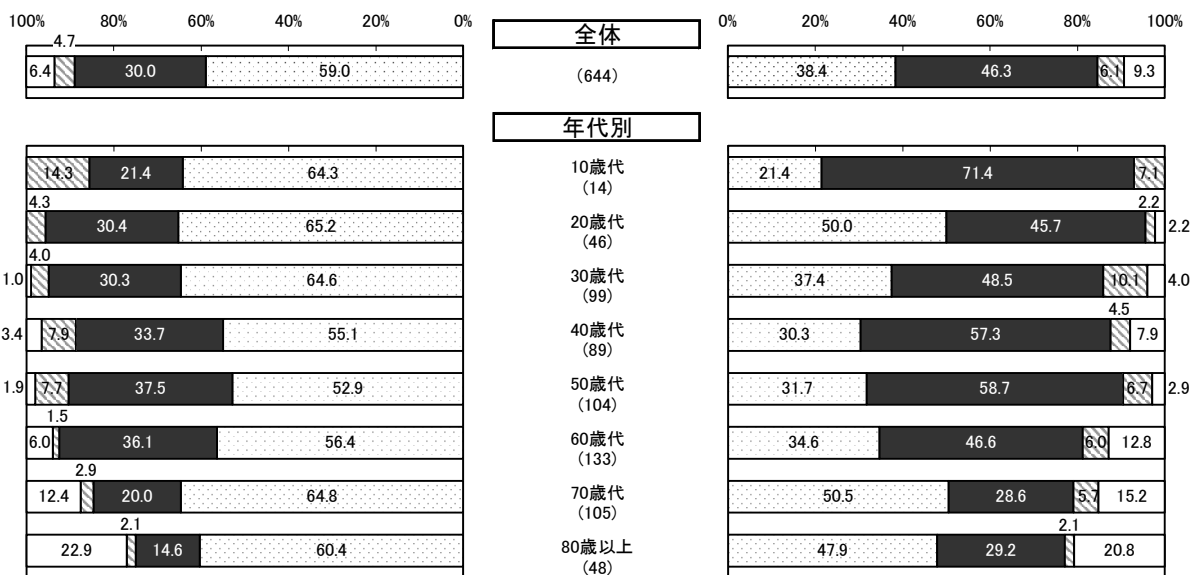
年代別にみると、40 歳代、50 歳代、60 歳代で「重要」の割合が 6 割未満となっており、他に比べて低くなっています。また、20 歳代、70 歳代、80 歳以上で「満足」の割合が約 5 割となっており、他に比べて高くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない ▩ 重要

□ 満足 ■ どちらともいえない ▨ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「市長が市民に考えを示し、理解を得ることは重要」「ひらかれた政治、身近な行政の様子がわかり良いと思う」など事業を評価している意見が 7 件、「ホームページではパソコンを持っていない人や高齢者は見ることができない」「交際費までは公表する必要がない」など事業を評価していない意見が 12 件となっています。

また、「広報にも掲載してほしい」など今後の事業の課題などについての意見が 9 件となっています。

(28) 市ホームページで監査結果を公開

調査項目：監査委員により、市のお金の使い方や市が行った事業に対する検査を受け、その結果を、市のホームページで公開しています。

重要度については、「重要」の割合が 72.8%、「どちらともいえない」の割合が 18.6%、「重要ではない」の割合が 1.4%となっています。

満足度については、「満足」の割合が 45.2%、「どちらともいえない」の割合が 39.0%、「満足ではない」の割合が 5.4%となっています。

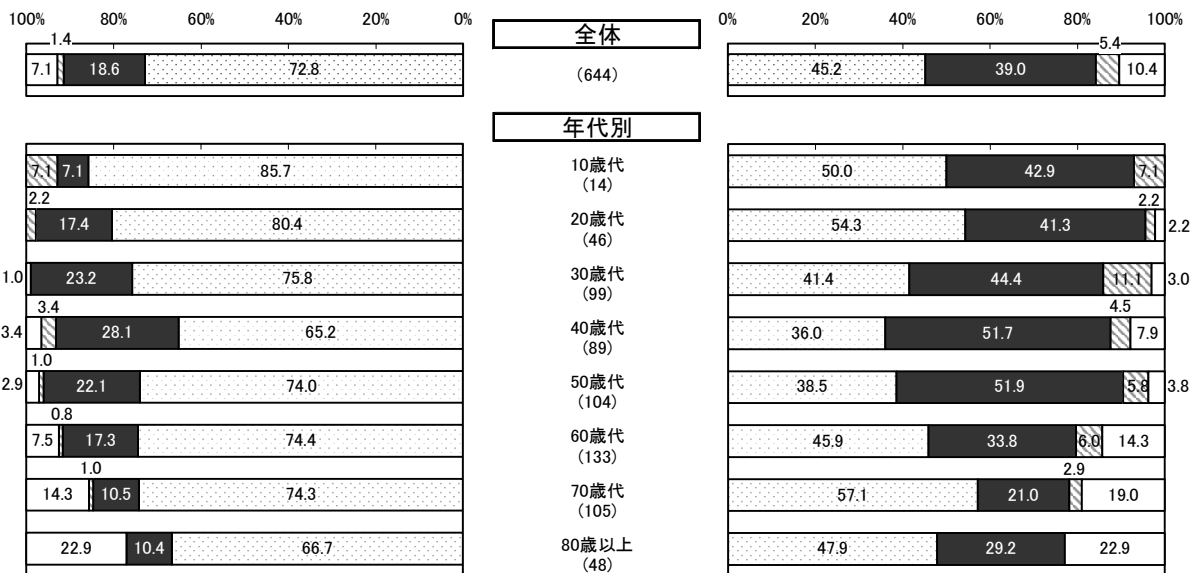
年代別にみると、20 歳代で「重要」の割合が 8 割を超えており、他に比べて高くなっています。また、10 歳代、20 歳代、70 歳代で「満足」の割合が 5 割を超えており、他に比べて高くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 □ 重要ではない ■ どちらともいえない □ 重要

□ 満足 ■ どちらともいえない □ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「市民の不安解消のためにも重要」など事業を評価している意見が 6 件、「ホームページで公開する必要はない」など事業を評価していない意見が 3 件となっています。

また、「市民が意見できるようにしたり、監査委員に市民代表を加えたりしてほしい」「ホームページだと一部の人しか見ることができないので、広報などでも公開してほしい」など今後の事業の課題などについての意見が 16 件となっています。

(29) 事業選択による借金残高の削減

調査項目：市では、道路整備や下水道事業などの事業のため、起債の借り入れ（借金）をして推進してきました。今後は、将来世代の負担を軽減するため、事業を選択することにより、借金の返済を進め、借金残高を減らしていきます。

重要度については、「重要」の割合が 80.9%、「どちらともいえない」の割合が 12.1%、「重要ではない」の割合が 1.1%となっています。

満足度については、「満足」の割合が 43.9%、「どちらともいえない」の割合が 36.6%、「満足ではない」の割合が 8.4%となっています。

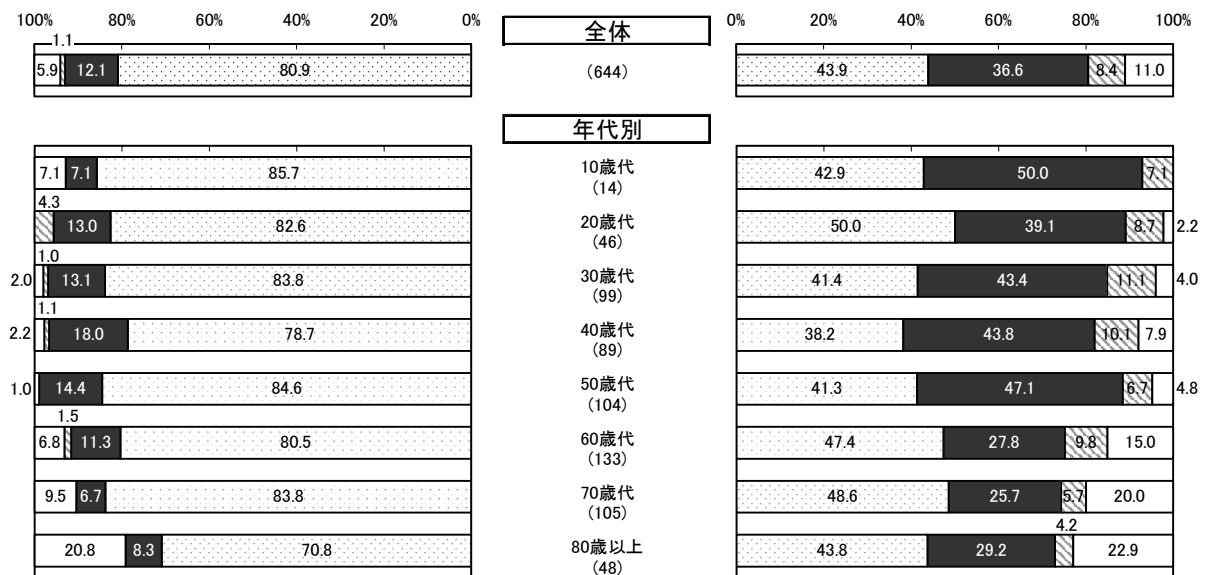
年代別でみると、80 歳以上で「重要」の割合が約 7 割となっており、他に比べて低くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない □ 重要

□ 満足 ■ どちらともいえない ▨ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「借金を次世代に残さないようにしてほしい」「この調子で減らして行ってほしい」など事業を評価している意見が 20 件、「道路整備は多々あり、事業を減らすことは重要ではない」など事業を評価していない意見が 3 件となっています。

また、「数字が大きすぎてピンとこない」「給与を減らしたり、職員の数を減らしたりするべき」など今後の事業の課題などについての意見が 9 件となっています。

参考資料

美濃加茂市市民満足度調査

～ みなさんのお考えをまちづくりに生かします！～

市民のみなさまには、日ごろから市政運営にご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

このたび市では、「美濃加茂市市民満足度調査」を実施し、皆さまが日常生活の中で感じてみえるお考えやご意見をお聞かせいただき、今後の市政運営のあり方を提案するための資料とさせていただく目的で行うものです。

今回お願いします調査は、市が実施している事業についてアンケート調査を実施します。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、調査の結果につきましては、後日ホームページなどで公表させていただきます。

平成 21 年 3 月

美濃加茂市長 渡辺 直由

ご記入にあたってのお願い

この調査の対象者は、美濃加茂市在住の 18 歳以上の方の中から住民基本台帳から無作為に抽出させていただきました。回答は、**封筒の宛て名のご本人様**がご記入下さい。

この調査は、無記名でご回答いただきますし、他の目的には使用しませんので回答いただいた方にご迷惑をおかけすることは一切ありません。

質問は、選択式になっておりますのであてはまる番号に、「 」をつけてください。また、質問ごとにご意見がありましたらご記入ください。

ご回答いただいた調査票は、お手数ですが同封しました返信用封筒に入れて、**平成 21 年 3 月 30 日（月）まで**に郵便ポストに投函して下さい。**調査票、返信用封筒ともに無記名**で結構です。また、**切手は不要**です。

（お問い合わせ先）

美濃加茂市役所 総務部 市政情報課

担当（渡辺・平岡・木村）

電話 0574-25-2111(内線 243・244)

FAX 0574-25-3917

1. 市の主な施策について「重要度」と「満足度」をおたずねします。

問 次の各項目の取り組みについて、この取り組みがどの程度重要だと思いますか。また、どの程度満足していますか。3点満点で評価し、該当する数字を一つずつ○で囲んでください。

調査項目	重要度			満足度		
	重要	どちらともいえない	重要ではない	満足	どちらともいえない	満足ではない
(1) 高齢者の生きがいづくりのため、75歳以上の方を対象に行う 敬老会事業 に、毎年一人当たり 1,440円 を助成しています。 対象者 5,485人 助成額 790万円	3	2	1	3	2	1
上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください						
(2) 少子化対策として、乳幼児の 医療費を無料 にしています。20年度から 対象を小学校卒業までから、中学校卒業までに広げました 。 中学生生徒数 1,511人 一人あたり助成額 18,914円	3	2	1	3	2	1
上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください						
(3) 保護者が仕事などで家庭にいない 小学1～3年生の児童 に対し、放課後や長期休暇中、 保護者に代わって保育 を行っています。 事業費(20年度) 5,096万円 利用者数 535人 一人あたり費用 95,252円	3	2	1	3	2	1
上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください						
(4) 妊婦の健康管理や健全な妊娠、出産をもらい、少子化対策を進めるため、 妊婦の健康診査に対する助成(1回につき平均5,135円)を3回から6回に増やしました 。 19年度(3回) 1,068万円 20年度(6回) 1,656万円 対象者 530人	3	2	1	3	2	1
上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください						
(5) 市では、小中学校に「ふれあい安全サポーター」を配置し、見回りなどにより、 不審者の侵入防止や登下校時の交通安全・不審者対策など、児童生徒の安全安心の確保 に努めています。 配置人数 9小学校に各1人 2中学校に各2人 事業費 1,388万円	3	2	1	3	2	1
上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください						

(6)	<p>小中学校の耐震対策を順次実施しています。20年度は、下米田小学校体育館、山手小学校体育館および西中学校格技場の耐震補強工事を行いました。 (目安:IS値0.3未満は、地震に対して倒壊、崩壊の危険性が高く、0.6以上は、その危険性が低くなります。)</p>		3	2	1	3	2	1
	<p>上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください</p>							
	例:山手小体育館	工事前 IS値 0.15	工事後 IS値 0.76					
	事業費(3校計)	7,381万円						
(7)	<p>中央公民館では、みなさんに生きがいを持って生活していただくため、いろいろな趣味の講座(年間4~5講座程度)を開きました。</p>		3	2	1	3	2	1
	<p>上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください</p>							
	1講座の参加者・費用	参加人数 延べ189人	講座費用 92,384円					
(8)	<p>みのかも文化の森では、市民ボランティアや各種団体の皆さんと連携し、市民の文化活動を支援しています。</p>		3	2	1	3	2	1
	<p>上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください</p>							
	ボランティア登録者数	153人						
	登録分野(展示ガイド、生活体験、学習支援、伝承料理、イベント)							
	ボランティア等年間参加人数	約3,200人						
(9)	<p>夏季の2ヶ月間、前平市民プールを開いています。施設が古くなったため、平成19・20年度にかけて一部改修工事を行い、安全に利用できるようにしました。</p>		3	2	1	3	2	1
	<p>上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください</p>							
	改修費用	20年度利用者数	20年度使用料収入					
	5,360万円	12,365人	237万円					
(10)	<p>家庭から出るごみを処理するため、毎年多くの費用がかかっています。その9割以上を市が負担することで、ごみ袋一袋の料金を30円にしてご家庭の負担が軽減されています。</p>		3	2	1	3	2	1
	<p>上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください</p>							
		実際の費用	うち市負担分					
	19年度生活系可燃ごみ処理費用	6億923万円	5億4,692万円					
	ごみ1袋(6キロ)の処理費用	388円	358円					

(11)	<p>実行委員会に補助金を出して、“おん祭みのかも”（「花火大会・駅前イベント」、「中山道まつり」）を開催しています。</p>		3	2	1	3	2	1	
			上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください						
	事業費	補助額	来場者数						
	2,300万円	900万円	約135,000人						
(12)	<p>自然、産業、特産などの資源を活用し、美濃加茂ブランドとして、全国に発信できる特産品などをつくっています。</p>		3	2	1	3	2	1	
			上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください						
	事業の内容		開発・PR事業費						
	未成熟米の健康食品開発支援。蜂屋柿のPRなど		178万円						
(13)	<p>今あるすばらしい景観を守り、育て、また、新しい景観をつくるために地区別に懇談会を開き、市民参加による策定委員会で、ルールや行為の制限を定める景観計画および景観条例をつくっています。</p>		3	2	1	3	2	1	
			上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください						
	効果	美しい景観を財産として、子どもたちに残し、未来へ引き継ぐことができます。							
	作成にかかる費用	783万円							
(14)	<p>主要地点を結ぶ西畑正理線（山手線～国道41号）・神明森山線（東図書館～国道248号）の整備をし、移動時間の短縮や交通安全対策を推進しています。</p>		3	2	1	3	2	1	
			上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください						
	山手線～国道41号間の移動	整備延長	2路線の事業費						
	10分→3分(7分短縮)	2,743メートル	61億円						
(15)	<p>生活道路の新設や改良、舗装または側溝の整備を行い、地域に密着した道路の利便性の向上や交通安全対策の推進をしています。</p>		3	2	1	3	2	1	
			上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください						
	整備内容		事業費						
	道路新設・改良 2,126メートルなど		3億2,277万円						

(16)	歩行者や自転車利用者の安全な通行を確保するため、事故発生割合の高い太田地区で、18年度から 歩道の段差解消や路肩の着色 などをして 交通事故の抑制に努めました。		3	2	1	3	2	1	
			上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください						
	整備延長	4, 560 メートル							
	整備事業費	1億5, 279 万円							
	整備区域内の歩行者・自転車の死傷事故発生件数	平成17年	平成20年						
		9件	3件						
(17)	家庭排水による汚れや悪臭から、 河川や排水路を守り、快適に暮らせるように下水道の整備を行いました。		3	2	1	3	2	1	
			上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください						
	年間維持管理費(1世帯)	接続人口	接続率						
	約12億円(8万円)	35, 117人	73. 35%						
(18)	水道管の総延長は547キロメートルあり、老朽化の進んだ管もあります。これをすべて取り替えるには200億円が必要になるため、 50年計画を立てて、必要性の高い管から順次取り替えています。		3	2	1	3	2	1	
			上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください						
	計画作成費用	1年の取替え費用	1年の取替え延長						
	242万円	4億円	約11キロメートル						
(19)	園児・児童の学習活動や施設見学、また、関係のある団体の行事などに使用するバス（ふるさと号）を 2台所有し、活用しています。		3	2	1	3	2	1	
			上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください						
		年間利用回数	費用						
		270回	600万円						
(20)	市民の皆さんが自ら参加し、市役所とともに住みよいまちづくりを行うため、市長が直接 皆さんの声をお聴きする、「タウンミーティング(テーマを決めて行う)」「お出かけトーク(サークルなどの活動の場所に出向いて行う)」を実施しています。		3	2	1	3	2	1	
			上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください						
	タウンミーティング	開催回数 5回	参加者 64人						
	お出かけトーク	訪問回数 3回	参加者 43人						

(21)	<p>犯罪防止や交通事故防止のため、夜間特に暗い場所に防犯灯を設置しています。 (20年度設置基数=72基、市内の防犯灯総基数=3,388基)</p>			3	2	1	3	2	1
	上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください								
	20年野外犯罪確認件数(前年比)	20年侵入犯罪確認件数(前年比)	1基の設置費用						
	360件(△99)	96件(+16)	29,300円						
(22)	<p>3月末から4月始めの転入や転出などの手続きが多い時期に、皆さんの待ち時間の緩和や利用しやすさを考え、窓口業務の時間延長(平日)と休日(土・日)に業務を行いました。</p>			3	2	1	3	2	1
	上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください								
	利用者数	316人							
職員の時間外手当支給額	325,000円								
(23)	<p>男女がお互いに人権を尊重し、性別に関わりなく個性と能力を発揮できる社会の実現を目指し、男女共同参画事業を推進しています。 20年度は、懇話会による「みのかも男女共同参画基本計画」の進捗状況の審査と市への提言や以下の活動をしました。</p>			3	2	1	3	2	1
	上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください								
	講演等開催回数	参加延べ人数	事業費						
	講演会等・4回、懇話会7回	401人	79万円						
(24)	<p>2台のあい愛バス(市が運行する路線バス)が、皆さんの足として、曜日ごとに路線(現在10路線)を変えて運行しています。</p>			3	2	1	3	2	1
	上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください								
	年間運行経費	年間収入額	年間利用者数						
	2,106万円	367万円	23,220人						
(25)	<p>定住外国人と地域住民が参加して、お互いを理解して生活できる関係を築くため、古井地区で「多文化共生推進座談会」を開きました。今後は、定住外国人が多い地区に広げていきます。</p>			3	2	1	3	2	1
	上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください								
	古井地区多文化共生推進座談会の活動実績								
	参加人数	開催数	講師謝礼						
	延べ231人	10回	30万円						

(26)	皆さんの「幸せ」を実現するために予算をつくりその執行をしています。そのおおよその内容(予算・決算・財政見直し)を、「広報紙」や「市ホームページ」でお知らせしています。		3	2	1	3	2	1		
			上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください							
	ホームページ閲覧者数	広報紙発行部数	費用							
	延べ6,855件	14,000部	18万円							
(27)	市ホームページ中、『市長のページ』で、市長の考えや市長のうごきなどをお知らせしています。また、市長の交際費も公表しています。		3	2	1	3	2	1		
			上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください							
	内容の更新	市長のうごき・コラムを週1件～3件追加								
	閲覧者数	延べ61,750人								
(28)	監査委員により、市のお金の使い方や市が行った事業に対する検査を受け、その結果を、市のホームページで公開しています。		3	2	1	3	2	1		
			上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください							
	閲覧者数	延べ2,169件								
(29)	市では、道路整備や下水道事業などの事業のため、起債の借入れ(借金)をして推進してきました。今後は、将来世代の負担を軽減するため、事業を選択することにより、借金の返済を進め、借金残高を減らしていきます。		3	2	1	3	2	1		
			上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください							
		借金残高	一人あたり							
		19年度末残高	約461億円	83.1万円						
		20年度末残高見込み	約455億円	81.9万円						
	25年度末残高見込み	約365億円	65.7万円							

※質問は以上です。

※この回答用紙を同封の返信用封筒に入れ、封をして、切手を貼らずに、

3月30日(月)までにポストに投函してください。

※ご協力、誠にありがとうございました。

平成 20 年度 美濃加茂市市民満足度調査
報告書

発行 美濃加茂市 経営企画部 市政情報課

〒505-8606 岐阜県美濃加茂市太田町 3431-1

TEL : 0574-25-2111

FAX : 0574-25-3917

E-mail : kouhou@city.minokamo.lg.jp

平成 20 年度
美濃加茂市市民満足度調査

自由意見

平成 21 年 5 月

美濃加茂市

- ・【 】は自由意見の件数を表示しています。
- ・2つ以上の同じ意見は1つにまとめて掲載しています。

(1) 敬老会事業への助成

調査項目：高齢者の生きがいくりのため、75歳以上の方を対象に行う敬老会事業に、毎年1人当たり1,440円を助成しています。

【66件】

- ・ これについては今後重要になると思います。
- ・ 少子高齢化社会に必要な施策。
- ・ 敬老会を楽しみに生きている人もあります。(特に1人で暮らしている方)
- ・ 自分も昨年より健寿会に入り補助の重要性がわかってきた。
- ・ 何もやることなく一日中家にこもりがちになる高齢者のためにも重要になってくる。1人1,440円というのはよくわかりません。
- ・ 戦後日本の復興に重要な役割を果たした人です。大切に。
- ・ お年寄りが喜んでいただければ良いと思う。
- ・ 美濃加茂市における高齢者対応は行き届いていると思う。
- ・ 外出の嫌いな年寄りには出かけるのに良い口実です。
- ・ 感謝しています。
- ・ 少しでもあれば助けになる。満足度は対象ではないのでわからない。
- ・ 敬老会はやめた方がいい。
- ・ 助成の必要なし。
- ・ ありきたりの行事はやめたほうがよい。
- ・ 1人当たり1,440円で何ができるのですか。使い道がわからないので明確にしてほしいと思います。
- ・ 無駄に使っていきそうです。
- ・ 88歳の祖母も前から行っても毎回同じような事でおもしろくない、あまり行きたくないと言っている。別にやらなくてもいいのでは。
- ・ 義父が対象ですが、参加していません。亡くなった祖母も参加していませんでした。
- ・ 敬老会への出席人数が少なく、形式だけになっているようだから。
- ・ 安すぎるのでは。
- ・ 形式的な敬老会は参加者が少ないように思う。
- ・ 何をやっているのか、わからない。
- ・ 1,440円で何が出来るか分かりません。
- ・ 家の祖母は参加していませんが、お祝い品はたいした物ではない。
- ・ 支給額が少ない気がする。

- ・ 敬老会事業が高齢者の生きがいになっていないような気がする。
- ・ 自分のやりたい事を実行しているので、敬老会は必要とは思いません。
- ・ 一部の参加者が満足と思うが出席できない人にも考えてほしい。
- ・ 高齢者の人たちに何を望んでいるのかアンケートをとってみてはいかがでしょうか。
- ・ 老人力がお互いに発揮できる場がいい。青年期の思い出、技、歌。小学生との交流など。
- ・ 敬老会は近くで食事会と聞きます。高齢者の方に意見を聞いているのでしょうか。毎年変化にとんだ企画を望みます。
- ・ 敬老会に出られない。(足が不自由)
- ・ どう使われているかが重要。ただいきなり聞かれてではわからない。
- ・ 折角の行事も欠席者が多々折られるようです。
- ・ 参加者1人でも多く集まるように。
- ・ 事業内容が不詳なので、何ともわかりません。
- ・ 敬老会に参加できない人のためには何か助成がありますか。
- ・ これからはもっと多くの高齢者になるので、無駄な部分はカットしてほしい。
- ・ 高齢者が多くなる一方、不参加者も多くなり、費用の無駄のように思います。広報に敬老の日おめでとうと知らせればよい。
- ・ 手土産は気のきいたものにしてほしい。
- ・ 老人会の組織が貧弱で、市の助成金が生きていない。
- ・ 65歳以上にしてほしい。
- ・ 会場は立机、椅子にし、弱足者が気楽に出席。お土産は固いせんべいより、やわらかいのが良い。(カステラ)
- ・ 高齢者でいろいろ事情で欠席する人が多く、気の毒です。役員に世話かけたくない。
- ・ 敬老会に参加される人数が50%未満である。
- ・ 敬老会事業に参加出来る人は良いが、病気の人は何もないので淋しいかな。
- ・ 健寿会活動上、上納金による減額が大きい。
- ・ もっと年齢を上げた方がよい。
- ・ 我家にも80歳になる老人が居るが、年に1度集まりには参加しないが品物が届く。個々に物を渡すより施設を作るとか、老人が集まり、楽しく過ごせる場所などを造ってほしい。
- ・ 地区毎のミニ敬老会の方が、より多くの人に参加出来るのでは。
- ・ 敬老会をする事はいい事だと思いますが満足度に関する事は、参加したことがないので分かりません。
- ・ 出席したことないです。
- ・ まだその年になっていないので満足度はわからない。
- ・ 必要だと思いますが、家に高齢者がいないため、満足度は不明。
- ・ 満足度はわかりませんが、生きがいのため、必要だと思います。
- ・ 敬老会そのものの活動がわからない。
- ・ 事業費とは何の事業費1,440円なのか。
- ・ 対象外の為、出席した事がないからわかりませんが、「行ってもおもしろくない」という人が大勢います。

(2) 中学校卒業までの医療費無料化

調査項目：少子化対策として、乳幼児の医療費を無料にしています。20年度から対象を小学校卒業までから、中学校卒業までに広げました。

【80件】

- ・ 小さな子どもは病気をする回数が多いため、ありがたいです。本当は幼稚園や保育園入園に際して必要な予防接種にも補助がほしいです。
- ・ 少子高齢化社会に必要な施策。
- ・ 就学児を持つ家庭は経済力も弱いので大変いいと思います。
- ・ 中学生になると小児科よりも接骨院、歯科によく通院しました。特に歯科は歯周病予防に定期的に通え、ありがたいです。
- ・ 部活でケガ、通学時など中学生は元気すぎて必要だと思う。
- ・ 中学生になっても病気はするので中学3年間医療費無料は家計が大いに助かります。
- ・ とても助かっています。
- ・ 必要ないと思っていますがたいへん有難いです。
- ・ 安心して子どもが産める環境を整えてほしいから。
- ・ 高校卒業までならさらによい。
- ・ ありがたいことです。
- ・ 小さい子どもはちょっとしたことでも病気になったりして入院したりするのでありがたいです。
- ・ とてもよい。
- ・ 少子化対策として重要。義務教育期間は無料でよいと思う。
- ・ 他市町村に先駆け大変ですが維持してください。
- ・ 子育てしている親さんたちには大変よいことだと思います。
- ・ ありがとうございます。
- ・ 子どもは病院にお世話になる回数が多いので、無料は本当に助かってます。
- ・ この時代には一番必要だと思います。子どもの病気は早い時から治療できたほうがよい。
- ・ 中学卒業までとなり、とても助かっています。子育て中の方にはなくてはならない制度。
- ・ 2人目、3人目の手当を増やしてほしい。
- ・ 必要な事だと思いますが、独身の為満足度は不明。
- ・ 子どもは宝物です。
- ・ 少子化のため、子どもが元気に過ごしてもらいたい。
- ・ 良い事は続けてください。
- ・ 私が子どもを育てる時には子どもは親の責任において育ててきました。今はこのような制度があり、良いと思います。
- ・ 大変よろしい。
- ・ 子どもが多く、よく医者にかかるのでとても助かっている。ありがたいです。
- ・ すぐに病院に連れて行けると思うと安心出来る。

- ・ 大変嬉しく思いました。ぜひお続けください。お願い致します。
- ・ 後から対象枠が広がってきて、手続きが面倒ですが、子ども二人とも中学生なので大変助かっています。ありがとうございます。
- ・ 健康な社会人に育ってもらうには、大事な事であるから。
- ・ まだ子供が居ませんが、子供が出来たら、凄くありがたい事だと思います。
- ・ 20歳未満までにしてほしい。
- ・ 今、小学生なので、この先安心できます。
- ・ 少子化なので子供は宝です。
- ・ とっても助かっています。ありがとうございます。美濃加茂市に住んで良かったと思っています。
- ・ 子を持つ親として、これ程ありがたい対策はないと思う。
- ・ 他自治体と比較すると評価出来る。
- ・ 子供がいる家にとっては、ありがたい事だと思うから。
- ・ 子供が小さい時は、親の収入も少ないので、助かるのではないのでしょうか。
- ・ 子供は病院にかかることが多いので、とても助かります。
- ・ どの家庭でも、子供に大変費用がかかるので良いです。
- ・ 親さんから話を聞くがありがたいとよく聞きます。
- ・ 中学まで大変に良い事です。
- ・ 自分の子供が対象なのでありがたい。しかし、無料だからと言って、コンビニ受診になりかねない。
- ・ 大変助かっているから。
- ・ ありがとうございます。
- ・ 安心して子育てが出来、大変良い事。
- ・ 少子化対策になるのでしょうか。
- ・ 病気の内容で行かなくてもよいことでも行くから。
- ・ どの市町村でも同じ様なことをやっているのでは。
- ・ 中学校卒業までに引き上げる理由がわからない。詳細は。
- ・ 中学生はもう助成する必要ないと思う。それより高齢者にお金をかけたほうよいと思う。
- ・ 子どもが少ないのに中学校まで無料にしなくてもよいと思う。
- ・ 中学生はなしで良い。
- ・ 少子化対策今の日本、安心して子どもは産めません。
- ・ 助成するのは小学生までで良いと思うから。
- ・ 園児まででよい。
- ・ 金額はかなり多額となる。
- ・ 重要度①にしたのは、この制度は小学生までで良いと思います。
- ・ 小学生までで十分である。
- ・ 我々が子供を育てる時は、徐々に少子化の傾向が出始めた時だが、満1歳までしか対象ではなかった。より今は少子化ではあるが、その分税金をより払って行かなければならない人達の事も考えてほしい。

- ・ 無料の範囲は小学生まででよいと思う。
- ・ 今世、贅沢になり過ぎている、考えも甘い。自分の子供は親が責任をもって育てるが基本である。昔は5人～6人育てたものだ、今のままでよい。
- ・ 中学生まではと小学生の低学位ならよいと思っています。
- ・ 現状の生活では満足いく金額ではない。
- ・ 高額所得制限を設けたほうがよい。
- ・ 満足しているけれど乳児から中学生の子どもをもっている親が保険料を納めていないこの実体から無料でいいのか。親が保険料を払っていないにも関わらず対象の子どもが無料でいいのか。
- ・ 全児童が高校へ行く時代、学費等を考え高校生までになると。
- ・ 高齢もしてください。
- ・ 所得制限を設けても良いのでは。
- ・ 中身が不透明。
- ・ 財政難の折、中学生迄となり、外国籍の方が住所のみ当市に移している方が多いと聞きます。その辺の所いかなものでしょう。
- ・ 子どもがその歳ではないのでわからない。
- ・ 満足度は対象ではないのでわからない。
- ・ 高齢者の方もこういう対策があっても良いのでは。
- ・ 公立保育料が高すぎるので見直してください。昨年度の源泉ではなく、1～3月までの給料明細も確認して下さい。
- ・ 家のまわりを見渡しても、子供が居ません。子供達の笑い声が聞こえるまちでありたい。

(3) 学童保育事業

調査項目：保護者が仕事などで家庭にいない小学 1～3 年生の児童に対し、放課後や長期休暇中、保護者に代わって保育を行っています。

【85 件】

- ・ 我が家は障がい児がいますが、保育する場所が美濃加茂にはありません。児童に対しては重要ですが我が家は利用していません。
- ・ 若手夫婦は共働きをしなければ家計が苦しいと思いますので、このような制度は歓迎です。
- ・ 必要なことだと思いますが、4年生の兄弟がひとりぼっちになることはないですか。
- ・ 夫婦共働きの家庭が増えてくると思うので。
- ・ 他の市町で行なっているから。
- ・ 親も安心して働くことができるのでこういうことは大賛成です。
- ・ とても助かると思っています。子どもが小学生になったらお世話になるつもりでいます。
- ・ これも大切です。子どもがおかしな事故につなげないためにも。
- ・ 親にとっては安心でありよいことだと思います。
- ・ 働いているので本当に助かっています。こんなにも費用がかかっているのは驚きでした。ありがとうございます。
- ・ 学童保育は大変ありがたいと思っていますが、一時的な預かり（例えばどうしても都合の悪い日のみの保育等）をしていただけるともっと助かります。
- ・ 私たちの子育ての時代は今の制度がありませんでした。大事にして下さい。
- ・ 夫婦共働きが多いので、安心して保育してもらえる場所が必要だと思います。
- ・ 大変よろしい。
- ・ 大切だと思う
- ・ 大事な事だと思います。
- ・ 費用が少し高い。
- ・ 小学校在学中は保育が必要と思う。
- ・ 別に生活をしている自分の孫にとっても、非常に良い政策だと思います。
- ・ 良い事だと思います。
- ・ 私が小さい頃は、この学童保育がなく、かぎっ子でして、とてもさみしい思いをしていたので、とてもこの制度は、親も子もありがたいと思います。
- ・ 不景気などで共働きが多いと思うので、とてもいいと思います。
- ・ 色々な面で若い人達も生活が大変なので、主婦も働かなければならない時世、学童保育も必要だと思う。只、自分が子育ての時は無かったので、良悪の意見は述べられない。
- ・ 家庭にいるより、皆と仲良く過ごす方がよい。
- ・ 働く親さんにとっては、本当にありがたい取り組みであり、安心して子供を預けられる。
- ・ 今年より値上げがあり金額が大きく負担。
- ・ 理由は各々あるかと思いますが、各家庭で行えるよう努力してほしいです。
- ・ 親・家庭が保育すること。

- ・ 子どもの面倒を見るのは親にとって当たり前のこと。それを他人任せにしてはいけない。親1人は家にいるべし。
- ・ 3年生までの基準がはっきりわからない。
- ・ 自己負担金を取ってもよい。全部事業費で出すことはない。
- ・ 働いている人が見てもらっている訳なので親の自己負担金があってもよいのではと思います。タダで見てもらうとは甘いです。考えが。
- ・ 親の負担も必要。
- ・ 1~3年にする意味がよくわかりません。心配だというなら幼児と同じように親などがつくべき。なぜ小学1~3年なのか。
- ・ 手厚い保護施策があれば、保護者の手抜きを増長させるばかりです。
- ・ 補助を受ける人が限られている。
- ・ あいまいなところがある。指導者に疑問あり。
- ・ 小学3年生くらいまでは親がしっかり保育したほうが良い。
- ・ 親が責任を持って育てる事。
- ・ 費用が高い。
- ・ 少し金額が多すぎる。
- ・ 母子家庭など何らかの場合は仕方がないが、共働きの場合は個人の問題。
- ・ 料金が安い。
- ・ 利用者負担に努めるべき問題と思われませんが。
- ・ 人数が多すぎてなかなか入れないのが現状。
- ・ 利用していたが、小学6年生までみてもらえると安心。部屋が狭かった。
- ・ 一部の人だけよくない。
- ・ 子供はしっかりと親が見るべきだと思います。
- ・ 4から6年生の子たちも、長期休暇中でも保育をしていただけると、ありがたいです。
- ・ 小学校に隣接の学童保育も一杯だと聞きます。ファミリーサポートの祖父母会員の方に預かってもらうのはいかかでしょうか。
- ・ 対象学生を引き上げてほしい。
- ・ 子どもの自主性を尊重してほしい。
- ・ 学童保育については各地域で高齢者と共に過ごせる場があればと思っております。各地域によるボランティアにも入ってもらえれば、と思います。
- ・ 小学6年生までは広げたほうがよいのでは。
- ・ 小学4~6年も必要なら行う。
- ・ 必要なだけ人数が決められていて入れない場合もあるのは困る。
- ・ 6年生までに引き上げてほしい。
- ・ 伊深は人数に満たないのでやってもらえない。ならばへき地対策として1~6年生までにしてほしい。また、対応する市の職員の態度がとても悪い。仕事をわかってない言い方をされた。
- ・ 自立心、判断力等を考えると4年生までがと思う時がある。
- ・ 6年生までとする。

- ・ 保護者が預ける際の理由を定義づけにしたほうが良いと思う。
- ・ 夏休みなど6年生まで保育が出来れば良いと思う。兄弟の事を思えば。
- ・ 少ない先生で、子どもが多すぎ。と聞いています。先生を増やしてほしい。
- ・ 利用していない親はこの費用金額を見てどう思われているのでしょうか。
- ・ 3年生を決めないで、6年生までみてもらいたい。(子の世の中、不審者が多くなった為)
- ・ 小学1~6年生までにしては。
- ・ 無料でなく、少し負担を求める。
- ・ 治安が悪くなっているので、6年生までだと良い。
- ・ 事業費をもっと抑える事を考えた方が良いのでは。
- ・ 未経験の為わかりませんが、個人の負担無料でしたら。
- ・ 1~3年ではなく、6年生ぐらいまでであるといいと思います。
- ・ 犯罪や変質者が多くなっているので、希望があれば高学年も預っても良いのでは。
- ・ 利用する人と利用できない人の差が大きい。
- ・ 4年生までにしてほしい。
- ・ なぜ、1~3年生だけなのか、1~6年生にならないのか。
- ・ 兄弟がいる場合、低学年だけというのはどうかと思う。
- ・ できれば小学校6年生までお願いしたい。2人兄弟で1人は3年生で預けられ、兄は4年で預けられない。1人で家に置いておくのは心配である。
- ・ 3年生までになっていますが、必要だという家族に対しては、6年生までに広げてもいいのでは。
- ・ 該当者がいないのでわからない。
- ・ 活用していないのでよくわかりません。
- ・ 満足度は対象ではないのでわからない。
- ・ 中身に対し不知。
- ・ 子がまだ対象年齢に達していない。
- ・ 給食センターが移転しました。跡地に児童館を開設してはどうでしょうか。
- ・ 子どもは小さい時の教育が大切。

(4) 妊婦の健康診査に対する助成

調査項目：妊婦の健康管理や健全な妊娠、出産をしてもらい、少子化対策を進めるため、妊婦の健康診査に対する助成（1回につき平均5,135円）を3回から6回に増やしました。

【63件】

- ・ 出産に際してはそのあとの事を考えてもお金は沢山必要だと痛感しています。ありがたいと思います。
- ・ 少子高齢化社会に必要な施策。
- ・ 少子化問題は老後を迎える世代には大きな問題です。子どもが沢山出来るような政策は歓迎です。
- ・ 少子化の現在の状況からして、とても大切で重要なことだと思う。
- ・ 若い頃の出産でも十分の助成があったので、少子化を防げるのならばよいこと。
- ・ 一回病院に行くと大金があるので、妊婦さんには大変よいこと。
- ・ 検診費用はとても高いので増えるのはありがたいです。
- ・ 子どもを授かってからの病院代はかなり高額です。もっと早くからこうでないとダメでした。
- ・ とても助かると思います。お金がないと子どもは産めないなあと思っていました。検診を受けない人がいると聞いていたので減るかと思います。
- ・ 2人目、3人目の出産時には健診費用が高額だからと妊娠がわかってからもなかなか病院に行かない人がいると聞きます。未来の為に助成はとても助かります。
- ・ 少子化防止には必要であると思う。
- ・ もっと助成しても良い。
- ・ これからの美濃加茂市の支えてくれる若い人たち、応援したいです。
- ・ 3人の子を出産した後なので、もう少し早かったら良かったのになあ。
- ・ 前からやってればいいのに。
- ・ ありがたい事だと思います。
- ・ 子が授かれればありがたいと思う。
- ・ 妊娠の診査は高いお金が続くので嬉しい。(知りませんでした)
- ・ 子供を産む頃は、御主人も若く、収入も少ない中、妊婦の健康診査も負担がおおきかった様な気がしますので、良い事だと思います。
- ・ 妊婦に対して、もっと助成金を出すべきです。
- ・ 妊娠出産は病気ではない。甘やかす必要なし。
- ・ 20年以上はそんな助成がなくても、健診には行っています。3回分もあれば充分だと思います。
- ・ 自己負担が原則と思う。
- ・ 健康診査を自己負担とすべき、ただし、婦人科、産科、医師不足ではないでしょうか。
- ・ 助成金を出すだけでなく、医療機関の整備もきちんとしていただきたいです。安心して出産をできる環境を作っていただきたいです。

- ・ 全額負担が望ましい。
- ・ 少子化対策を進めるのなら出産まで無料にするのが一番いいと思います。
- ・ 少子化対策推進に関してはいいと思います。いっそ全額助成にしてください。全国に先がけて活氣的。
- ・ 助成も必要なのかもしれませんが、それより保険（3割負担）で診療してほしい。
- ・ 子どもを産みやすい環境が大切だと思います。
- ・ 市内でお産のできる産院がない。不安を覚えます。
- ・ タダにすべき。
- ・ 少子化対策として重要。3回では少なすぎる気がする。6回でも不満が多ければもう少し多くても良いと思う。出産場所の確保も重要。
- ・ 1人ももらさず確実に実施すること。
- ・ 安心できる産院がない。
- ・ 1回の健診代はかなりの負担。出産までに14回は検診があるので、もう少し助成してもらえらる回数を増やしてほしい。
- ・ 初産時のみにしてみてもどうか。または病気があるかないかで判断してみてもどうか。
- ・ 助成も大切ですが、もっと産科医院が増えるよう、努力してほしい。妊婦が安心して出産できるように。
- ・ 分娩費だけでも高いのに、さらに高リスクで入院になったら出産だけで50万以上になる。少子化対策なら14回無料にするべき。
- ・ 出産が出来る病院がもっと豊富にあると嬉しいです。
- ・ 安心して出産できる施設も充実するといいですね。
- ・ 不妊治療だって、1回の診察で結構な金額がかかります。そこにも力を入れては。
- ・ 定期検診すべて助成してほしい。
- ・ 健康診査12回分に増やすべき。
- ・ 全部負担が望ましい。
- ・ 病院（産科）が少ない。
- ・ 妊娠できない人もいるから、できれば、不妊治療の方に力を入れてほしい。
- ・ 増えたのはいいが、中には出産まで病院への通院、入院の方への助成もある程度あるといいのでは。
- ・ 該当者がいないのでわからない。
- ・ 活用していないのでよくわかりません。
- ・ 満足度は対象ではないのでわからない。
- ・ 中身が不知
- ・ 女性の体力不足が妊婦に影響を与えているのではないか。
- ・ 産科や助産師の情報を詳しく知りたい。二人目以降、考えると今は不安です。
- ・ 環境をつくる事が大切。
- ・ 少子化対策をもっと助成して、日本一の市町村にしてほしい。
- ・ その6回という数が何を元にして出しているか知りたいです。
- ・ 妊婦も大切だが、若者が結婚するよう、集団見合等沢山すれば。

(5) 「ふれあい安全サポーター」の配置による児童生徒の安全安心の確保

調査項目：市では、小中学校に「ふれあい安全サポーター」を配置し、見回りなどにより、不審者の進入防止や登下校時の交通安全・不審者対策など、児童生徒の安全安心の確保に努めています。

【56件】

- ・ 重要度については評価するがボランティアのみなさんの協力が大きい。
- ・ ありがたいと思っています。不審者情報を地域のサポートボランティアの方にも知っていただきたいです。
- ・ とてもよいことだと思う。
- ・ サポーターの人たちを見るだけでも親として安心感があります。不審者にとってもいるといないとでは大きな違いがあると思います。
- ・ 自分も子ども 110、見守り隊に入っている。
- ・ サポーターの方々のおかげで子どもたちの安全が守られることはとてもよいことです。
- ・ 近年外国人が増加しているので安心感を与えるためにも重要。不満が多ければもっと動員すべき。
- ・ この頃不審者が多くなっています。何かあってからでは遅いのでよいこと。
- ・ 見守り隊の方々のご努力に感謝しています。今後もっと増員。
- ・ 子どもを守るために必要。
- ・ 子どもたちの安全安心のために使う税金なら OK です。
- ・ 児童生徒の安全安心の確保は必要です。
- ・ 本当によい事だと思います。
- ・ もっと増やして下さい。
- ・ (3) よりも予算を増やすべき。
- ・ 満足で終わる事ができるまちづくり、安心なまちに市民で協力が必要。
- ・ 教員の視点から、子供達が安全に登下校したり、学校で生活するために、サポーターの方が動いて下さり、うれしく思っている毎日です。
- ・ 事業費は不要。
- ・ そんなものはボランティアにすればよいと思うし、学校の教員がやるべきだとも思う。
- ・ 13名では安全になるのか。いっそのことなくして、市内住民の意識改革が必要では。
- ・ ボランティアやOBではお金はかからない。
- ・ たまに見かけますが、お年寄りの人で子供達を守れるのかが不思議です。
- ・ 金額ではありません。親がもっと自覚をもって、子供を見る、教えるべきです。
- ・ 小学校はできればもう 1 人配置してほしいです。西町等。
- ・ ボランティアにした方がいいかも
- ・ サポーターの方だけでなく地域みんなで見守るようになりたいです。
- ・ できる限りボランティアの方を。
- ・ ボランティア募ること必要。

- ・ ボランティアを増やして経費を減らす工夫をしてもよいと思います。
- ・ 同じ地域内の方を希望する。他の地域の方では地域性がわからないので。
- ・ 大人でも暗くなるとまちを歩けない。市全体の治安を。
- ・ 下米田は登下校時の交通安全の人数が可児に比べて少ないと思います。可児はどうしてあんなに人数が多いのですか。
- ・ もう少し増やしてほしい。
- ・ 配置人数（各 1~2 名）で安全安心を確保できているのか不安も残る。
- ・ 児童館の安全安心が必要です。
- ・ 物騒な世の中になりつつある今、増員が必要かもしれない。
- ・ 子どもたちは地域で育てるのものだと基本的に思います。
- ・ 最近は特に物騒なので、市内でも犯罪が増えた。
- ・ もう少し人を増やしてほしい。
- ・ ボランティアも入れて人数を増やしてほしい。
- ・ 高齢者のボランティア活動の充実と活用をも併行的に行なってほしい。
- ・ この配置人数で、安全の確保は出来ないと思う。
- ・ 配置人数が適正かどうか。
- ・ 人数が足りないと思います。
- ・ 「9 小学校に各 1 人」ですが、小学校は人数が増えているところもあるので学校によっては 2 人配置されても良いのではないのでしょうか。（また最近加茂野地区には、いかがわしい店が出来たので、こういう店も日と目に付くところなので何とかしてほしいです。）
- ・ 安全サポーターの方が 1 人しかおらず、帰る方向が西と東で子供達が別れてしまうので、サポーターの方が、毎日安全を見守る事が出来ない。変質者がよく出る場所があるが、そこにはだれも安全を見守る方がいない。朝だけでなく、夕方も交替で親が見守った方がいいのかなとも思いますが。
- ・ 給料をもっと上げるべきです。
- ・ サポーター自身、どの学校も高齢の方が多く、いざという時、不安が残る。
- ・ 安全と思う所でも、気をつけないといけないから。
- ・ 該当者がいないのでわからない。
- ・ 中身が不理解。
- ・ 午後 3 : 00 の下校時の放送など
- ・ 今の世の中は危ない。
- ・ 小学校単位の見守り隊については、どう評価しているのか。
- ・ 小学校も各 2 人。
- ・ 不審者が多い中、ふれあい安全サポーターは必要だと思いますが、時折公報で月 80, 000 円で募集しているのを見ますが、もしグリーンのチョッキを着た方が、その方達だったら疑問を感じます。細い道路に 5~6 人も立って、おしゃべりをしながらやっている人達も居ますし、もっと重要な場所に分けて立ってほしいと思う時があります。只、あの方達がボランティアの方達でしたら別ですが。

(6) 小中学校の耐震対策の実施

調査項目：小中学校の耐震対策を順次実施しています。20年度は、下米田小学校体育館、山手小学校体育館および西中学校格技場の耐震補強工事を行いました。

【44件】

- ・ 早くしてほしいです。結果だけでも早く知りたいです。
- ・ 一通り全ての学校への対策が済めば事業費がかからなくなると思うので、それまでは必要なのかも。
- ・ 重要。
- ・ 子どもの安全のためならとても必要だと思います。
- ・ 公共の物はできる限り安全なものでありたい。
- ・ 早急に。子どもを助けるためにも早く行うこと。
- ・ 災害発生時避難場所にもなるため重要と考えます。
- ・ 基準云々より、より安全確実さを考え、どの学校も早急に実施され常に点検が行われますよう。点検こそ重要。
- ・ ありがとうございます。
- ・ 全ての小学校、中学校に早くの実施をお願いします。
- ・ これは大切なことですので早く早く動いてほしいです。
- ・ できるだけ早く全ての学校で実施してほしいです。
- ・ これから他の学校についても行なっていくのですか。続けてやってほしい。
- ・ 他の小中学校も早急に対策を実施していただきたい。
- ・ いつかは起こるといわれているから。
- ・ 耐震に問題があるなら、早く対処すべきだと思う。
- ・ 全ての学校を早く終わらせてほしい。
- ・ 小中学校の安全対策は、最優先としてほしい。
- ・ 早急な対策が必要。
- ・ 推進していく事が大切である。
- ・ 私は高齢者ですので学校のことはよくわかりませんが、危険であれば優先的に早く工事をお願いします。
- ・ 大切な事なので工事をして良かった。
- ・ 全ての学校、施設（図書館など）に実施してほしいです。
- ・ 校舎もやってほしい、重大です。
- ・ 安心です。
- ・ 重要な事なので特にありません。
- ・ いつ地震が来るか分からないので、順次ではなく、早急に実施して下さい。
- ・ 災害時は公共の建物が避難場所としても必要となる。早急な対策が必要。
- ・ まだ耐震対策を要する施設があるはずだが、その公表・施工がされていない。
- ・ 同様の長期計画がみえない。

- ・ 工事の手抜きでは。
- ・ 耐震補強工事しても地震があればダメだと思う。
- ・ 中身が不理解。
- ・ この項目だけで他の小中学校がどうなっているのか分からない。
- ・ 遅すぎる。
- ・ これによって改築が遅れるという意見もあります。
- ・ 小学校は統廃合し、コスト削減すべきだと思う。
- ・ 可児市の中学校のように体育館を2階建てにする。
- ・ 全部は金がかかりすぎると思う。区間を区切って1つは避難用に対策を行う。それ以外は避難場所としない。避難方法もそのように行わせる。
- ・ 避難場所になる為に良いと思うのですが、幼稚園保育園の方はあまりやっていないようですが、どうなっているのか。
- ・ 全市、学校施設の早期完成を望む。
- ・ 安全第一です。
- ・ 太田小学校の予定も知りたいです。保育園は安全ですか
- ・ 子供の命を守れ。

(7) 中央公民館での生涯学習講座

調査項目：中央公民館では、みなさんに生きがいを持って生活していただくため、いろいろな趣味の講座（年間4～5講座程度）を開きました。

【53件】

- ・ 市内在住の義母はよく参加しているようです。
- ・ とてもいい。ぜひ参加したい。
- ・ 多くの講座があつていいと思います。
- ・ これによってみんなが仲良く楽しめればいいと思う。
- ・ 生き甲斐を持つということは大切なこと。もっとたくさんの方が参加されるとよいと思います。
- ・ いろいろあると活力となり元気な人が増え、医療費も減ってくるかなと思います。
- ・ もっと更に有意義な講座を開催してほしい。
- ・ とても良い事だと思います。
- ・ 色々な講座を開いていただいておりますので、余暇が出来たら参加したいと思っております。
- ・ 色々開いて下さっても足がないのでなかなかいけないのが現状です。
- ・ PR不足。
- ・ 老人は自転車に乗れない人が多く、出かけたくても出られないのです。”あいあいバス”も日時があわないので。
- ・ 経費を節約する方法をもっと考えてほしい。
- ・ 出席すらできない。費用不要。
- ・ 健康上の都合等でなかなか出席できない。
- ・ 参加人数の少なさから判断すると必要ないように思います。
- ・ 趣味にしては講座費用がかかりすぎと思う。趣味は自分自身またはグループ（仲間）で。
- ・ 個人で行うべき。インターネットや雑誌等情報があふれる現代に必要ですか。
- ・ 参加人数が非常に少ないようです。もったいない。
- ・ 知名度が低いと感じる。
- ・ いつ、何の講座が開かれているのか、まったく知らない。
- ・ どんな講座があるのか、もっと公開してほしい。
- ・ 教材費だけでなく、少し負担を求める。
- ・ 参加しにくい。
- ・ 人数が少なければやめていい。
- ・ 仕事を休んでまでして参加できない。
- ・ 講座費用高い。
- ・ 年齢があつたり、少し遠いので行きにくい。
- ・ 費用が高い。
- ・ 時間帯が限られているので、参加したくとも不可能な場合が多い。

- ・ 度数では決めがたい。
- ・ 参加者が少ないのでやめるべき。
- ・ もっと多くの方々に出席できるようになることを希望します。
- ・ 仕事を持つものにも受講できる時間帯にスキルアップできる講座があるといいと思います。
- ・ 行政が立ち入る問題ではなく、民間やNPOに任せればよい。
- ・ 各町で老人向けの講座他があればと思います。
- ・ 子どもの託児所があるといろんな講座に参加できるようになるとうれしいです。
- ・ 講座はもう少し増やしても良いのではと思う。
- ・ アンケートで、どんなものが良いか調べるなどもっといろいろな物を開講してほしい。
- ・ もっと呼びかけを行ない、参加率向上を図っても良いのではないかと。
- ・ 中央公民館で民間が行なっている各サークルを年1回は総合したそれぞれ趣味の大会を開いてほしい。
- ・ 講座の内容をもう少し増やしてほしい。(例) 外国語講座とか。
- ・ 土日に開催してほしい。時間帯が自宅に居る人、自由な時間の人ばかり利用できると感じます。
- ・ 子供の講座も作って、親子でやれたらうれしい。
- ・ 利用したことがないのでわからないが、活用されているのでしょうか。
- ・ 利用していないのでよくわかりません。
- ・ 参加できないので、よく分からない。
- ・ 知りませんでした。
- ・ 書道教室はどれくらいありますか。
- ・ 時間の関係で利用出来ず残念です。

(8) 文化の森でのボランティアによる市民の文化活動支援

調査項目：みのかも文化の森では、市民ボランティアや各種団体の皆さんと連携し、市民の文化活動を支援しています。

【33件】

- ・ ボランティアでやっているのであればよいことだと思います。
- ・ 子どもたちだけでも参加できるイベントもあってありがたいですね。
- ・ 美濃加茂は本当に（全体的に）文化レベルの意識レベルが低いのでどんどんやってほしいと思います。（特に田舎者ほど顕著）
- ・ 文化活動は健全な心身の成長のためにも重要。参加していないので満足度は不明。
- ・ 生き甲斐が持ててよいこと。
- ・ こういう活動が市民の間で広がっていくといいなあと思います。
- ・ ボランティア活動していただける方に感謝します。
- ・ ボランティアの方のおかげで、文化の森活動がスムーズにいき、ありがたいです。
- ・ 文化の森学習で活用させていただいているが、子供達が実体験して学べる場として、とても有効的。いつも感謝しています。
- ・ 大変に良い事です。
- ・ 場所が悪い。
- ・ 色々開いて下さっても足がないのでなかなかいけないのが現状です。
- ・ ボランティアが高齢化しています。新しい人たちの参加が必要です。ボランティアの人たちに、ポイントを与えることは可能でしょうか。
- ・ 市の施設があちらこちらと分散しすぎ、年間の利用する人が少ない。不便。
- ・ 市報を見て参加したい気はありますが、何せ市の外れからでは遠く、公共交通機関も回数少なく不参加のままです。
- ・ 文化の森施設は「特殊」のイメージが強く、普通の市民に対しての開かれた所の感がしません。せつかくの素晴らしい施設なのに。
- ・ あまり知られていない為、広報だけでなく無料雑誌（地方版）や市役所に掲示してほしい。
- ・ なかなか利用する事ができません。冬、日が暮れるとさみしい場所ですよね。
- ・ 広報を充実してもらいたい。事後に知ることも多い。
- ・ もっときめ細かいPRを。
- ・ 具体的にどんなことをしているか、市民に知ってもらわなければならない。
- ・ 市内へのインフォメーションに問題有。
- ・ 地区でもっと知っていただき、参加者が色々な人達であるといいと思う。
- ・ 今以上のボランティア活動の推進をPRしたらと思う。
- ・ 行ったことはない。
- ・ 活用していないのでよくわかりません。
- ・ ボランティアではないが、各エントランスホールの使用料が高い。（年間4回エントランスホールを使用している）

(9) 前平市民プールの改修工事

調査項目：夏季の2ヶ月間、前平市民プールを開いていますが、施設が古くなったため、平成19・20年度にかけて一部改修工事を行い、安全に利用できるようにしました。

【51件】

- ・ 無事故にするためによいことです。
- ・ 安全第一常に点検が大事です。事故があつてからの対策は無意味。噴水場は大丈夫
- ・ 大切なことです。
- ・ 子どもが遊べる場所はきちんと管理すべき。
- ・ 本当にありがたいです。
- ・ 使用料収入がなくなるのは痛いと思いますが、前平が使えないなら、他へ行くと思います。
- ・ 一部改修ではなく、全面改修して一年を通じて利用できる屋内プールとすべき。
- ・ 改修費用がかかりすぎ。年間2ヶ月しか使用しないようなものに金かけるな。使用料237万円。元とれんがな。
- ・ 必要かどうか疑問。
- ・ お客さんが近隣のプールへ流れており前平は外国人のためのプールになっていると聞く。役割は終えたのでは。
- ・ 安全性のためにも改修工事はするべきだが、収入が改修費に対して低すぎる気がする。使用料を上げるか利用者数を増やすか改修費をおさえるかしたい。
- ・ どんな工事か具体的に内容がわからない。
- ・ 安全は大事だと思うが、魅力あるプールではないので、他の地域へ行くことが多い。
- ・ 利用度はどうか。PRが十分でないような気がする。
- ・ 改修費用が適正か。
- ・ 改修内容がわからない。利用していても感じられない。
- ・ 利用状況の分析が必要。
- ・ 監視員を増やしてほしいです。外国人のマナーが悪いです。
- ・ 外国人の刺青の利用が多いし、全体に外国人によって私物化されている。
- ・ プールの外のコンクリートが熱すぎて歩けないのでサンダル使用を認めてほしいです。
- ・ 子どもたちだけでも利用できるとうありがたいです。
- ・ 外人さんのモラルが悪い。
- ・ 公共物を使うときのマナーやモラルが悪いのでちょっとなあと思います。(特に外国人)
- ・ もう少し利用者が多いと。
- ・ 内訳(詳細)と工事状況の写真をホームページで公告。
- ・ 室内プールにしてほしい。紫外線対策のため。
- ・ 市外利用者と市内利用者で使用料の差をつけてはどうか。
- ・ ブラジルなど、外人が多くなりマナーが悪くなったと聞いています。
- ・ 期間を長く出来ないか。利用者を増やす努力が必要だと思う。
- ・ 前平市民プールをもっと活用出来るようにしてほしい。新しいという理由で坂祝のプール

に行くによく聞きます。

- ・ 子供が小さいときによく行ったが、管理体制が悪いと思った。
- ・ 利用期間の拡大できる施設に希望。
- ・ 民間に委託した方がよい。
- ・ 子どもがほこりが多く、汚いと話していました。衛生面での取り組みも知りたいです。
- ・ 室内温水プールにしてはどうか。
- ・ 外国の人が多くて、こわくて利用できない。
- ・ 利用者を増やす努力、方策を考えるべきです。
- ・ スクールもやってほしい。
- ・ 利用する期間が短いので、皆が利用出来るかどうか、考えてしまいます。
- ・ 排水口の事故があり、子供さんが亡くなっていますが、その点は安全になっていますか小中学校のプールも同様です。
- ・ 参加しないのでわからない。
- ・ 活用していないのでよくわかりません。
- ・ 市民プールを見ていないので、満足度はわかりません。
- ・ 利用していない為。
- ・ 子が小学校を卒業する頃から利用していません。
- ・ 皆様に大いに利用していただきたい。
- ・ 利用した事がない。
- ・ 小学校が近いため、ほとんど利用していません。
- ・ 場所が悪い。
- ・ やっぱ子供は大切。

(10) ごみ袋料金に対する市負担

調査項目：家庭から出るごみを処理するため、毎年多くの費用がかかっています。その9割以上を市が負担することで、ごみ袋一袋の料金を30円にしてご家庭の負担が軽減されています。

【95件】

- ・ 大変ありがたい。
- ・ できるだけ家で処理していますが、ありがとうございます。
- ・ ありがたいことです。ただし、各家庭・企業等の協力（ゴミ削減）の啓発は引き続き必要。
- ・ 重要で満足はしていますが、一袋50円くらいにして、ゴミの減量を市民に促してはどうか。
- ・ 今以上値上げしないでほしい。
- ・ 川辺は1,000円と聞いているので満足です。
- ・ 家庭の負担が軽減されるよう配慮されていてありがたい。しかし、1人1人（家庭）がゴミを減らし、税金の無駄使いをなくしていかなければならない。
- ・ 本当に市にすまないと思っています。減らさないと。
- ・ 9割以上負担していただき、とても嬉しく思う。
- ・ ごみ袋が安いのは助かります。
- ・ 家庭の負担をもっと増やしてもいいと思います。
- ・ 市民としてはありがたい事ですが、ゴミを減らすためには市民がもう少し負担しなければいけないかもしれません。
- ・ もっと受益者負担を求めるべきでは。排出量削減にもつながる。
- ・ 9割以上の市の負担は大きい。大変助かりますが、市の財政から家庭がもう少し負担してもいいともかんがえますが。
- ・ もう少し袋代を高くして。ゴミが少なくなるのではないか。
- ・ 一袋30円が安すぎるのでゴミの量が増大すると思われるので、もう少し高くしてもいいのでは。
- ・ 受益者負担の原則からもっと負担額を増やすべき。
- ・ 市が9割負担するのでなく、該当商品のメーカーに負担させるべきである。
- ・ 市の負担分が多すぎる。利用者としてはありがたいのだが、ゴミを減らすことを意識させるためにも少しずつ個人負担を増やすべき。
- ・ 家庭負担がもう少し高くても良い。
- ・ 30円は他の市町村と比べて安い。かえって高くしたほうがゴミを減らす事になるのでは
- ・ 負担を軽くしてもらうに越した事はないが、もっと高くしても構わないし、高くすればゴミも減る。
- ・ 各家庭でもっと負担するべきではないだろうか。袋の料金を2倍60円。
- ・ 自己負担（ゴミ袋）をもう少し多くしてもよいのではないか
- ・ ゴミを減らす為には、袋代をもう少し高くしてもいいかも。
- ・ ゴミを仕分けする事で、もっとゴミの量を減らす事が出来ると思うので、ゴミ袋の料金を

もう少し高くしてもよいと思います。

- ゴミを減らす為の各家庭での努力も必要。ゴミ袋はもっと高くても良い。
- 家庭の負担をもう少し増やせば。
- 認識の為にも、もう少し負担コストを上げてもいいのでは。
- ごみの処理に市の負担が重すぎる。ゴミ袋の料金をもう少し出す側に負担してもらうべき。
- ゴミを出すのは家庭なのだから、ゴミを減らす意識を持ってもらうためにも、市の負担を減らした方がいい。その分の処理場やリサイクル推進等使った方がいいのではないかな。
- ゴミを少なくする運動に努力が必要であり、具体化していくことが大事。
- 他市みたいに1年分何枚としたらどうですか。
- ゴミを肥料にする事はできませんか。
- ゴミ袋の値段を高くすればゴミが少なくなるかも。反面不法投棄が増えてしまい、難しい問題です。
- 指定袋以外を使用したゴミの取り扱い方を考えるとよい。ゴミ袋代金を2倍にしてもよい。
- 市負担分を少しでも少なくするため、ゴミ処理に対する意識を高めるよう市民にもっと伝えてほしい。
- 小中学校での啓蒙活動が重要。
- 他のところで費用を削るべき。
- 毎日ゴミのリサイクルなどしてゴミ削減できるように心がけていきたいと思います。
- 袋を1割小さくしてみても。生ゴミを土へかえす処理機の普及。
- みんなで分別をもっときちんとしないといけないなあと思います。それだけでもずいぶん変わるのでは。
- 現在夏場のみ週3回だが年間は無理でしょうか。
- たいへん有難いことですが、市の財政を圧迫すると考えます。もう少し高ければゴミを少なくすると思います。
- 地域は地域でできることは自分たちでという「気持ち」と「実践」を喚起することが大切ですね。
- 市の財政負担が増え続けて苦しいようであれば、ゴミ袋の値段を上げてもいいと思う。出す側にも責任があるので。
- なるべくゴミを出さないようにしておりますが、処理費用がこんなにいるのですね。市民1人1人が気をつけるとゴミ処理費用ももう少し少なくなるのでは。
- ごみ処理にお金がこんなにかかっていると思わなかったです。みんなもあまり知らないだろうな。最近は袋にも記入されているけど総額にするとすごいです。
- 勿体ないです。市が生ゴミ処理機をあちこち設置し、市民がそこに捨てる。ほしい人にできた飼料をあげる。ごみ減量になりませんか。
- 市の負担も軽減していく為にも、もっとエコ活動するべし。
- アパートなど自治会に加入してない所から出るものに対して、管理者にもっと指導するべきだ。(入居者が退去する時むちやをする)
- 分別区分をもう少し増やしてリサイクルの量を増やしても良いのではと思います。
- 各自、生ゴミに気をつけたいです。

- ・ ゴミを減らすのは大切だが、ただ負担をするだけでなく、もっといろいろな案を。
- ・ ゴミを減らす努力をしなければいけない。どうすればゴミが少なくなるのかを提案していく。それにより費用を下げる。または上げて意識付けを行なう。
- ・ 我が家もごみ減量に努力しています。
- ・ 不燃ごみの収集を月1回にしてほしい。
- ・ 中袋が無いのはなぜですか。なるべく小袋を使い、少なくするようにしていますが。
- ・ 破れやすいゴミ袋、作るな。売るな。
- ・ 量の削減を図るために、分別方法をもう少し強化しても良い。
- ・ ゴミ置き場の小屋も大きくなり、入れやすくなりました。ありがとうございました。
- ・ 安易な価格だから、逆に多く支出すると思う。ゴミの分別方法をもっと本腰を入れて、市民一体で取り組むように、長期にわたり指導する。(分類の仕方と監視の徹底)
- ・ ごみの減量には努力しているつもりですが、全市民が皆でいっそう努力したいですね。
- ・ 資源ゴミも、可燃ゴミの出せる場所へ収集に来てもらいたいと思います。月1回でいいので。特定の場所へはなかなかいけないので、ぜひお願いしたいと思います。関市はそういう回収をしているようですが。
- ・ ゴミ袋は安い方が良いのですが、仕方がない事と思います。
- ・ 関市のやり方を取り入れてほしい。
- ・ 目の前でお金を使って、袋を買って、もっと負担した方が、もっとごみの出し方を気をつける思う。
- ・ ごみの減らし方について、もう少し考え方はないか。
- ・ 市民1人1人がごみ問題について、真剣に考え、資源ゴミになるものを、ごみに出していないか、水もよくきって出しているのか、すれば費用もかからなくてすむと思います。
- ・ 他の市町村の事は判りませんが、少し個人負担をするようにしてはどうか。
- ・ 他の市町村に比べたら、まだ分別が楽だが、段階的にプラと分けるなり、もっと細かな分別をさせるべき。
- ・ ごみ袋の値上げ。もっと意識改革の徹底を計る様PRにつとめる。
- ・ 生ゴミ処理の方策を考え、もっと各家庭で処分することが出来るのでは
- ・ ゴミは夏期は週3回集めていただけるのが本当にありがたいです。
- ・ 植木、田のあぜなど草木類は外で燃やしたいのですが、家が多くなり広い田でも実行できません。
- ・ ゴミの削減方法、分別の仕方を教えてください。
- ・ ゴミ袋一杯にして出すのと、スカスカで出すのと、どちらが良いのですか
- ・ 自治会から脱退しても、入会していなくても同じで不満だ。
- ・ プラスティックゴミを分別しなくても良いのでしょうか。
- ・ 農家ですので、生ゴミは家で処理しています。
- ・ 市民1人1人が心して、ごみを増やさぬ様にしなければならないと思う。
- ・ 野焼きに協力すればよい。負担金は少なくする。
- ・ 可燃ゴミ袋がやぶれやすくて困るのでどうにかありませんか。

(11) “おん祭みのかも”への補助金の支出

調査項目：実行委員会に補助金を出して、“おん祭みのかも”（「花火大会・駅前イベント」、「中山道まつり」）を開催しています。

【58件】

- ・ 花火は他市町村の知人にもかなり評判がよく知名度も高いためみんな楽しみにしています。
- ・ 市の発展のために多めにイベントは行なってほしいです。
- ・ 花火大会は残してほしいです。中山道祭は一部の盛り上がりには留まっている。
- ・ 外孫と見に行きました。うれしかったです。
- ・ ぜひとも大々的にやってほしい。
- ・ 地域のイベントをもっと活発にやるべき。
- ・ 毎年楽しみにしているので子どもから大人まで重要性は高いと思います。
- ・ 一年の行事にもなっていると思うのでぜひ残していきたい。まちの活気にも結びつきそう。
- ・ 人が集まればまちも潤うと考えます。
- ・ 民政一体感のある行事だと思う。
- ・ これからも続けて行ってほしいです。
- ・ 花火はみんな楽しみです。
- ・ 花火大会は重要。
- ・ 花火は毎年楽しみにしています。
- ・ 活気があり、良いと思う。
- ・ まちおこしは重要である。
- ・ イベントとしては重要。(他に大きなイベントがない。)規模が昔と比べると小さくなった。
- ・ このまま行なっていくべき。
- ・ 活性化は必要と思います。
- ・ 花火大会はとても楽しみにしています。花火の質も高くなってきたと思っています。
- ・ 大いに盛り上げてほしい。
- ・ 美濃加茂の花火大会は毎年必ず見ます。ピンク色でとても芸術性が高く良いです。
- ・ 費用が多い。
- ・ 毎年、家族で楽しみにしている。
- ・ 市としては本当に良い事だと思います。
- ・ 地域の活性化になり、とても良いと思う。
- ・ その他、美濃加茂の表だった事がないので、続けて行ってほしいです。
- ・ 花火観戦楽しんでます。我家の夏のイベント大変喜んでます。
- ・ 市民の一年の楽しみとして必要な行事。
- ・ いらなと思います。
- ・ 民間に任せるべき。あえて補助が必要とは思わない。
- ・ 一度も見たことなし。
- ・ 補助額が多すぎる。(来場者数の問題でない)

- ・ 判断できる材料がない。
- ・ 当市の中山道は見るところがない。中山道祭りも昔からやっていない。
- ・ 本当に必要なのかがわかりにくい。
- ・ 面白味、楽しみがマンネリ化している。
- ・ 補助額が多い。
- ・ 蜂屋としてはあまり関心がない。
- ・ 補助額のわりに来場者が少ない。
- ・ 必要を感じていません。
- ・ 減額した方がいい。
- ・ 毎年の恒例行事で、太田のまちだけのイベントになっている。美濃加茂全体のお祭りにしてほしい。
- ・ 広報をもっと広めてほしい。
- ・ 遠距離なので出席できない。
- ・ 来場者数が増え、他県からの来客が増加すれば美濃加茂に落とす金額が増えると思うので、気をひくイベントを企画すべき。
- ・ イベントの盛り上がりが足りない。
- ・ 自動車の渋滞などは困る。出店のあとの汚れなどマナーをもう一度考えてみてほしい。
- ・ 治安があまり良くない。
- ・ 終了後のゴミの散らかりがひどいのが嫌です。
- ・ 1人でも多く美濃加茂市に来てもらえれば、市の発展につながると思う。
- ・ イベントも最初は多くの人が集まるが、毎年追うごとにつまらなく感じられる。イベントにアイデア、新しい企画が必要。
- ・ 企画に偏りがある。
- ・ 移動手段が無いのでわかりません。
- ・ 駅北が発展して南との格差が日ごとに大きくなりましたね。
- ・ 駅前通りも通行すると可。
- ・ 行かない。

(12) 美濃加茂ブランドの構築・育成

調査項目：自然、産業、特産などの資源を活用し、美濃加茂ブランドとして、全国に発信できる特産品などをつくっています。

【54件】

- ・ 市民が潤わなければ意味がないので。
- ・ 赤土利用のサツマイモは大変美味しいです。柿とサツマイモをもっと絞りたいですね。
- ・ 観光地としても特産品の育成は必要。
- ・ 全国一の特産品を作ってほしい。
- ・ これからの事業なので発展途上だと思う。
- ・ まちおこしの1つとして重要。自分のまちに名産品があると周りに自分のまちをアピールしやすい。
- ・ 全国に美濃加茂市を知ってもらうためにがんばってください。
- ・ H21.2月号、家の光に蜂屋柿のPRがのっておりましたがとても良いことです。
- ・ みんなが楽しみにしているので続けてほしいです。
- ・ 特産品をつくるのは良いこと。ただ昭和村のようなテーマパークが寂しすぎて活気がない。
- ・ 今、いろいろ食に関して事故がありますので。
- ・ 特産品はよいことと思います。
- ・ ぜひ作って下さい。
- ・ 開発・PR費増大も検討。
- ・ 農産物に力を入れるのは良い事だと思う。
- ・ 美濃加茂にしかない柿なので、お土産に毎年使って喜ばれます。
- ・ 何が特産品ですか。開発費は必要。PR費がなぜ必要か。
- ・ 行政だけの問題ではない。JAも複数の機関も関わる（国・県）PR方法も有効にしなければ無駄。
- ・ PRをすることで、どれくらいの効果があるのか、分かるようにしてほしい。
- ・ PR不足
- ・ もっと何か無いのかあまり知られていないと思う。
- ・ 費用が多い。
- ・ 何を作っているのか、まったくわからない。
- ・ 産業毎に支援して広げて行くよう指導がほしい
- ・ 昭和村、ライン下り、マラソン大会、果実園など全国ネットのテレビでのアピールを。
- ・ 生産者が主外的にやってほしい。
- ・ 特産品など地域の”ウリ”がいまいち弱いと思う。
- ・ 美濃加茂の特産品、柿しか知らなかった。さみしい。東国原宮崎県知事にアドバイスしてもらっては。
- ・ 具体的にどんな物品があるのかわかりづらいのでピンとこないです。
- ・ 市民が持つ文化を掘りおこしてください。よい知恵もうかがえるのでは。

- ・ もっと美濃加茂ブランドをつくってください。
- ・ 特産品をPRして下さい。
- ・ 美濃加茂を知ってもらう上で重要であるが、まだまだこれ、というものが無い。
- ・ アピールがまだまだだと思う。
- ・ もっともっと全国に美濃加茂ブランドを発信してほしいものです。
- ・ その他の特産品の開発も望みます。
- ・ まだまだ魅力あるブランド作りが期待される。
- ・ 市が行なう来客の土産、訪問時の手土産はすべて市の特産品を使ってほしい。
- ・ 美濃加茂らしい手土産があると良いですね。蜂屋柿ロールケーキや米粉を使ったものなど。
- ・ 蜂屋柿なら蜂屋柿で一本にしぼり、全市内の空地に蜂柿を植えて、柿作りの都市にする。
(例) リンゴとかブドウとかのある町みたいに、山梨県、長野県などように。
- ・ もっと美濃加茂市をアピール。
- ・ 蜂屋柿はお歳暮に使わせていただいていますがお中元に何かほしいです。
- ・ PRをされているようですが、効果の程は。
- ・ 特産品をスーパーなどでも（バロー、アピタ他）、扱ってみては。
- ・ 特産品を認知できていない。
- ・ あまりよく知らないため
- ・ 知りませんでした。
- ・ 一度も食したこともなし、見たこともなし。
- ・ あまり良く知らない。
- ・ どんなものかわからない。

(13) 市民参加による景観計画および景観条例の策定

調査項目：今あるすばらしい景観を守り、育て、また、新しい景観をつくるために地区別に懇談会を開き、市民参加による策定委員会で、ルールや行為の制限を定める景観計画および景観条例をつくっています。

【36件】

- ・ 自然の大切さなどを子どもたちにも学んでいけると思うので良いですね。
- ・ 民意実践こそ行政（市政）の根本。今後とも頑張ってください。
- ・ 成果が見えない。
- ・ 費用の内訳が不明。条例策定になぜ783万も要すのか。議員の視察はムダ。
- ・ PRが少ない。
- ・ 「今ある素晴らしい景観」とはどこか。川にはダムがいっぱいな時点で自然ではない。
- ・ 作成にかかる費用で783万も。すでに景観は崩れている。機能してないのでは。
- ・ 無駄と思う。
- ・ どうした事がなされているか不明。具体的な実施がわからないのが現状ではないかと思う。
- ・ 結果報告がほしい。
- ・ 最近、ゴミの不法投棄の問題は聞きませんがどうでしょうか。
- ・ 加茂川の堤防に桜の木を植えてみては。
- ・ 歴史、文化を愛するという事を小学生の時から教えるとよい。
- ・ 伝わってきません。市民1人1人参加できる方法を。
- ・ 休耕地対策も景観をよくするために必要だと考える。
- ・ 経費のかからない対策で進めてほしい。
- ・ まだまだまちとして活気が足りない。しばらくは残すことより発展のために努めたい。計画作成に783万円は多すぎる。内訳を示してください。
- ・ 特定地区だけでなく、全地区が住み良い環境となるようにしてほしい。
- ・ 既に50周年でやったではないですか。何度も何度も必要ですか。
- ・ 今ある、素晴らしい景観とはどこですか。中仙道通りをもっと強化して下さい。
- ・ 太田宿のある通りは高山みたいに古い建物の美観地区にしてほしい。近代的な病院には驚いた。どこか中途半端である。中山道太田宿として、しっかり守っていただきたい。
- ・ 懇話会にはもっと多くの方の参加が大切である。
- ・ 景観と健康のための森林浴が出来る林道整備を進めてほしい。
- ・ 通学路に桜や季節の花が増えるのもいいですね。
- ・ 活動内容がよくわかりませんが、近くにある今泉三ッ池は景観が良いので、このままきれいな状態であってほしいと思いました。（ゴミや犬のフンなどに関しても条例を作ったほうが良いです。）
- ・ 重要なものは必然として、重要な景観となっていくのでないか。
- ・ 美しい、美濃加茂であってほしいです。
- ・ 景観条例という言葉を知りました。

(14) 西畑正理線・神明森山線の整備

調査項目：主要地点を結ぶ西畑正理線（山手線～国道 41 号）・神明森山線（東図書館～国道 248 号）の整備をし、移動時間の短縮や交通安全対策を推進しています。

【37 件】

- ・ どうしても自動車での移動が多いので、整備してもらえるとありがたいです。
- ・ 昔は道も狭く、新しくなってよかった。
- ・ 車の多いこの時代、整備されよいことだと思います。
- ・ 安全対策を最重要に。
- ・ 生活道路は大事だと思います。
- ・ 61 億円も。たった 7 分の短縮に。
- ・ まだまだ渋滞が多い。
- ・ 不必要な道だと思うし、そこまで活用されていない。金額を考えればもっと他に作ってほしいです。
- ・ 工期や見積もり内容が不明。61 億円もの費用をかけるほどの意義が見出せない。
- ・ 美濃加茂に引っ越してきて交通渋滞が少ないと思っているのに、元々名古屋で生活していたので渋滞は気にならない。
- ・ 交通安全は大いに結構だが、そんなに広い道路（短縮）は必要不可欠でしょうか。
- ・ 7 分のために 61 億は多すぎる。交通量もそれほど多くないし、事故も大しておきていない。61 億かけるほどのメリットがない。
- ・ もっと費用を抑える事も可能だったのでは。
- ・ 道はもういい。
- ・ 今のままでも別に不便と感ない。
- ・ 神明森山駅線は中途半端で無駄と思う。
- ・ 美濃加茂市は道路が多すぎ。安全対策が必要。
- ・ 従来の部分と拡張された部分のつなぎ目に危険を感じる。
- ・ R41 バイパスの渋滞解消をお願いしたいです。
- ・ 加茂高前の道路を広くしても 248 号の南行きができないから不便。
- ・ 幹線道路には、連結信号（優先）をつけてほしい。これからは新しい道路は必要ない。
- ・ 本当に必要な道路なのかを考えているのでよいですが、3 月に工事箇所が増えるのは困る。
- ・ 市全体をよく見極め、今後更に便宜を図ってください。
- ・ 生活用道路を安全に走れるようにしてほしい。
- ・ 福祉に金つかえ。
- ・ 朝の時間、非常に 248 号線が混み合います。道路の拡張していただきたいです。
- ・ 自転車が行きやすい安全道路を希望します。整備担当者は走って体感してほしいです。
- ・ 気付きませんでした。
- ・ 道路を整備すれば、車が増える。車が増えればまた道路を整備する。
- ・ 神明森山線（東図書館前）、子どもの数が多かった 20 年前に整備してしかったです。

(15) 生活道路の利便性の向上と交通安全対策

調査項目：生活道路の新設や改良、舗装または側溝の整備を行い、地域に密着した道路の利便性の向上や交通安全対策の推進をしています。

【31件】

- ・ 子どもと老人たちが安全に歩けるように整備することは大切ですね。
- ・ まだまだ不便な道路や整備不十分な道路があるのでゆっくりでも新設、改良していくのは重要。
- ・ やつと西町から鶴沼までの道が開通したようで、21号の渋滞がなくなりました。もう少し早くやってほしかったです。
- ・ 無駄なアスファルトはがしが目立ちます。予算が余ったら無理に使う必要なし。
- ・ 議員さんのいる地区は工事は何でも早いですね。何かと有利。
- ・ 順番がなかなかまわってこないのちょっと残念です。
- ・ 他のところはやってもらっているのに、自分たちのところはなぜ。市民の声がよく反映されつつあると思う。
- ・ (14)(15)共通点として道路が広くなったり新設したりする事に疑問がある。
- ・ 本当に必要な道路なのか、疑問が残る道が出来ている気がする。広くてきれいなのに、ほとんど車が通っていないところがあるし。
- ・ 道路が多すぎる。
- ・ 何度も道路の補修に税金、使うな。何回言えばわかる。
- ・ 要望しても通らない。
- ・ 側溝と道路の段差をなくす。
- ・ これからは車道より歩道に重点を置いてほしい。
- ・ 国道(418号)側溝に土がうまっている所があり、蚊の発生、洪水が心配。
- ・ 優先順位付けを行い、ムダな投資は排除してほしい。
- ・ 新設ではなく改良・改善に力を入れてほしい。
- ・ もっと予算をつけるべき。
- ・ 都市計画税が全市、事業費使用が一部に片寄っていないか
- ・ 生活用道路を大型車が多数、高速で走行している。
- ・ 生活道路がきれいになりすぎ、市民の生活が危なくなっている。(細道でも地域住民以外の車が通るため)
- ・ どこを改良、または新設してほしいか意見を聞いてほしい。
- ・ 通学道路の側溝に蓋をし、安全にする。(ゴミが入らないようにする)
- ・ 市道の整備をしても、県道になると管轄の違いにより整備されない。全体で見ると不便なところも市内で何箇所かあると思う。県への働きかけをして市内の道路全体の利便性を高める事の方が一部の良い道路を維持することよりも大切だと思います。
- ・ 牧野方面は道路がよくない。信号があれば良い。
- ・ お店などの駐車場が無いので、道路に車を置くと歩行者や自転車が通れません。

(16) 事故発生割合の高い太田地区での歩道の段差解消や路肩の着色

調査項目：歩行者や自転車利用者の安全な通行を確保するため、事故発生割合の高い太田地区で、18年度から歩道の段差解消や路肩の着色などをして交通事故の抑制に努めました。

【30件】

- ・ 順次行なってほしい。堤防を舗装し歩行者用と農道に。
- ・ 早急な対応をお願いしたい。
- ・ 車イスでも外に出かけることができるようになり、ありがたいです。
- ・ 事故防止は重要だし、効果も得られていると思う。
- ・ 少しの段差もつまづきやすい高齢者は、歩行が主なのでありがたいです。
- ・ 全市を点検し、でき得る限り安全をはかってほしい。
- ・ 交通事故が少なくなるようにこれからも続けてください。
- ・ 効果があるので、他の地域も順次やってほしい。
- ・ 早く他の地区でも。
- ・ 取り組みを評価しています。
- ・ 段差はまだ多い。
- ・ 着色し完全に。
- ・ 9件から3件ではなく9件から0件となるような策をとるべき。事業費の割には効果が少ない。
- ・ 整備費が高額。路肩の着色はわかりやすくいい。
- ・ 山之上地区も見えにくいです。街灯も足りません。もっと他の地区の意見も聞いてほしい。
- ・ 自転車の利用する道がなく、怖い。
- ・ 設備を整えるというか、自転車と歩行者のマナーも悪い（特に学生）。だから学生指導をもっとしっかりとやってほしい。
- ・ 交通弱者対策を図る。
- ・ 必要なところと、無いところの見分けを。
- ・ 加茂野に住んでいますが、ここに越してきた時、歩いている傍を車が勢いよく通るのでビックリしました。この地区も歩道（特にR248沿い）を整備してほしいです。
- ・ 歩くことが少ないので実感がありません。
- ・ 整備は重要なので引き続きお願いしたいですがそれ以外に、以外に老人のマナーが悪かったりしてヒヤットすることが多いです。
- ・ 歩道を自転車で通行する人が多いので老人の私達は困ります。
- ・ 歩道の工事中アスファルトを削ったまま柵をしなくて放置してあったので子どもが自転車で転んでケガをしました。もっと安全に工事してください。
- ・ 安全第一、交通事故がないようにしたい。
- ・ この付近では一方通行が多いのですが、車は平気で無視していますよ。ハローフーズ太田店（加茂川）から中濃大橋まで。
- ・ 車を運転する人のマナーが悪く、歩いていると怖い時がある。

(17) 下水道の整備

調査項目：家庭排水による汚れや悪臭から、河川や排水路を守り、快適に暮らせるように下水道の整備を行いました。

【26件】

- ・ 続行すると可。
- ・ 接続率 100 パーセントを目指してほしい。
- ・ 自宅は浄化槽を使っています。下水にしてほしいです。
- ・ 我が家は満足しています。お金はかかりましたが。
- ・ 下水道の普及に重要。
- ・ 太田地区の下水道工事をしている家が多くあるように思う。
- ・ 頑張ってきれいにして下さい。
- ・ 管理費や下水道の引き込み費用が安くなればより嬉しいです。
- ・ まだ家庭排水している家庭があり、側溝の汚れ、悪臭がある為
- ・ 下水の不使用者をなくしてほしい。
- ・ 蜂屋下水道の能力UPを望む。
- ・ 市内河川の汚れはあり、更に推進してほしい。
- ・ よく行なっていると思う。
- ・ 良くなっている。
- ・ 三和地区には何もしてくれない。
- ・ 整備を行なう順序がどのように決められているのか伝わらない。
- ・ 山の上はまだですか。やらないのですか。
- ・ 接続率の向上を図る。
- ・ 下水道工事をまだしていない家があり、側溝を風呂水など流れています。工事しなくてもよい理由は何でしょうか。
- ・ 雨水の通りの悪い所の把握をして整備をしてください。
- ・ 家庭排水が側溝に出ているところがある。
- ・ 継続率が高くなるような対策が必要。
- ・ 下水道使用料が高すぎる。もっと減額しろ。
- ・ まだ生活排水を農業用排水路等へ垂れ流している人があります。調査して取り締まってください。
- ・ 我が家は満足ですが、まだ行われていない所もあるのでどちらともいえないです。
- ・ 下水道料金が高額すぎる。

(18) 50年計画による水道管の取り替え

調査項目：水道管の総延長は547キロメートルあり、老朽化の進んだ管もあります。これをすべて取り替えるには200億円が必要になるため、50年計画を立てて、必要性の高い管から順次取り替えています。

【15件】

- ・ 適性な価格なら結構です。
- ・ 水は命の源ですから。
- ・ 大変必要。
- ・ 大変必要なことだと思います。これからの事なので。
- ・ 安全性のためにも重要。優先順位をつけて処理をしてください。
- ・ 老朽化には取替えが必要です。
- ・ 計画的に推進してほしい。
- ・ よろしくお願ひします。
- ・ 現行を完備。
- ・ 工事費用が少し高いように思う。
- ・ 老朽化と共に他人の所有地内に配管されたままの現状も考慮してほしい。
- ・ 水道代がよそより高いので、工事によって上がることはないようお願ひします。
- ・ 計画がどのようになっているのかわかるともっとありがたいです。
- ・ 具体性がわからない。
- ・ 11kmを4億円はわかりません。

(19) 市バス「ふるさと号」の活用

調査項目：園児・児童の学習活動や施設見学、また、関係のある団体の行事などに使用するバス（ふるさと号）を2台所有し、活用しています。

【37件】

- ・ たいへん有難いですがもう少し明るいイメージになるとうれしいです。
- ・ できればもう一台増やしてほしいと思います。たとえ自己負担金 100 円あってもよいと思います。
- ・ 利用回数がますます多いので残してもよいと思う。利用が減るようならば台数も減らしていくべき。
- ・ 走行中のバスを見て必要性は感じています。
- ・ 机上の勉強だけが学習の場ではないので、子どもの安全面からも必要だと思えます。
- ・ 良い事だと思います。
- ・ 2台所有されている事で、活用し易い。
- ・ 乳幼児学級で利用させてもらい、子供が大変喜んだ。
- ・ 有効に使用されていれば良い。
- ・ とても役立っている。学校側としてとても重宝している。
- ・ ふるさと号は無駄に過ぎない。
- ・ 2台必要なのでしょうか。
- ・ 足りないのではないですか。
- ・ まだ見かけたことが無いです。
- ・ 規制が厳しすぎる。借りにくい。
- ・ 利用者が少ないならやめるべき。
- ・ 利用制限があり、他市町村と比較して活用度が低い。
- ・ 常時利用しないのであれば、その時だけレンタルした方が、維持費がかからないのでは。
- ・ 車の維持費の方が経費がかさむのではないか。レンタカーにして必要な団体への補助金にすればよいのでは。
- ・ 必要に応じて民間の車を借りたほうがよいと思います。
- ・ 民間委託にすればよい。現有資産は売却すべき。
- ・ 少々自己負担があってもよいではないか。団体で使うので。
- ・ 小規模校への活用を優先してほしい。市バスの運転手さんを気の優しい人にしてほしい。気分で行動する人はやめてほしい。
- ・ 老人会（健寿会）各スポーツ団体の利用も考えてください。
- ・ もっと市民が使用出来るようにしてほしい。
- ・ きちんと公平に使われていれば良いと思う。一部の団体が優先されすぎたりしないように管理して下さい。
- ・ 一般のサークル等、市の登録予定団体も利用できる様にしてほしい。（台数増加も）
- ・ 必要時、業者の車利用でよいのでは受益者負担でよいのでは

(20) 市長と語ろう「タウンミーティング」・「お出かけトーク」の実施

調査項目：市民の皆さんが自ら参加し、市役所とともに住みよいまちづくりを行うため、市長が直接皆さんの声をお聴きする、「タウンミーティング（テーマを決めて行う）」と「お出かけトーク（サークルなどの活動の場所に出向いて行う）」を実施しています。

【57件】

- ・ 広報や新聞などでも拝見しています
- ・ 参加したいと思っています。
- ・ 直接きけるのは市長さんにとっても市民にとっても大きいと思います。
- ・ 市長さんが市民の声を直接聞いてくださることは素晴らしいと思います。
- ・ 大いにお出かけトークして下さい。
- ・ 大いに実施してほしい。
- ・ 市のトップがもっと市中に出かけて、市民の声を多く聞く必要がありますので賛成。
- ・ 公正な意見集約になっていない。一部の集約にとどまっていないか。回数のわりに参加者が少なく、有効性あるのか。
- ・ 関心がやすい。
- ・ 市長・議長等に近い人の意見は取り上げられる率が高い。
- ・ 参加者が少ないですね。
- ・ 参加者がこの程度でよいと思っているのか。広報の見直しや土日、夜間開催も検討すべき。
- ・ 結果が出ない。（反映されない）
- ・ 市民の声が聞けない市長になど何の価値もありません。よく声を聞き、正しく判断し、しっかりと説明していくことが市長に求められることです。
- ・ 他の市町村で参加したが、ムダや計画倒れ、参加者の意思の低さがある。稚拙に感じた。美濃加茂市もではと思う。発想力もない。
- ・ いつどこで何があるのかわからない。
- ・ 参加者は思ったより少ないのでは。
- ・ なんかよくわからない。参加者少ない。
- ・ 参加者数が少ないのでは。
- ・ 参加者が少ないのでは。
- ・ 話したって無駄。何も変わらない。
- ・ 事業は重要であると思うが、参加人数が極めて少ない。実施方法の再検討をするべき。
- ・ 市長さん相手では、なかなか本音が言えない。
- ・ いつ、どこでするの。
- ・ 知らなかったので答えなし。
- ・ 必要ありますか参加者の人数、少なくありませんか。
- ・ 市長さんだけでなく担当課の職員さんも本気で取り組んでほしい。
- ・ 市長が「お出かけトーク」を実施していた事を知らなかったのもっと増やして、いろんな所に出かけてほしいです。

- ・ 知りませんでした。学校で案内するなど皆に行きわたるようにしてほしいです。
- ・ 市制に対する投稿用紙を広報に設け（着信払いで）気軽に自分の意見が反映される機会がほしい。
- ・ もっと認知度をあげて参加者を増やすべき。
- ・ 子どもが小さいため参加できないのでインターネットでも参加できるようになるとありがたいですね。
- ・ インターネットも必要。
- ・ 市民の声を聞くことは重要。しかし反映しなければ意味がない。
- ・ 休日を利用したトークがあるとよい。
- ・ 今後もいろいろな階層の人と話してほしい。
- ・ 参加者が増えるよう市民の積極性がほしい。
- ・ 各自治会の方にも出向いてください。
- ・ 参加者が多いと満足します。
- ・ 参加者が少ない原因は何でしょうか。
- ・ 開催回数を増やしてほしい。
- ・ 市報にて開催状況が掲載されていると思います。気がつかない。
- ・ 盛んに住民と話し合いの場を作ってほしい。
- ・ こういうのをもっと宣伝して市民の声を聞くべき。
- ・ 地域のことはその地域の人がよく知っている。地域の声を集める手段として、思いつき箱（仮称）を設けては
- ・ こういうアンケートをもっともっとやるべきです。
- ・ 市民の要望を市政に反映させるのは大変いい事だと思いますが、直接市長の対話は抵抗感
じるし、発言する人が限られてしまうやり方を変えるとよい。
- ・ 公共の場所でありながら、市長さんがあまり内容を知られてないこともあるので、お忙しいとは思いますが、出向いてほしい。
- ・ 参加したことがないのでわからない。
- ・ これも初めて知りましたのでお答えできません。
- ・ 授業に出ない中学生がたくさんいる西中学校を一度見に来てください。先生方の大変さが
わかります。

(21) 防犯灯の設置

調査項目：犯罪防止や交通事故防止のため、夜間特に暗い場所に防犯灯を設置しています。

(20年度設置基数=72基、市内の防犯灯総基数=3,388基)

【48件】

- ・ 家の近くの道は防犯灯がないので、つけてほしいです。
- ・ まだまだ暗い所が多いです。
- ・ 自宅周辺にもっとつけてほしいです。
- ・ 更なる改善に期待したい。
- ・ 設置の増加が必要。
- ・ まだまだ暗い道が多くあります。
- ・ 山間地区はまだ防犯灯が少ない。夜一度見に来てほしい。
- ・ 安全のためにも防犯灯の設置は重要。しかし、犯罪数は増加傾向を示しているので設置ポイントの見直しや、別のアプローチを考えて件数の減少に努めてほしい。
- ・ 最近では世界の不況が市内にも押し寄せ、治安も悪いようです。がんばれ。
- ・ 暗い夜道は本当に怖いので早くお願いします。
- ・ 最近悪質犯罪が多いので増やしてください。
- ・ まだ少ないと思う。
- ・ 防犯灯の必要性を強く感じますが、自分の住んでいるところには明るさは届きませんでした。(自分で設置している)
- ・ 自治会の要望を聞き、早く行なってください。
- ・ 夜間には防犯灯が必要です。
- ・ 当該事業は治安維持等から重要であり、今後更なる充実を望む。
- ・ 防犯対策として重要であり、充実してほしい。
- ・ 外国人の犯罪が増えたと思います。増やしたことにより、少しでも減れば良いと思います。
- ・ いい事だと思います。
- ・ 犯罪防止はとても重要。どんどん設置。
- ・ これも市民の声から設置場所を決めてほしい。
- ・ まだ足りないです。
- ・ 近隣では設置された所は無いのでわからないが必要だと思う。
- ・ 市民全員が夜間でも安心して、通行する為に数多く必要と思う。
- ・ 山之上は夜相当暗いよ。犯罪防止や交通事故防止に直接つながるものでもないと思うし。
- ・ もっと効果的なものを設置する必要がある。
- ・ 設置されていても蛍光管が切れているものもある。自治会の管理も奨励してほしいです。
- ・ 地域の連携が必要だと思います。
- ・ 設置するのはいいが、維持管理費は必ずついてまわる。
- ・ 近所にもつけてほしい場所があってもどこに問い合わせたらいいのか教えてほしいです。
- ・ 山之上地区の防犯灯が少なすぎる。

- ・ 地域からの要望があれば速やかに設置してほしい。
- ・ 山之上町はまだ少ない。暗いところが多く、危ない。
- ・ 蜂屋地区でもまだまだ暗いところが多く、もっと設置してほしい。
- ・ いつも使う道で、暗いと思う所があります。通学路であるにも関わらず。
- ・ 全然足りない。
- ・ 防犯灯は少ない。
- ・ 自治会の負担大きい。全額市で補助していただくよう、お願いしたい。
- ・ 100%は難しい
- ・ 中部台に多く、山間部にもっと付けてほしい。
- ・ 中心部から離れた地区にも実施してほしい。
- ・ 個人の土地の設置の問題や自治体（町内会に）まかせすぎ、市の主体性がない。
- ・ 地域ではまだまだ暗い所があります。
- ・ まだまだ暗い場所がたくさんあると思います。
- ・ まだ暗い。
- ・ 下米田、牧野は外灯がとても少なく感じます。もう少し、明るいのを設置してほしい。
- ・ 最近事件を新聞で見ることも多く、山手小学校の近くで起こったなど聞くと怖い。
- ・ 防犯等に青色灯を使用している所があります。効果に違いがありますか。

(22) 窓口業務の時間延長と休日業務

調査項目：3月末から4月始めの転入や転出などの手続が多い時期に、皆さんの待ち時間の緩和や利用しやすさを考え、窓口業務の時間延長（平日）と休日（土・日）に業務を行いました。

【37件】

- ・ 共働きが増えています。市民サービス業で必要な施策。
- ・ 職員の方の努力に感謝している。
- ・ 期間限定でよいので必要。
- ・ 繁忙期には行ってほしいです。とてもありがたいです。
- ・ 活用していないのでよくわかりません。が、すごくよいことだと思います。
- ・ 土日に業務を行なっていただけると、お勤めされている方にはとてもありがたいと思います。なかなか平日に市役所へ行けない。
- ・ 利用しやすいと思います。
- ・ 近隣では設置された所は無いので、わからないが必要だと思う。
- ・ このような事業行っていることが知らなかったなので、知らせてもらえるとありがたいし、活用できる。
- ・ 役所の仕事なのだから時間内に利用者が出向くようにすべき。
- ・ 手当を払ってやる必要はない。込むのがわかっているなら、前もって対策を立て業務を早くこなす職員を教育すべき。仕事の遅さを反省すべき。
- ・ 利用者数が多いのはわかるが、平日、休日の分別がないので、効果がわかりにくい。支給額は総額何人で何時間なのか全くわからないので評価できない。
- ・ 316人の割り振りは、業務まとめて人数減らせないか。
- ・ 知名度が低いです。
- ・ 公務員の仕事として、当然の事。まだ少ない。
- ・ ただの市役所職員の満足度だけにしか聞こえない。
- ・ 別にまってもいい。
- ・ 対応が悪かった。
- ・ 年度末だけでなく月に一度でいいから土曜日に行なってほしいです。
- ・ 平日に常時6時ごろまで業務を行なってほしい。
- ・ 時間外手当は支給しないでワークシェアリングをすればよい。
- ・ 普段から休日もやってもらえると助かるのですが。
- ・ いつ頃混んでいて、いつ頃混んでいないのか、みんなが知ることが出来る方法があると良い。
- ・ 時間外手当ではなく、振替日をつくれれば良いと思う。
- ・ 本人でしか出来ない手続きは他にもあり、日曜日にしか動けない人は無理に平日時間を空ける必要がある。休日の窓口を作ってください。
- ・ もう少し期間が長いとよい。

(23) 男女共同参画事業の推進

調査項目：男女がお互いに人権を尊重し、性別に関わりなく個性と能力を発揮できる社会の実現を目指し、男女共同参画事業を推進しています。20年度は、懇話会による「みのかも男女共同参画基本計画」の進捗状況の審査と市への提言や懇話会を7回、講演会等を4回開催しました。

【20件】

- ・ 男女共同参画事業を推進して、皆さんと懇話会をして下さい。
- ・ 必要であるが、疑問。
- ・ いいんじゃない。
- ・ PR不足で内容が分かりません。
- ・ 性別による格差がある地域だとは思わないし、そう思っている人間はかなり時代に取り残された過去のものとして相手にしないようにすべき。
- ・ 国のやること。
- ・ 生活に現在密着していない。
- ・ 現状がそうっていないとは思えない。男と女はやはり違う部分があり、完全に同じにはできない。その上で互いを尊重する世の中にはすでにになっていると思う。女性天下を目指す必要はない。
- ・ 内容がわからないので判断できない。
- ・ 参加人数が少ないと思います。
- ・ 何も変わらない。
- ・ よく知らされていません。
- ・ 必要ですか
- ・ 参加したことがないのでよくわかりません。
- ・ あまり知らない。
- ・ 何をやっているか、わからない。
- ・ わからない
- ・ よく知らないので答えられない。
- ・ 個人差もありますが、女性よりも男性に能力を市の発展に望んでいます。
- ・ 男女の人権尊重、格差があるとは近年感じていないので、事業の存在の有無を言う事はできません。

(24) あい愛バスの運行

調査項目：2台のあい愛バス（市が運行する路線バス）が、皆さんの足として、曜日ごとに路線（現在10路線）を変えて運行しています。

【53件】

- ・ 自家用車を使用していますので今のところ使っていませんが必要だと思います。
- ・ ありがとうございます。
- ・ 本来なら自己責任で行なってほしいですが、仕方がないと思います。
- ・ とてもよい（特に高齢者には）。これからもぜひとも続けてほしい。
- ・ 車のない方の足としては必要。
- ・ 車を運転できない高齢者には、ありがたいのでは。自分では活用したことないのでよくわかりません。
- ・ 利用したことがないのですが、車の運転ができない人はありがたいと思います。
- ・ 経費に対して収入が少ないようですが、私たち老人にとってはありがたい。できるだけ利用したい。
- ・ 利用者がいるということは、必要性があるということですね。
- ・ 足のない老人の方にはいろんな所へ出かけてもらえる機会が増えるのでとても良いと思います。
- ・ もっと利用者が増えると良いと思う。
- ・ 自分は利用していませんが、必要な人には重要だと思います。
- ・ 自分が使う分には不便だとは思いますが、無くなったら困る人がいるから、何とも言えない。
- ・ なくすわけにはいかないと思う。
- ・ 乗る時間が思うようにならない。
- ・ 利用者が少ない。
- ・ 本数も少なく、距離も短く意味がありません。少ない利用者のためにお金を使いすぎだと思います。
- ・ 時間、回数の件で使用できません。
- ・ 年間経費の割に収入が少ないので車での移動で足りています。
- ・ バスが使いにくい。一度も乗ったことがない。
- ・ 何の役にも立っていない。不要。身体の不自由な人にとっては利用すらできない。バス停まで行けない。
- ・ 相当赤字ですね。桃花台のピーチライナーのようになっちゃっている。いらない。
- ・ 台数が少ないのが週二日。太田に行くのに町一周が時間の無駄でこの地区は利用する人が少ないです。（他市では65才以上は無料の乗車券があるようですが）
- ・ 時々バスを見かけるがバスの中には2,3人しか利用していない。本当にあい愛バスが必要か。再調整を要する。
- ・ 利用しづらい。
- ・ 収入に対して経費がかかりすぎる。利用料を増やすか運行を減らすかしないと赤字がふく

らむばかり。

- ・ 利用者数が少ないようです。
- ・ 各所停車の為、予定の行事に間に合わないことがある。
- ・ バスも利用者が少ない。やめたほうがよいと思う。
- ・ あい愛バスは利用したくても不便です。
- ・ 利用した事なし。
- ・ 日によっては太田まで出るのにすごく遠回りして長時間かけて太田に着くので、不便という声もある。
- ・ 必要な日に走っていないと意味がないと思います。
- ・ 利用状況が十分でないようです。
- ・ ほとんど利用していない。誰も乗っていない状態。意味ない。
- ・ 利用者が少ないと思います。
- ・ 他の市と比べ、便利とはいえない。
- ・ あい愛バスを下校時の子どもたちのために使っていただくことを考えて下さい。長い距離を歩いて帰って来る子どもたちがいますのでお願いします。
- ・ 空車の時が多いみたいなのでもったいない。無料で乗せたらどうか。
- ・ 路線の見直し、拡充も検討してほしい。
- ・ バスをもう少し小型にしたら。
- ・ より利便性が図られるよう改善すべき。
- ・ 路線、運行時間の見通し。
- ・ 病院前やショッピング前に止まると都合がよいです。
- ・ 時間と停車する場所をもっと市民に聞いた方がよい。
- ・ 利用者を増やす努力が必要と思われる。
- ・ 利用者が少ないから小型でも。
- ・ 運行表を広報に載せてください。
- ・ (重要) (満足) にしましたが、いつも空車を見かけ、勿体ないと思います。
- ・ 大幅赤字なのが気になりますが、これから不景気でお年よりも増え、足が必要になりますし、長良川鉄道だけでなく学生の足として使えるダイヤになったら良いと思います。
- ・ 私には関係ない。どう乗れば良いかもわからない。

(25)「多文化共生推進座談会」の開催

調査項目：定住外国人と地域住民が参加して、お互いを理解して生活できる関係を築くため、古井地区で「多文化共生推進座談会」を開きました。今後は、定住外国人が多い地区に広がっていきます。

【36件】

- ・ 今後公共の場に外国籍の人々がたむろする可能性がある。教育・勉強会はとても大切。
- ・ 言葉のカベがあっているんなトラブルがあって困るので早く行なってほしい。
- ・ 美濃加茂市はやらざるを得ない。日本にいるのだから日本文化理解必要と思う。
- ・ やらざるを得なくなってきたと思いますし互いに文化の違いを学び、特に外国人は日本に住むなら日本のマナーをもっと学べと言いたいです。本当に。
- ・ 定住外国人の方に正しい日本の文化やルールを教えていくことは重要。
- ・ 自治会、地域の住民との交流を深め、広い理解と共生を願っています。
- ・ 下米田地区でも早くやってほしいです。夏になると騒音で困っています。ゴミ出しのマナーが悪いと思います。アパートの周りがゴミだらけの所もあります。
- ・ もっと活動していくと良いかも。
- ・ 理解をすることは大事な事です。
- ・ 日本のマナー等をしっかりと外国人に教えていただきたい。
- ・ 多くの人が気軽に参加できるようになれば良いかなと思う。
- ・ 美濃加茂市はかなり重要。
- ・ 普段からのお付き合いがあれば共に生活していけるのでは。
- ・ 講師への30万円の謝礼は高すぎと思います。
- ・ 中身がわからない
- ・ 外国人やその子弟の日本語教育や就学支援を拡充してほしい。
- ・ 治安の問題も十分理解していただく。(外国人に)
- ・ 何度もやるのではなくて、企業へも呼びかけいろいろな場面で行うことが大切。
- ・ 不良外国人、問題外国人は不参加が多い。方策の転換が必要。
- ・ 日本文化を考えない外人が多すぎる。迷惑の極み。外国人等は、市から排除する事。
- ・ 地域の住民の理解をもっと得るために、外国人のお店マップなるものを作成して、こんな場所があるということを紹介してほしいです。
- ・ 各自治体で、お互いの文化、言葉の疎通を目的でもって、言葉の講座を開いてほしい。
- ・ 外国人が多くなるのは嫌です。でも、すでに定住の外国人とは仲良くやっていきたいです。
- ・ お互いに外国人と言う差別なく、その国の決め事を理解して守る事が大切です。
- ・ 外国人労働者が母国へ帰りたい人には、1人当たり15万円を補助するのは良いですが、返せなかったら岐阜県民の税金で支払うのはいかなものかと。というのは、派遣会社が外国へ人材を探してくるのに、働けなくなったらクビにして、知らん顔はないのでは。景気が良くなったらまた派遣会社が外国へ行って人材を探してくるのでは。これではおかしいとおもいますよ。やはり最後まで派遣会社に責任を持ってもらわないと。

(26) 広報紙や市ホームページで予算・決算・財政見通しを公表

調査項目：皆さんの「幸せ」を実現するために予算をつくりその執行をしています。そのおおよその内容（予算・決算・財政見通し）を「広報紙」や「市ホームページ」でお知らせしています。

【29件】

- ・ 拝見しています。
- ・ 広報紙で見えています。
- ・ 知らないうちにとか、知らなかったでは済まされませんから。
- ・ 重要と思えるがまだ見たことがない。
- ・ みんなのお金が何に使われているかを市民に示すことは重要。
- ・ これからも続けてほしいです。
- ・ パソコンの取り扱いは出来ないなのでホームページは無縁ですが、一般的にはこの時節、なくてはならないものですから3としました。
- ・ 内容が知ることが出来ます。
- ・ 広報は毎月よく読ませてもらっています。とても参考になります。
- ・ よくやってもらっている。
- ・ 広報紙無駄で必要ないと思います。
- ・ ムダ。
- ・ 見た事ないので、なんとも言えない。
- ・ 使用していません
- ・ ホームページが見にくい。使いにくい。
- ・ 広報紙は月1回でよいのでは。
- ・ ホームページがいまひとつ。使いづらい気が。
- ・ 表紙はイラストなどではなくてその月に頑張った人たちなど生写真がいいです。
- ・ 広報みのかもは月2回から月1回発行でよいと思います。
- ・ 広報紙は月に一度でいい。もったいない。
- ・ アパートには広報紙がこないのが残念です。
- ・ 市ホームページの携帯版をもう少し充実させてほしい。広報が入らないと、パソコンが無いのでもらいに行っても無い時がある。
- ・ 20代、10代が見たいと思うような広報にしてほしい。
- ・ もっといろんなことをのせてほしい。
- ・ このアンケートでもそうですが、アパートにいると知らないこともあります。自治会に入っていないなくても、美濃加茂市民なので考えてほしいです。「岐阜っこカード」のことも知りませんでした。妊娠の時から使えるなら、母子手帳を取りにいく時に教えてくれて、手続きをしてもいいと思いませんか。(他町では配ったみたいです) アパートの人の事ももっと考えて、しっかり美濃加茂市の情報がほしいです。広報をバローとかに置くのではなく、配布したらどうですか。

(27) 市ホームページで市長の考え・うごき・交際費を公表

調査項目：市ホームページ中、『市長のページ』で、市長の考えや市長のうごきなどをお知らせしています。また、市長の交際費も公表しています。

【30件】

- ・ たまにまとめてホームページでチェックしています。
- ・ いつもではありませんが時々見させていただいています。
- ・ 市長が市民に考えを表示し、理解を得ることは重要。市民の不安も解消される。
- ・ ひらかれた政治、身近な行政、「民意実践」の様子がよくわかりよいと思う。親しみのあるリーダー。
- ・ すばらしい事だと思います。がんばってください。
- ・ 必要であれば、良いと思います。
- ・ まだページを開いた事がないので、今度開いてみたいと思います。
- ・ まだ見たことがない。
- ・ 総務部がしっかりつかんであれば公表しなくてもいい。秘書課ががんばれ。
- ・ 公表しているのはいいと思いますが、ホームページとかではあまり見ないと思います。
- ・ パソコンを全ての人が持っているわけではない。
- ・ 交際費ゼロにしろ。
- ・ 公表は重要だと思いますが、見ていないので内容はわかっていません。
- ・ 見られる回数が少ない。
- ・ 市長の為にやっている。
- ・ ホームページではパソコンのない人は見られない。
- ・ インターネットをやらない方もみえますので。
- ・ ホームページは私たち老人には残念ながら、見る事が出来ません。
- ・ 別に市長さんの交際費まで公表いらぬ。プライベートの事と思いますが。
- ・ 広報紙に載せてほしいです。
- ・ インターネット持っていません。どうしたら分かりますか。
- ・ 私はパソコンないので知らないが、子どもは見ているようで時折教えてくれます。
- ・ 市報にのせてほしい。インターネットを設置していないので。
- ・ 市長の名を普通に生活していても耳にするくらいになっていただけると嬉しい。
- ・ 老人にも浸透させてほしい。
- ・ パソコンを持っていません。
- ・ 市民が意見できやすいようにしてほしい。
- ・ ホームページが見られない家庭もあり、年に1~2回は市報に掲載してほしい。
- ・ 見た事ないので、なんとも言えない。
- ・ 駅前周辺が元気がない。県外からこられた方が、ショッピングするところや、時間を過ごす場所が少ない。

(28) 市ホームページで監査結果を公開

調査項目：監査委員により、市のお金の使い方や市が行った事業に対する検査を受け、その結果を、市のホームページで公開しています。

【26件】

- ・ 必要なものは必要なものとしてぜひ引き続き、お願いしたい。
- ・ 市民の不安の解消のためにも重要。なるべく詳しく示してほしい。
- ・ 入りを計り出を抑える。これ健全財政の基本。
- ・ すばらしい事だと思います。がんばってください。
- ・ 第三者の目で客観的判断の出来る委員さんに期待しています。
- ・ まだページを開いた事がないので、今度開いてみたいと思います。
- ・ 上記(27)と同じようなことが言える。ホームページで公開までしなくても。
- ・ どうでもいい。何やっても自分自身の生活は変わらない。
- ・ 見た事ないので、なんとも言えない。
- ・ 監査委員に市民代表を2人加えてください。
- ・ 監査委員しっかりしてください。無駄なお金がいっぱいあるように思います。
- ・ ホームページが「見たい」と思うような工夫あるトップページを作成すべき。
- ・ まだ見たことがない。
- ・ 私はパソコンないので知らないが、子どもは見ているようで時折教えてくれます。
- ・ インターネットの設置がしていない。
- ・ ホームページを見ることができないので何とも残念です。
- ・ インターネットを使っていませんので、利用できません。
- ・ パソコンを全ての人を持っているわけではない。
- ・ 公表は重要だと思いますが、見ていないので内容はわかっていません。
- ・ 老人向けインターネットも指導してほしい。
- ・ 市民が意見できやすいようにしてほしい。
- ・ ホームページだと一部の人しか見ないので、広報で報告した方が良いと思う。
- ・ インターネットをやらない(ない)方もみえますので。
- ・ ホームページだけでなく、市報にてお知らせ頂ければ幸いです。
- ・ 結果の前にアンケート(投票)できると良い。
- ・ 監査委員に第三者は(例えば公認会計士)は入っていますか。

(29) 事業選択による借金残高の削減

調査項目：市では、道路整備や下水道事業などの事業のため、起債の借入れ（借金）をして推進してきました。今後は、将来世代の負担を軽減するため、事業を選択することにより、借金の返済を進め、借金残高を減らしていきます。

【34件】

- ・ 財政破たんが一番困るのでよいアドバイザーの意見を聞いたりして堅実をお願いしたい。
- ・ 借金を次世代に残さないように。
- ・ がんばってやってほしい。借金はゼロにする。箱物は将来の維持費を考えて。
- ・ この調子で減らして行ってほしい。
- ・ 計画のスピードアップを期待したい。
- ・ かりたものを返すのは当然のこと。額が額だけに時間がかかるとは思いますが、無駄をはぶき少しずつでも返して行ってください。
- ・ 大変苦心することとは思いますが、長くかかることとは思いますが一刻も早く0円に近づくことを望みます。市民生活に負担をかけない方法は。
- ・ 他の市町村の借金残高を知らないため、比べてみたいと思う。少しでも減らしていこうとする事は、とても良い。
- ・ 借金を返済する事は良いことですが、市民が必要としている事は是非行なってください。時には「損して得取れ」と行く事もあります。
- ・ 借金残高を済む様に頑張ってください。
- ・ 借金残高を是非減らしてください。
- ・ 重要だけど舗装しなくてもいい田の間の農道までして金を使わなくて良い。そういうのが目立つ。よく見極めよ。
- ・ まだまだ1人当たりの借金等が多い。
- ・ 早急に進めてほしい。
- ・ 子供、孫の世代のためお願いします。
- ・ 今まで道路整備をやりすぎていると思っていた。
- ・ ぜひお願いしたい。
- ・ 借金残高が多いのに驚いた。いくつかの項目の経費を減らすべき。
- ・ 1人1人にもっとPRをして、協力してもらえる様な努力が必要かと思えます。
- ・ 減らすべきところ、避けているのか後回しにされている問題もある。筋の通らないことがある。どういうものか過去の遺産もあるがそのまますぐやらなきゃいけないことある。
- ・ 重要ではない。道路整備は多々あり見直すべきである。
- ・ 計画がないので、起債が増えるのでは。
- ・ 無駄に使っているのかどうかは、私達は分かりません。市民の立場で考えて対処してください。
- ・ 力のある人の意見を重要性と思わぬ事。
- ・ 年度末になると市内中工事が行われているようでもう少し考えを変える。年度内に全て使

用しないと次年度予算が少なくなるという話も聞きました。いかがなものか。

- 様々な借金を減らすには民間と同じく職員のサラリーを減らしたり職員を減らしたりしてほしい。
- 下水道は全家庭に普及してほしい。
- 少子化なのに道路整備はもういない。住み良い街を。
- 数字が大きすぎてピンとこなくてわからない。
- 農路整備より、下水道入れた道路を早く整備して下さい。
- 驚くべき借金の額、市議員はじめ市職員の給与を減らして、少なくする考えありや市の公報に示してほしい。
- よくわかりません。申し訳ありません。
- 関係ないことですが映画館がほしいです。

平成20年度美濃加茂市市民満足度調査対応集

●重要度・満足度結果及び自由意見の取り扱いについて

重要度・満足度調査の結果や寄せられた自由意見は、今後の市政運営への参考とするように担当課へ送付しました。

また、送付を受けた担当課は、調査の結果や寄せられた自由意見をよく検討し、活用いたします。

●調査事項の結果における各課の対応について

市民満足度調査の回答をいただいた644人から寄せられた重要度・満足度の結果や自由意見を基礎資料として、それぞれの調査事項に対する市の考えや今後の取り組みについて市民満足度調査対応集として取りまとめました。

◆市民満足度調査対応集◆

- ・調査させていただいた29項目について、市の考えや今後の取り組みを報告します。
- ・重要度、満足度調査は、3つの選択肢の中から回答していただき、回答結果を「重要」「満足」は5点、「どちらともいえない」は3点、「重要ではない」「満足ではない」は0点（無回答は計算対象外）で得点化しました。各質問事項に対する重要度得点、満足度得点はその回答の平均点を表しています。

◆ご意見を募集します◆

「市民満足度調査対応集」で市の考えや今後の取り組みに対する意見を募集しております。今後の市政運営の参考にしていきますので、たくさんのご意見をお待ちしております。ご意見は、下記アドレスへお願いします。

E-mail kouhou@city.minokamo.lg.jp

(1) 敬老会事業への助成

重要度得点 3. 63

満足度得点 3. 07

【調査事項】 高齢者の生きがいをづくりのため、75歳以上の方を対象に行う敬老会事業に、毎年一人あたり1,440円を助成しています。

【考えや今後の取り組み】

■調査の結果からみますと重要度・満足度ともに評価が低く、今後の取り組みについては見直しを前提に取り組む必要があります。

少子高齢化社会の中、75歳以上の敬老会の該当者は、以下のとおり年々増加しており、平成19年度以降一人当たりの助成金額も見直しをしてきました。

平成18年	4,731人	一人当たりの補助金	1,800円
平成19年	5,162人	〃	1,600円
平成20年	5,330人	〃	1,440円
平成21年	5,485人	〃	1,440円

また、このほかにも90歳以上や80歳夫婦、100歳以上、88歳祝い品も廃止をし、100歳誕生日の祝い金も減額をしております。

県下の市町から回答をいただいている敬老事業調査では、75歳の誕生日を迎える人だけを対象にした敬老会を実施されている自治体もあります。それらの状況や介護保険事業、他に実施している高齢者の方への生きがい事業の状況も踏まえ、当市にもっともふさわしい敬老会のあり方を検討し、22年度からの敬老会事業を見直します。

回答課：福祉課

(2) 中学校卒業までの医療費無料化

重要度得点 4. 46

満足度得点 4. 31

【調査事項】 少子化対策として、乳幼児の医療費を無料にしています。20年度から対象を小学校卒業までから中学校卒業までに広げました。

【考えや今後の取り組み】

■乳幼児の医療費助成対象年齢を中学生までに拡大したことが市民の皆さんにとって重要であり、かつ、満足していただけていることが分かり、この施策が少子化対策に必要なものであると実感しました。その反面、「助成対象は小学生まででよい」などの反対意見があることも分かりました。助成対象拡大の意見もあるようですが、今後も助成対象は中学校卒業までとする予定です。

また、「医療費が助成されるということで病院に行きやすくなることから、受診件数が増え

る」との意見がありました。このようなことも当然考えられますので、限りある財源を投入する以上、医療費の抑制については、市民のみなさんにご協力いただけるよう理解を求めています。

回答課：福祉課

(3) 学童保育事業

重要度得点 4. 39

満足度得点 3. 77

【調査事項】 保護者が仕事などで家庭にいない小学1～3年生の児童に対し、放課後や長期休暇中、保護者に代わって保育を行っています。

【考えや今後の取り組み】

■保護者が仕事などで家庭にいない小学1～3年生の児童に対し、放課後や土曜日、長期休暇中、学童保育事業を行っています。

みなさんからの意見にあるように、「親が安心して働くことができる」など事業を評価していただいている反面、「親が責任をもって面倒を見るべき」など事業を評価していない意見もあります。また、「対象学年を拡大してほしい」、「自己負担金を増やすべき」といった今後の事業の課題についての意見もあります。

学童保育事業は、子どもの安全確保や保護者が安心して働ける支援の一つと考え、これからも積極的に支援していきたいと考えています。

現在、古井小学校や山手小学校では定員に達しておりますが、他の学校では定員の余裕はありません。定員の増加や対象学年の拡大には、保育場所の確保が必要になります。小学校では小人数学級や算数等の少人数指導を実施していることから余裕教室は無く、現状の小学校の教室では、新たな保育場所の確保が非常に難しい状況にあります。

今後も、民間活用や小学校以外の保育場所の確保も視野に入れ、社会情勢やみなさんからの意見をお聞きしながら事業を進めていきます。

回答課：教育総務課

(4) 妊婦の健康診査に対する助成

重要度得点 4. 5 3

満足度得点 3. 9 9

【調査事項】 妊婦の健康管理や健全な妊娠、出産をしてもらい、少子化対策を進めるため、妊婦の健康診査に対する助成（1回につき平均5, 135円）を3回から6回に増やしました。

【考えや今後の取り組み】

■少子化対策のひとつの方策で、安心して妊娠、出産してもらえるように実施している「妊婦の健康診査に対する助成」は、重要であり満足しているという市民のみなさんの考えがわかりました。

一部に、「全額自己負担にすべきである」という意見があったものの、多数の方は回数を増やし、妊婦の負担の軽減を図るべきであるという意見でした。これまで市では、国の通知を受けて、この妊婦健診の助成制度を拡充してきたところです。今後とも、この制度を継続して少子化対策に取り組めます。

また、市内に産科、婦人科が少なく不安であるというご意見もいただきましたので、県や医師会などと協議を進め、安心して出産ができるような体制の整備に努めてまいりたいと考えています。

回答課：健康課

(5) ふれあい安全サポーターの配置による児童生徒の安全安心の確保

重要度得点 4. 6 2

満足度得点 4. 0 0

【調査事項】 小中学校に「ふれあい安全サポーター」を配置し、見回りなどにより、不審者の侵入防止や登下校時の交通安全・不審者対策など、児童生徒の安全安心の確保に努めています。

【考えや今後の取り組み】

■ふれあい安全サポーターを小学校各1名、中学校各2名を配置し、不審者の進入防止や登下校時の交通安全・不審者対策など、児童生徒の安全安心の確保に努めています。

この事業については、市民のみなさんが重要であり満足をしていると評価されていると受け止めています。これもふれあい安全サポーターだけでなく、地域のボランティアの方のご協力があることであると感じます。

みなさんからの意見では、「サポーターの人たちを見るだけで親としても安心感がある」など事業を評価している意見、「事業費は不要」など事業を評価していない意見、また、「配置人数が適正かどうか検証する必要がある」など今後の事業の課題などの意見をいただいています。

市内では、現在も多くの不審者情報が寄せられておりますので、ボランティアの方や市民のみなさんなどのご協力をいただくため週2回の啓発放送、学校を単位とした見守り隊の充実など子どもたちの安全確保のため、いただいたご意見を参考に事業の充実を図っていきます。

回答課：学校教育課

(6) 小中学校の耐震対策の実施

重要度得点 4. 76

満足度得点 4. 12

【調査事項】 小中学校の耐震対策を順次実施しています。20年度は、下米田小学校体育館、山手小学校体育館および西中学校格技場の耐震補強工事を行いました。

【考えや今後の取り組み】

■学校施設は、児童・生徒等が一日の大半を過ごす学習、生活等の場であることから、安全性を確保することが必要不可欠であり、地震発生時の児童・生徒の人命を守るため、施設に十分な耐震性能を持たせて学校施設を整備することが必要です。また、地域住民の避難場所としての役割を果たすことが求められています。

この調査結果からも耐震対策の重要性の高さを感じております。

市民のみなさんから、「早期に耐震化を進めていただきたい」というご意見を多数いただいておりますので、今後も順次小中学校の耐震化が必要な学校施設の整備を進めてまいります。

なお、市のホームページに、各小中学校別に「耐震診断結果」を掲載しておりますので参考にしてください。

回答課：教育総務課

(7) 中央公民館での生涯学習講座

重要度得点 3. 62

満足度得点 3. 35

【調査事項】 中央公民館では、みなさんに生きがいを持って生活していただくため、いろいろな趣味の講座（年間4～5講座程度）を開きました。

【考えや今後の取り組み】

■「多くの講座を開催しているので、時間があったら参加したい」など、好意的な意見がある一方、「参加人数が少ない」「時間帯が限られる」「受講料が高い」など生涯学習講座に対し評価をしていない意見も多く、総じて生涯学習講座に対しての市民への周知が不足している結果であると受け止めております。

今後は、市民のみなさんを講師とする講座や、参加者の年代を限定した講座など従来のスタイルにこだわらない、市民のニーズに合った新たなスタイルの講座を提供していくとともに、広報紙に限らずホームページ等にも掲載するなど、市民のみなさんに生涯学習講座へ参加していただくため、積極的に参加者の募集を行い事業の推進をしていきます。

回答課：生涯学習課

(8) 文化の森でのボランティアによる市民の文化活動支援

重要度得点 4. 01

満足度得点 3. 72

【調査事項】 みのかも文化の森では、市民ボランティアや各種団体のみなさんと連携し、市民の文化活動を支援しています。

【考えや今後の取り組み】

■現在、みのかも文化の森では、6つの分野（展示ガイド、アート、生活体験、学習支援、伝承料理の会、イベント）の市民ボランティアや関係するさまざまな市民団体の方々に活動いただいております。どの分野においても、その役割は大変重要なものであり、今回の調査において、すべての年代別の約半数が「重要」と認識いただいていることは、ひとえに文化の森を支えてくださっている人々の活躍があつてのことと思います。その中で10歳代の6割以上が「重要」と認識している理由としては、この世代が、小学校から中学校にかけて学校活用（年間約8,000名 開館以来延べ約71,000名）を通じて、各ボランティアとの交流を深められた結果ではないかと感じています。自由意見の中にも、市民ボランティアと連携した事業を評価いただいております。より重要と認識いただけるような内容を今後も提供していきたいと考えます。

一方、満足度においては、「交通の便が悪い」、「広報不足」といったご意見をいただいております。郊外に位置していることは、日常の喧騒から少し離れた空間を楽しめる一方で、なかなか足を運ぶことができないといったデメリットもあります。そこで、今年度から、新路線として運行開始となったあい愛バス「文化の森公園線」のご活用を呼びかけ、また広報活動については、市広報紙以外にも、文化の森ホームページへの掲載、「ミュージアム ニュース」の発行、各チラシやポスターなどの関係機関への配布、特に親子向けイベントについては、学校から各児童・生徒への配布を行っておりますが、さらに充実をしていきます。

回答課：文化振興課

(9) 前平市民プールの改修工事

重要度得点 4. 07

満足度得点 3. 65

【調査事項】 夏季の2ヶ月間、前平市民プールを開いていますが、施設が古くなったため、平成19・20年度にかけて一部改修工事を行い、安全に利用できるようにしました。

【考えや今後の取り組み】

■前平市民プールは平成19年・20年に一部改修し安全性、快適性、そして景観も以前より良くなり、広報などでもお知らせしています。

使用期間が2ヶ月間と短期間であることや維持管理費が多額であり、利用者数も減少傾向にありますので、今後の市民プールのあり方については、今回の調査でいただいた意見を参考にしたり、市民や各種団体との話し合いをしたりして検討していきます。

当面、夏のスポーツで健康・体力づくり、そしてレジャーのため、安全・快適を重視した施設の維持管理と監視業務に努めて運営していきます。

また、「マナーやモラルが悪い」などの意見もいただきました。外国人利用者にもポルトガル語の看板、チラシの配布及びポルトガル語の場内放送を行い、利用マナー向上の啓発に努めておりますが、ルールを守られない方には、利用をご遠慮いただくなどの対応をします。

回答課：スポーツ振興課

(10) ごみ袋料金に対する市負担

重要度得点 4. 64

満足度得点 4. 35

【調査事項】 家庭から出るごみを処理するため、毎年多くの費用がかかっています。その9割以上を市が負担することで、ごみ袋一袋の料金を30円にしてご家庭の負担が軽減されています。

【考えや今後の取り組み】

■ごみ袋料金に対する市負担については、約7割の方が満足であると回答しています。また、この問題に対しては、多くの方から意見も寄せられました。

その多くは、「9割以上の市負担はありがたいが、市の財政状況を考えると家庭がもう少し負担してもいいのでは」、「受益者負担の原則からもっと負担額を増やすべき」や「もう少し負担を多くすれば、ごみを出す側も減量に努めるのではないか」など、ごみ袋料金の見直しに理解をいただいているご意見であると受け止めています。

平成20年度の実績では可燃ごみ一袋（6キロ）あたりの処理料は397円で、可茂地区で1番高くなっており、市負担額は一袋あたり367円になっております。

市の実質負担額が年間約5億5千万円にのぼり、一般会計に占める割合も3.5%を超えている状況であり、また、ごみの減量やリサイクルによる循環型社会への取り組みの観点か

らも、ごみ袋の料金については市民の皆様と議論を交わす必要があると考えております。

現在市では、広報紙の連載やホームページなどでごみの減量を呼びかけ啓発に取り組んでいます。市民一人ひとりが、リサイクルの徹底とともに、生ごみの水切りや堆肥化などに努めましょう。

回答課：環境課

(11) 「おん祭みのかも」への補助金の支出

重要度得点 3. 74

満足度得点 3. 60

【調査事項】 実行委員会に補助金を出して、「おん祭みのかも」（「花火大会・駅前イベント」、「中山道まつり」）を開催しています。

【考えや今後の取り組み】

■おん祭 MINOKAMO は、美濃加茂市民のための市を代表するイベントと位置づけており、商工会議所や地域住民で組織する実行委員会により開催をしています。運営費の約半分を補助金として支出していますが、その他は実行委員会が寄付金などを募り工面しております。

「補助金が多すぎる」、「マンネリ化している」とのご意見もいただきましたが、特に「花火大会」については、毎年好評でその期待に答えるためコンペ方式により花火の打ち上げ業者を選考するなど、経費を増やさないようにしながら、毎年印象に残る花火大会になるように努めています。

また、駅前イベントや中山道まつりについても、市を代表するイベントであることを自覚して運営に努めております。

「毎年、家族で楽しみにしている」や「太田のまちだけのイベントになっている」とのご意見もいただいておりますので、今後は、美濃加茂市のイベントということを前面に出し、どの地区にお住まいの方でも花火を見にこられるような方策を考え、市民総参加でのイベントとなるよう取り組んでいきたいと考えております。

回答課：商工観光課

(12) みのかもブランドの構築・育成

重要度得点 4. 10

満足度得点 3. 29

【調査事項】 自然、産業、特産などの資源を活用し、美濃加茂ブランドとして、全国に発信できる特産品などをつくっています。

【考えや今後の取り組み】

■美濃加茂市には、特産品が少ないといわれています。そのなかでスローフード協会の食の世界遺産に認定された堂上蜂屋柿や、山之上の梨、柿などが美濃加茂の特産品としてあげられます。

堂上蜂屋柿は、生産量も限られ、非常に高価なものとなっており、気軽に買い求めることもできない状況です。山之上の梨や柿についても、将来の生産体制について問題があります。

しかし、「観光地としても特産品が必要」、「全国一の特産品をつくってほしい」など美濃加茂ブランドの特産品に対して期待される意見を数多くいただきました。

美濃加茂市をみると、農業分野の特産品だけではなく、豊かな自然や、優れた産業が集積しており、全てが美濃加茂ブランドとなる可能性があります。

今後の美濃加茂ブランドについては、自然を生かしたものや産業技術を生かしたもの、そして昔からある農業生産物を生かしたものなど、もう一度美濃加茂市の資源を見つめ直して新たな美濃加茂ブランドの発掘や開発を行っていきます。

回答課：商工観光課

(13) 市民参加による景観計画および景観条例の策定

重要度得点 3. 97

満足度得点 3. 33

【調査事項】 今あるすばらしい景観を守り、育て、また、新しい景観をつくるために地区別に懇談会を開き、市民参加による策定委員会で、ルールや行為の制限を定める景観計画および景観条例をつくっています。

【考えや今後の取り組み】

■今あるすばらしい景観を守り、育て、また、新しい景観をつくるための計画及び景観条例について、半数以上の方が重要であると回答をいただいております。

反面、満足度に対して、低い評価をいただいておりますが、これは、現時点で計画が策定途中であり、また、策定委員会及び各地区でのワーキングなど、市民公募等で参加されたメンバーではありますが、固定されたメンバーで検討を重ねている段階であるため、成果が見えにくい事が要因であると考えています。

現在でも、策定委員会は、公開会議として、その議事録や資料も、ホームページ上で公開し、その経過等を市民の皆さんに周知していますが、今後は、各地域で進めている地域の景観を考えるワークショップなどの活動も、地域のまちづくり活動として市民のみなさんに広め、周知していく事により、みなさんの満足度を高めていきたいと考えています。

また、費用については、景観講演会、景観アンケート、景観資源の調査費、策定委員会費用、各地区のワーキング費用など、平成19年度からの3カ年の費用ですが、最少の費用で最大の効果が上がるよう努めます。

回答課：都市計画課

(14) 西畑正理線・神明森山線の整備

重要度得点 3. 80

満足度得点 3. 52

【調査事項】 主要地点を結ぶ西畑正理線（山手線～国道41号線）・神明森山線（東図書館～国道248号線）の整備をし、移動時間の短縮や交通安全対策を推進しています。

【考えや今後の取り組み】

■現在、西畑正理線（山手線～国道41号線）と神明森山線（東図書館～国道248号線）の道路拡幅整備をおこなっています。

西畑正理線の工事は、国道41号線と東海環状自動車道・美濃加茂IC間を結ぶ区間の整備です。この路線は、古井地区の中心地と高速道路をつなぐアクセス道路としての役割のほか、狭い道路の改良による自転車、歩行者などの安全確保、歩道のバリアフリー化、地震時の緊急輸送道路、近隣土地の利用促進など、いくつかの役割を担う重要な道路であると位置づけています。平成21年度（平成22年3月まで）に国道41号線の交差点部を改良すると全線開通となります。

また、神明森山線は、美濃加茂市立東図書館から国道248号バイパスまでを結び、西畑正理線と連結する道路です。「神明森山線は、中途半端で無駄だと思う」という意見もありましたが、この道路の沿線には、高校2校、小学校1校、市立図書館があり、学生や学童の利用が大変多い道路で、朝夕の通学、通勤時間には自動車、自転車、歩行者が混在し、交通安全上とても危険です。道路拡幅整備をすることにより両側にバリアフリー化した歩道の設置や車道の2車線化が図られ、歩行者、自転車の安全確保や円滑な自動車の通行が可能となります。平成23年度（平成24年3月まで）の完成をめざし整備を進めていきます。

今後、このような基幹道路の整備を計画する場合、費用と効果を考慮し、また、地元の声やみなさんの意見を尊重し、実施すべきかを判断していきたいと思えます。

回答課：土木課

(15) 生活道路の利便性の向上と交通安全対策

重要度得点 4. 19

満足度得点 3. 47

【調査事項】 生活道路の新設や改良、舗装または側溝の整備を行い、地域に密着した道路の利便性の向上や交通安全対策の推進をしています。

【考えや今後の取り組み】

■生活道路は、市民の日常生活に最も密着した道路であり、また、災害時の避難路や緊急車両の通行の役割も担っています。

生活道路の新設、改良、舗装、側溝の整備等は、基本的には地元の要望の中から、公共施設

などへのアクセスとなる路線、利用度が高い路線、整備に伴う用地の確保ができる路線、施設の老朽化を含めた通行に危険が伴う路線等を考慮し、整備を行っているところであります。

生活道路に対しては、「本当に必要な道路なのか、疑問が残る道路もある」、「優先順位をつけ、無駄な投資はしてほしくない」などのご意見もありますので、今後は、限られた予算の中で、綿密に調査した上で必要性の高い路線を選択し、地元の意見をお聞きしながら整備を進めていきたいと考えています。

回答課：土木課

(16) 事故発生割合の高い太田地区での歩道の段差解消や路肩の着色

重要度得点 4. 6 1

満足度得点 3. 7 8

【調査事項】 歩行者や自転車利用者の安全な通行を確保するため、事故発生割合の高い太田地区で、18年度から歩道の段差解消や路肩の着色などをして交通事故の抑制に努めました。

【考えや今後の取り組み】

■平成18年度から、人身事故の割合が高い太田地区の一部区域で、歩道の段差解消や拡幅と歩道のない通学路での路肩着色等の整備を進めてきました。

この調査結果からは、交通事故の抑制に対する重要性が高く、「車イスでも外に出かけることができ、ありがたい」、「路肩の着色はわかりやすくていい」や「事故防止は重要だし、効果も得られていると思う」など、ある程度の満足感も得られていると思います。

この区域では、整備を始める前と後では、人身事故が約7割少なくなったという結果がでています。また、太田小学校の学童に対してアンケート調査を行った結果、通学路でヒヤリとしたことや危険と思うことが、整備前より約6割少なくなったという意識調査の結果も出ました。歩道の整備と歩道のない道路の路肩着色や危険交差点の着色は、交通弱者である歩行者の安全確保に大変有効であると受け止めております。

しかし、新規の歩道整備には、時間も費用もかかりすぐに効果が出ないことから、既存道路で歩道のない道路の路肩着色や危険交差点の着色こそ即効性があり、費用も少なく有効な手段であると考えています。

平成21年度からは、歩道のない通学路の安全確保を目的として、太田小学校区では通学路の路肩着色と危険な交差点の着色を継続していくとともに、古井、山手、加茂野、下米田小学校区においても、危険な通学路や学童の通行の多い通学路を重点的に、順次、整備を進めていきます。

回答課：土木課

(17) 下水道の整備

重要度得点 4. 78

満足度得点 4. 03

【調査事項】 家庭排水による汚れや悪臭から、河川や排水路を守り、快適に暮らせるように下水道の整備を行いました。

【考えや今後の取り組み】

■家庭排水による汚れや悪臭から、河川や排水路を守る下水道整備事業については、重要度も高く、満足度も比較的高い評価をいただいたと認識しています。

その中で、「接続率を100%にしてほしい」、「まだ、家庭排水が流れているところもある」などの意見もいただいております。今後は、接続されていない家庭などへの普及活動を積極的に行い、接続率の向上を図り、河川や排水路をさらに浄化し、市民満足度の向上につなげたいと考えております。

また、「下水道使用料の料金が低い」とのご意見をいただいておりますが、下水道整備には市も借金をして多額の予算を投入しており、今もなお約250億円の借金の返済をしていますし、毎年6億円程度の維持管理経費を必要としています。その中で、みなさんの負担も考慮して設定させていただいた料金としておりますのでご理解をお願いします。

回答課：水道工務課

(18) 50年計画による水道管の取り替え

重要度得点 4. 72

満足度得点 3. 96

【調査事項】 水道管の総延長は547キロメートルあり、老朽化の進んだ管もあります。これをすべて取り替えるには200億円が必要になるため、50年計画を立てて、必要性の高い管から順次取り替えています。

【考えや今後の取り組み】

■老朽化の進んだ水道管の計画的な取り替えについては、みなさんの生活に身近に関わる問題であることから、非常に重要性を感じてみえますし、計画的な推進について満足をいただいたと認識しています。

ご意見でも、「安全性を確保するためにも、優先順位をつけて処理してください」や「計画的に推進してほしい」など、老朽管の計画的な更新を望まれる声がほとんどでした。今後は、老朽管の取り替えにより水道料金が値上がりすることのないよう配慮し、安定的に安心できる水の提供に努めていきます。

回答課：水道工務課

(19) 市バス「ふるさと号」の活用

重要度得点 3. 99

満足度得点 3. 65

【調査事項】 園児・児童の学習活動や施設見学、また、関係のある団体の行事などに使用するバス（ふるさと号）を2台所有し、活用しています。

【考えや今後の取り組み】

■市バス（ふるさと号）は、2台所有し、1台は嘱託職員により、こちらを重点的に活用し、他の1台は2台目が必要な時のみ運転を代行方式によって行っています。

平成20年度の利用状況は、1号車 141件、2号車 123件で稼働率は約55%程度となっています。

「利用回数がますます多いので残してもよいと思う」、「とても役に立っている」など、必要性を感じてみえる反面、「利用が減るようならば台数を減らしていくべき」や「常時利用しないのであれば、利用するときだけレンタルにすれば経費がかからないのでは」など、費用と効果のバランスを考慮すべきであるとのご意見が多くありました。

市バスの運営に要する年間経費は約940万円であり、20年度の運行状況で民間委託にした場合は約1,050万円が必要です。民間委託では、専門事業者が運行するため、安全面や事故対策などの面で優れている部分もあります。

今後の市バスの運用については、現在のバスが使用できなくなるまでに、安全面や使いやすさ、費用などを考慮し、民間への委託も視野に入れ検討していきます。

回答課：総務課

(20) 市長と語ろう「タウンミーティング」・「お出かけトーク」の実施

重要度得点 3. 74

満足度得点 3. 17

【調査事項】 市民のみなさんが自ら参加し、市役所とともに住みよいまちづくりを行うため、市長が直接みなさんの声をお聴きする、「タウンミーティング（テーマを決めて行う）」と「お出かけトーク（サークルなどの活動の場所に出向いて行う）」を実施しています。

【考えや今後の取り組み】

■市長が直接みなさんの声を聴き、その意見や提言を今後の市政運営に生かす目的で行う「タウンミーティング」や「お出かけトーク」は、市民のみなさんから重要ではあるが満足はしていないという結果であると受け止めています。

「直接話ができるのは、市長にとっても市民にとっても非常に大切なことである」や「市長が足を運び市民の声を多く聴く必要があると感じる」などの意見をいただき重要性を感じました。

しかし、「いつ、どこで行われるのかわからない」や「実施していたことを知らなかったの

で、もっと積極的に、いろんな所に出かけてほしい」など、開催案内がみなさんのところへ行き届いていないとの指摘がありました。

また、「結果が反映されない」や「市民の声を聴くことは重要。しかし、反映されなければ意味がない」など、市民の声を聴きっぱなしではないかという意見もいただきました。これについては、会議録を作成し、いただいた意見に対して、担当課の対応をとりまとめ、反映できる事業は反映し、その結果を市役所すべての職員で共有しています。ただし、市民のみなさんへ結果をお伝えすることまではできていませんでした。

今後は、開催案内が広くいきわたるように検討し、いただいた意見に対する市の対応もみなさんにホームページ等でお伝えするなど、「タウンミーティング」・「お出かけトーク」の充実を図ります。

なお、「こういうアンケートをもっともっとやるべき」との意見もいただきました。アンケートも結果を市政に生かしていくことが、市民によるまちづくりにつながることですので、今回のアンケートを今後の取り組みに活用していきます。また、今後も定期的に意識調査を実施していきたいと考えておりますので、ご協力をお願いいたします。

回答課：市政情報課

(21) 防犯灯の設置

重要度得点 4. 8 8

満足度得点 3. 5 5

【調査事項】 犯罪防止や交通事故防止のため、夜間特に暗い場所に防犯灯を設置しています。

【考えや今後の取り組み】

■犯罪防止や交通事故防止対策のための防犯灯設置については、市民のみなさんが重要であり必要であると強く感じてみえることが調査結果から伝わってきます。

その反面、「通学路に関わらず暗い箇所がまだまだある」、「防犯灯設置は、治安維持などからも重要であり、更なる充実を望む」や「山間部にもっと設置してほしい」など、重要度のわりに満足度は低く、施策の対応が必要であると感じております。

例年、防犯灯の設置については、各地区の自治会から多くの設置要望をいただいております。毎年約 70 基前後を設置しているところであります。

設置については、原則 80 メートル間隔として、要望のあった現場を確認し、設置の必要性がある箇所については、できる限り早く設置できるよう努力しております。

21年度の防犯灯設置は、例年の自治会要望分とは別に、予算を計上して通学路などで夜間特に暗い場所について、約90基の防犯灯設置を行い事業の充実を図ります。

今後も安全で安心できる住みよい生活環境を確保するため、計画的に防犯灯の整備を進めていきます。

回答課：防災安全課

(22) 窓口業務の時間延長と休日業務

重要度得点 4. 4 4

満足度得点 3. 9 6

【調査事項】 3月末から4月始めの転入や転出などの手続が多い時期に、みなさんの待ち時間の緩和や利用しやすさを考え、窓口業務の時間延長（平日）と休日（土・日）に業務を行いました。

【考えや今後の取り組み】

■例年、年度末及び年度始めは社会人の転勤や学生の卒業および入学などにより、他の時期と比べ転入や転出など住所変更等の届出件数が極端に増加することから、市民課などの窓口が大変込み合います。

平日の窓口での待ち時間の緩和や平日に休むことができない方への利便性を図るため、3月の最終土曜日・日曜日と4月の第一土曜日・日曜日に休日窓口を開設して異動届等の受付を行いました。

また、3月の最終日曜日から4月の第一土曜日までの間の平日についても、午後7時まで窓口業務を延長いたしました。

調査の結果、この取り組みに対しては重要性も高く、満足もしていただけているものと感じております。

県内の市町村でも同様の取り組みが広がっており、平成21年の県内市町村の年度末（3月29日）・年度始め（4月5日）における休日窓口の開設状況は、市の実施率は85.71%、市町村全体では、59.52%の実施率となっており、県内の多くの市町村でこの時期に揃って休日窓口を開設することで、県内での住所異動をされる方にとっては、休日の1日で転出・転入の異動に伴う手続きを終えることができるなど、大変便利で有効な市民サービスであると考えています。

市職員の時間外手当の支給については、「時間外手当でなく、代休とすればよい」や「時間外手当は支給しないでワークシェアをすればよい」との意見がありましたが、職員の休日勤務に対しては代休扱いとしています。しかし、平日の窓口延長については、人員及び昼間の窓口の状況から時間外対応としていますのでご理解をしていただきたいと思います。

平成19年・20年・21年の3年間、住民異動により届出が必要となる市民課、保険課、福祉課、こども課の4課で効率的な行政サービスへの転換を進めるため、試行実施しましたので、この間の利用状況や経費等の調査・分析を行い、その結果を踏まえ、22年の年度末・年始から実施します。

回答課：市民課

(23) 男女共同参画事業の推進

重要度得点 3. 50

満足度得点 3. 21

【調査事項】 男女がお互いに人権を尊重し、性別に関わりなく個性と能力を發揮できる社会の実現を目指し、男女共同参画事業を推進しています。20年度は、懇話会による「みのかも男女共同参画基本計画」の進捗状況の審査と市への提言などの活動をしました。

【考えや今後の取り組み】

■男女共同参画事業の推進に対して、「重要である」と感じている市民が3割程度にとどまっているということは、市民のみなさんに、男女共同参画についての理解が深まっていないと受け止めています。

また、「内容を知らない」「何をやっているかわからない」など、事業を知らないとの声があるということは、PR不足であったと実感しています。今後は、男女共同参画事業に関する情報を、広報紙やホームページをはじめ、さまざまな手法を検討し、周知していかなければならないと考えます。

この計画は、平成21年度に最終年度を迎えます。策定から7年が経過し、少子高齢化の急速な進行による人口構造の変化、経済状況の急速な悪化など、私たちを取り巻く環境は大きく変化してきています。このような社会情勢や21年度までの基本計画を検証するとともに、市民や企業を対象にアンケート調査を実施し、また、市民のみなさんとの座談会を開催し、いただいた意見をもとに策定します。

なお、市役所の取り組みはもちろんのこと、市内事業者などへも基本計画の取り組みを示し、「第2次みのかも男女共同参画基本計画」が各方面で具体的に推進されるよう事業を展開していきます。

回答課：多文化共生課

(24) あい愛バスの運行

重要度得点 3. 78

満足度得点 3. 16

【調査事項】 2台のあい愛バス（市が運行する路線バス）が、みなさんの足として、曜日ごとに路線（現在10路線）を変えて運行しています。

【考えや今後の取り組み】

■平成12年の運行開始以来、高齢者をはじめとする移動に制約のある方の交通手段としてご利用をいただけてきました。利用者の声、運行状況を見ながら時刻やルートの見直しを行い、平成19年以降は利用者数が伸びています。

重要度・満足度評価では、特に伊深地区や三和地区にお住まいの方の重要性が高く、あい愛バスが必要とされていることがわかりました。しかし、自由意見では、「利用したくても不便

です」、「路線の見直し、運行時間の見直しも検討してほしい」や「収入に対して費用がかかりすぎる」などのご意見もいただいております。今後もさらに見直しを重ね、利便性の向上とコスト削減などに努め、総合交通体系の構築をしていきたいと考えています。

回答課：地域振興課

(25) 多文化共生推進座談会の開催

重要度得点 3. 71

満足度得点 3. 21

【調査事項】 定住外国人と地域住民が参加して、お互いを理解して生活できる関係を築くため、古井地区で「多文化共生推進座談会」を開きました。今後は、定住外国人が多い地区に広がっていきます。

【考えや今後の取り組み】

■経済情勢の悪化に伴い、市内で暮らす外国人登録者にも様々な変化が見られます。ここ十数年の間にみられたような急激な外国人登録者数の増加は、考え難いところですが、グローバル化や少子高齢化という、世界的な流れの中で、多文化共生社会の形成は当市にとっても、とても重要な課題であると捉えています。

この調査では44.3%の方が「重要」と回答をされており、「重要ではない」という回答が7.8%という結果でした。

それに対し、「満足」は23.3%、「どちらともいえない」が54.5%であり、取り組みに対する満足度は低いことを認識しました。

また、自由意見では「美濃加茂市にとっては重要」、「定住外国人の方に日本の文化やルールを伝えていくことは重要」や「やらざるを得なくなっていると思うし、互いの文化の違いを学び、特に外国人の方には日本に住むのなら日本のルールも学んでいただきたい」というご意見もありました。今後は、より一層日本の文化やルールを理解していただき、また、お互いが協力し合い、同じ地域の住民として交流を深められる関係を築けるよう、事業の推進に努めてまいります。

回答課：多文化共生課

(26) 広報紙やホームページで予算・決算・財政見通しを公表

重要度得点 4. 28

満足度得点 3. 77

【調査事項】 みなさんの「幸せ」を実現するために予算をつくりその執行をしています。そのおおよその内容（予算・決算・財政見通し）を、「広報紙」や「市ホームページ」でお知らせしています。

【考えや今後の取り組み】

■調査の結果、60%以上の方から公表は重要であると評価いただいたように、みなさんから納めていただいた税金や使用料などの使い道や金額（予算・決算）をお知らせするとともに、今の美濃加茂市の家計（財政状況）がどうなっているのか、将来どうなっていくのか（中期財政見通し）ということをご案内いただくことは、重要なことだと考えます。

『財政』というと「むずかしい」、「数字の羅列ばかり・・・」というイメージが強く敬遠されがちですが、みなさんに少しでも関心を持っていただけるよう、専門用語をやさしい言葉に置き換えたり、図・グラフなどを有効に活用したりするなど、親しみやすい情報の提供に努めてまいります。

回答課：財政経営課

(27) 市ホームページで市長の考え・うごき・交際費を公表

重要度得点 4. 1 1

満足度得点 3. 6 5

【調査事項】 市ホームページ中、「市長のページ」で、市長の考えや市長のうごきなどお知らせしています。また、市長の交際費も公表しています。

【考えや今後の取り組み】

■市長に関する情報を、市ホームページを使って公表していますが、自由意見では、「パソコンを持っていない人は見られない」や「広報紙にも掲載してほしい」などのご意見もいただきました。ホームページを普段から見る環境にない人へは、広報紙に掲載するなど「紙」媒体での公表なども検討していかなくてはならないと認識しました。

交際費の取扱いについては、交際費を「対外的に活動する地方公共団体の長が、その行政執行のために必要な外部との交際上要する経費」として、『支出基準』を設け、必要最小限にとどめていることを理解してもらえよう努力していきます。

また、「市民が意見をしやすいようにしてほしい」という意見もいただきました。既に、『市長のページ』から、市政への意見などを寄せられるようになっておりますが、更に市民の方から意見をいただける環境づくりに配慮する必要があります。

市長と語ろう「タウンミーティング」や「お出かけトーク」も実施しておりますが、例えば各地区などへ出向き多くの方の意見を伺えるようにするなど、手法を見直し充実を図っていきます。また、参加した会合やイベントなどで市民の方との対話の機会を設けるなども、今後検討していきます。

回答課：秘書課

(28) 市ホームページで監査結果を公表

重要度得点 4. 5 2

満足度得点 3. 8 3

【調査事項】 監査委員により、市のお金の使い方や行った事業に対する検査を受け、その結果を、市のホームページで公開しています。

【考えや今後の取り組み】

■今回の調査結果では、情報公開の一つとして「監査結果の公開」をホームページ上で行っていることについて重要と回答された方が7割を超え、必要性を感じました。

「ホームページだと一部の人が見ないので、広報紙で報告したほうが良いと思う」や「ホームページだけでなく、広報紙でお知らせしてもらえれば」とのご意見もありましたので、今後の監査結果の公開については、紙面での公開方法も検討していきます。

回答課：監査委員事務局

(29) 事業選択による借金残高の削減

重要度得点 4. 6 8

満足度得点 3. 7 1

【調査事項】 市では、道路整備や下水道事業などの事業のため、起債の借り入れ（借金）をして推進してきました。今後は、将来世代の負担を軽減するため、事業を選択することにより、借金の返済を進め、借金残高を減らしていきます。

【考えや今後の取り組み】

■この調査の結果では、事業の選択による借金残高の削減について80%以上の方から重要であると評価を受けております。また、自由意見でも、「借金を次世代に残さないように」、「額が額だけに時間がかかるとは思いますが、無駄をはぶき少しずつでも返していただきます」など、多くの方々に評価していただけているものと認識しております。

これは、市の経営方針として、「平成17年度から平成27年度までの10年間で100億円の借金削減」を掲げ取り組んでおります。

今後、歳入では、団塊世代の退職や納税人口比率の低下による税収減、歳出では、高齢化が進むことによる社会保障費などの増加や老朽化する公共施設の維持管理費の増加などで市の財政は、ますます厳しくなるものと考えます。

そうした中、財政の弾力性を維持しつつ、将来世代への負担を軽減することは、市の大きな使命であり、今回のアンケート調査において、多くの皆様から取り組みに対しご理解をいただき、心強く感じております。

「借金を減らすことは良いことですが、市民が必要としている事業は行ってください」との意見もありましたが、必要とされる大規模事業では、借金（市債）の借入れも必要不可欠ですが、借り入れにあたっては、できる限り有利な条件での借り入れに心がけます。

なお、ご意見をいただきました、人件費の削減については、計画的な職員の削減、組織・業

務の改善を行い、道路改良工事については、緊急度・重要度を見極め、必要性・効率性を踏まえた無駄の排除を徹底します。その他の事務事業においても全職員が一丸となって健全な財政運営に取り組みますので、引き続きご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

回答課：財政経営課